

**小中学校の適正規模に関する意識調査
報告書**

平成 29 年3月

目 次

I 調査の概要

1 目 的	1
2 調査期間	1
3 調査方法	1
4 調査対象、サンプル数及び回収率	1
5 報告書の見方と注意点	1

II 調査結果

第1部【全体集計・属性別集計】

回答者の属性	5
小中学校における望ましい学校教育について	8
日立市の小中学校の児童生徒数について	12
1 学年当たりの学級数について	14
自分の子どもが通っている学校について	18
小中学校の小規模化への対応について	23

第2部【学校規模別集計】

小中学校における望ましい学校教育について	40
日立市の小中学校の児童生徒数について	48
1 学年当たりの学級数について	52
自分の子どもが通っている学校について	58
小中学校の小規模化への対応について	60

III 参考資料

1 単純集計表	69
2 学校別集計	76
3 小中学校の適正規模に関する意識調査票	96

I 調査の概要

I 調査の概要

1 目的

少子化等の進行により本市の児童生徒数が減少する中で、子どもたちにとってより良い学習環境の整備に向けた小中学校の適正配置を検討するため、保護者等の意向を調査することを目的とする。

2 調査期間

平成28年11月28日～12月20日

3 調査方法

郵送及び各学校に配布

4 調査対象、サンプル数及び回収率

対象	サンプル数	調査方法	回収率（回収サンプル）
保護者	2,694人	学校で配布	91.5%（2,464人）
一般市民	3,000人 （うち1,000人は未就学児保護者）	郵送	48.7%（1,462人）
教職員	1,153人	庁内イントラネット	79.2%（913人）
計	6,847人	—	70.7%（4,839人）

5 報告書の見方と注意点

○本文（Ⅱ 調査結果）は、設問ごとに次の3つで構成する。

（1）全体（全ての回答の集計結果）

（2）属性別（①保護者、②一般（市民）、③教職員 それぞれの集計結果）

（3）学校規模別（下表分類による集計結果）

校種	分類	学校名	表記
小学校	6学級以下(全学年1学級以下)	仲町、中小路、東小沢、中里、山部	<～6学級>
	7～11学級	河原子、成沢、大みか、油縄子、久慈	<7～11学級>
	12学級以上(全学年2学級以上)	助川、会瀬、宮田、滑川、大久保、諏訪、水木、大沼、金沢、塙山、田尻、日高、豊浦、坂本、櫛形	<12学級～>
中学校	3学級以下(全学年1学級)	中里	<～3学級>
	4～8学級	平沢、河原子、台原、坂本	<4～8学級>
	9学級以上(全学年3学級以上)	助川、駒王、滑川、多賀、大久保、泉丘、日高、豊浦、久慈、十王	<9学級～>

○本文中の「n」は、設問に対する回答者数である。

○選択肢から複数回答する設問は、回答者数に加え、選択された回答数の合計を「件数」で表している。

例) 問7. n=4,839 (複数回答) 14,266件

○集計結果を表すグラフでは、数値の小数点第2位を四捨五入して表示しているため、表記上、内訳数値の合計が100%にならない場合がある。

[第2部について]

○本文（第2部）は、設問ごとに、属性別（①保護者、②一般（市民））、学校規模別に集計した。

○学区不明者は、除外して集計した。

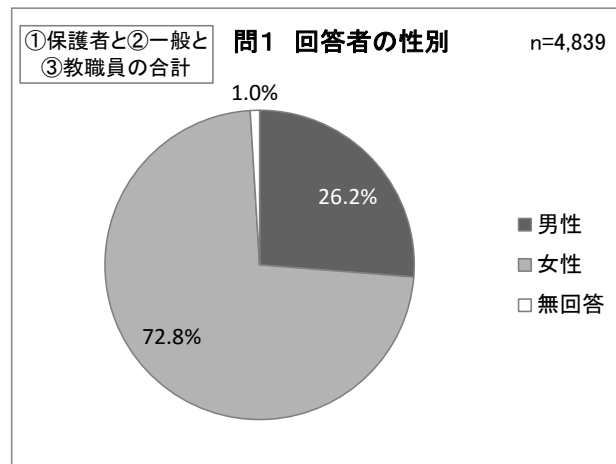
○一般は、小学校に関する設問では小学校区の規模別で分類、中学校に関する設問では中学校区の規模別で分類している。

Ⅱ 調査結果

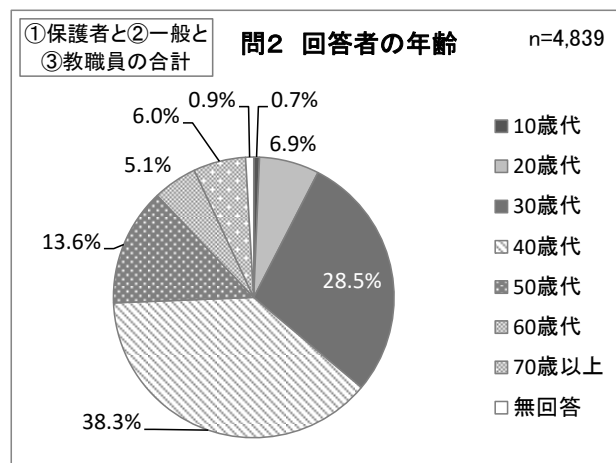
第1部 【全体集計・属性別集計】

回答者の属性

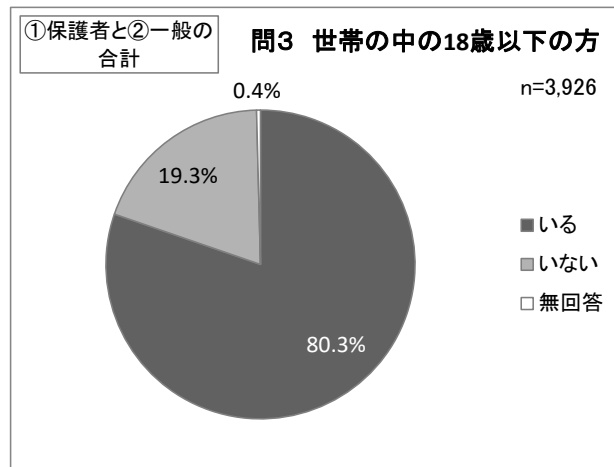
問1 あなたの性別をお答えください。



問2 あなたの年齢をお答えください。

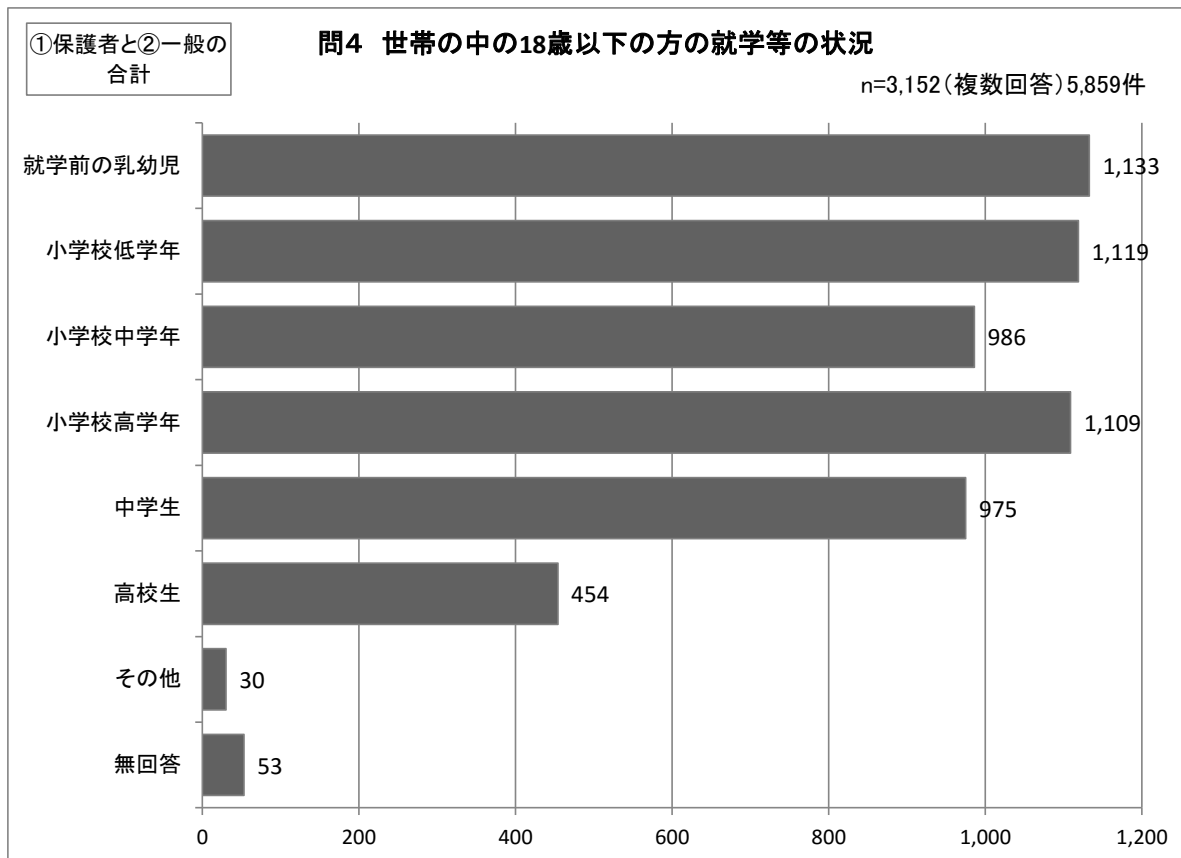


問3 あなたの世帯には、18歳以下の方はいらっしゃいますか。

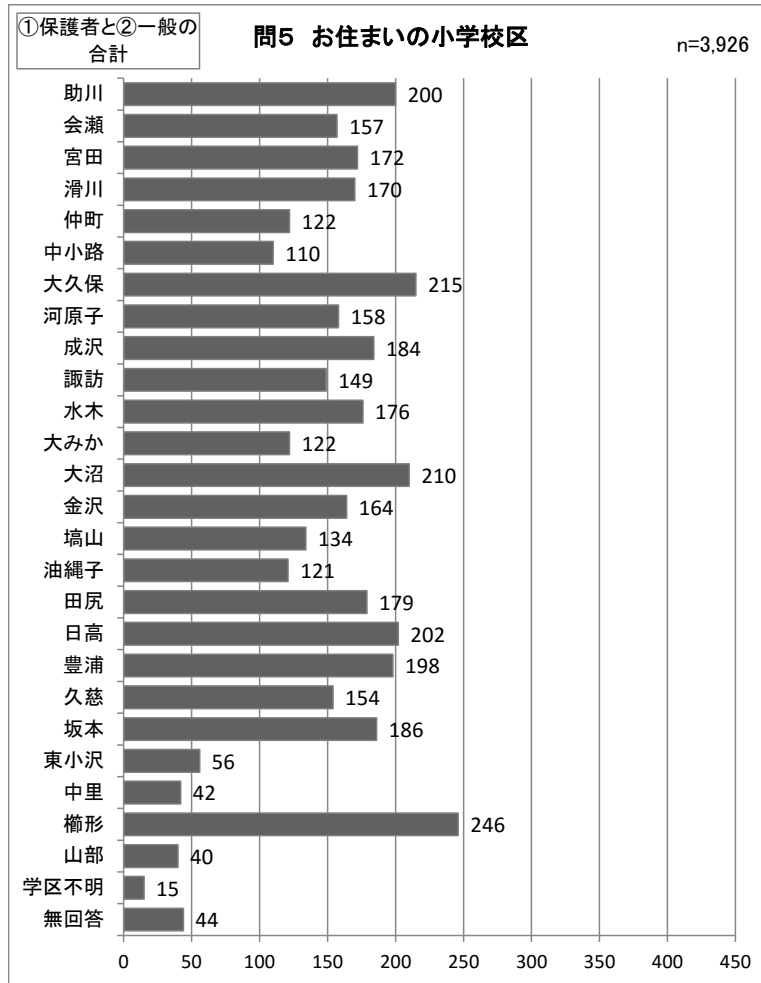


問4 問3で「(1) いる」と答えた方にお伺いします。

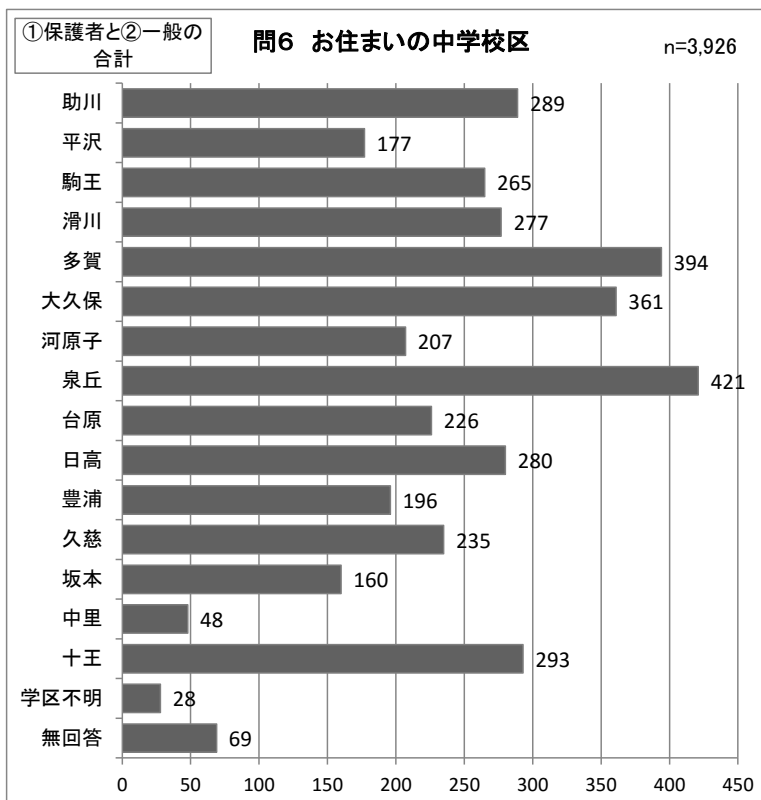
あなたの世帯の18歳以下の方の就学等の状況について、該当するものを全てお答えください。
(複数回答)



問5 あなたがお住まいの小学校区はどこですか。



問6 あなたがお住まいの中学校区はどこですか。



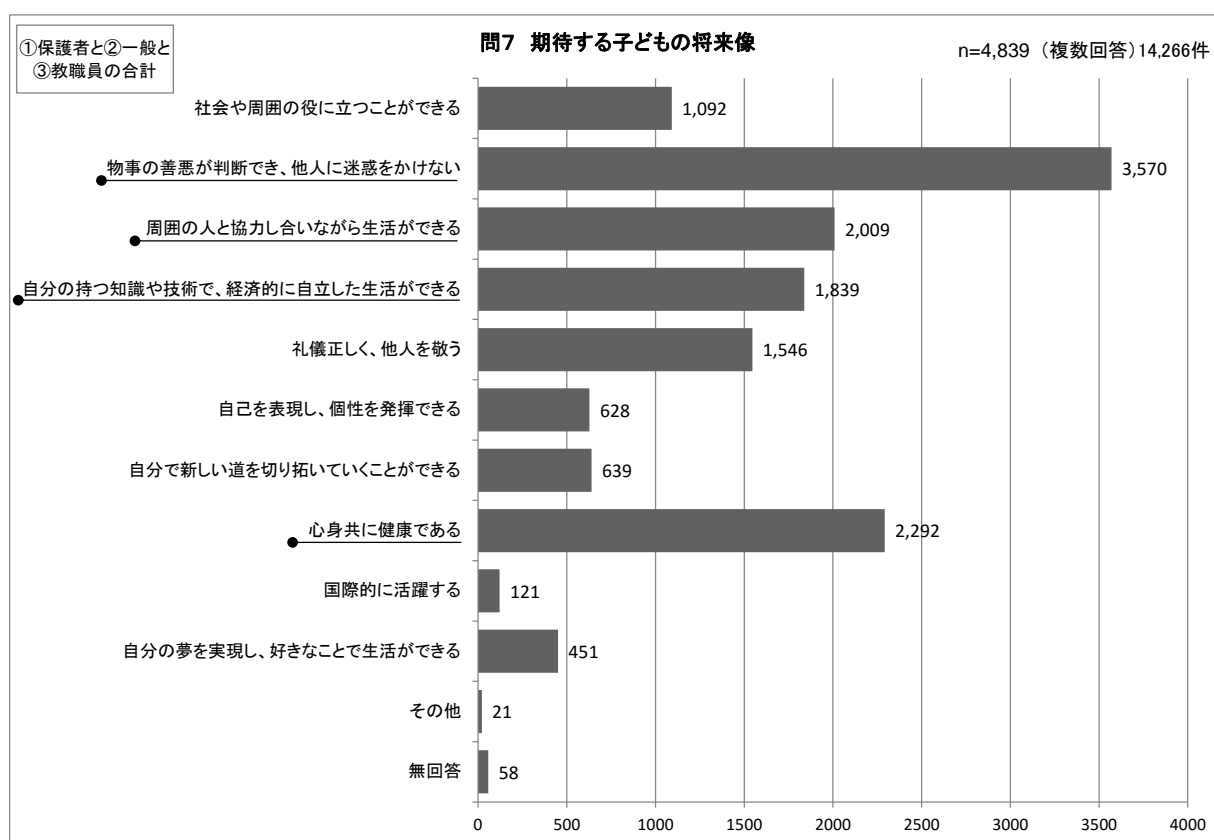
小中学校における望ましい学校教育について

問7 期待する子どもの将来像はどのようなものですか。

あなたの考えに近いと思われるものを、3つまでお答えください。(複数回答)

(1) 全体

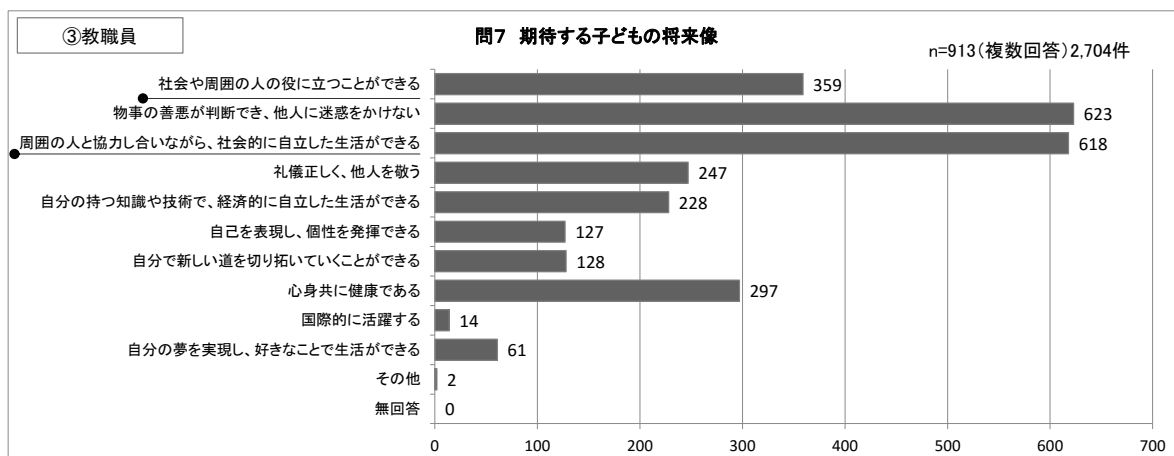
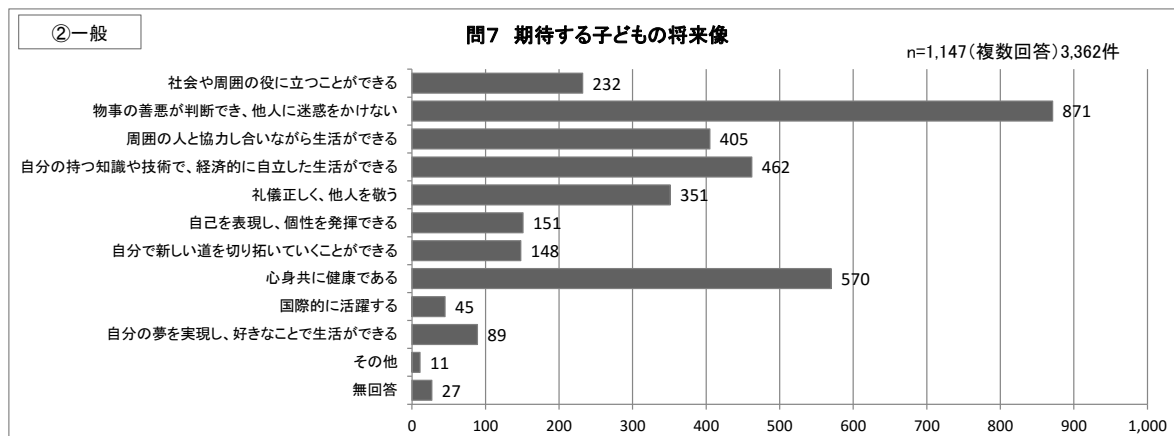
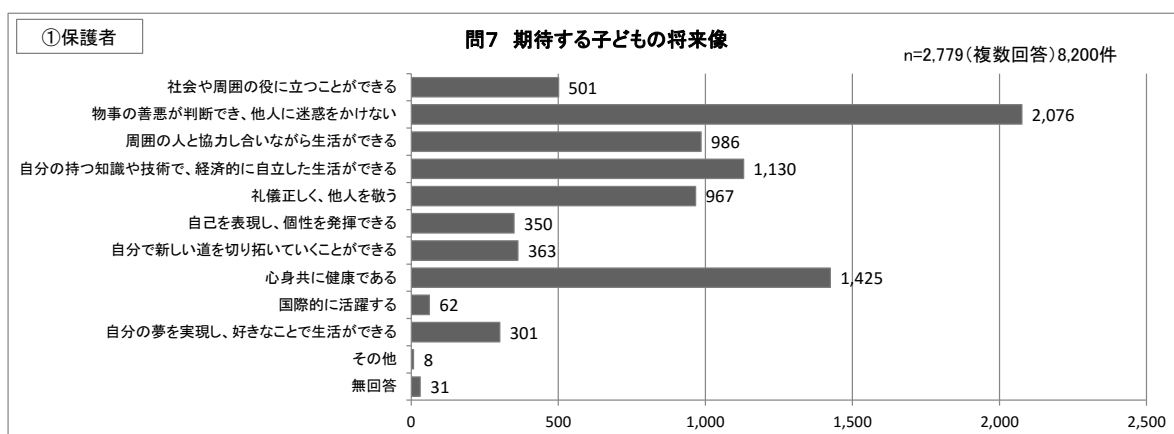
○全体としては、「物事の善悪が判断でき、他人に迷惑をかけない」が最も多く、次いで「心身共に健康である」、「周囲の人と協力し合いながら生活ができる」、「自分の持つ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる」の順になっている。



(2) 属性別

○保護者と一般は、ほぼ同様の傾向を示すが、教職員は異なる傾向が見られる。

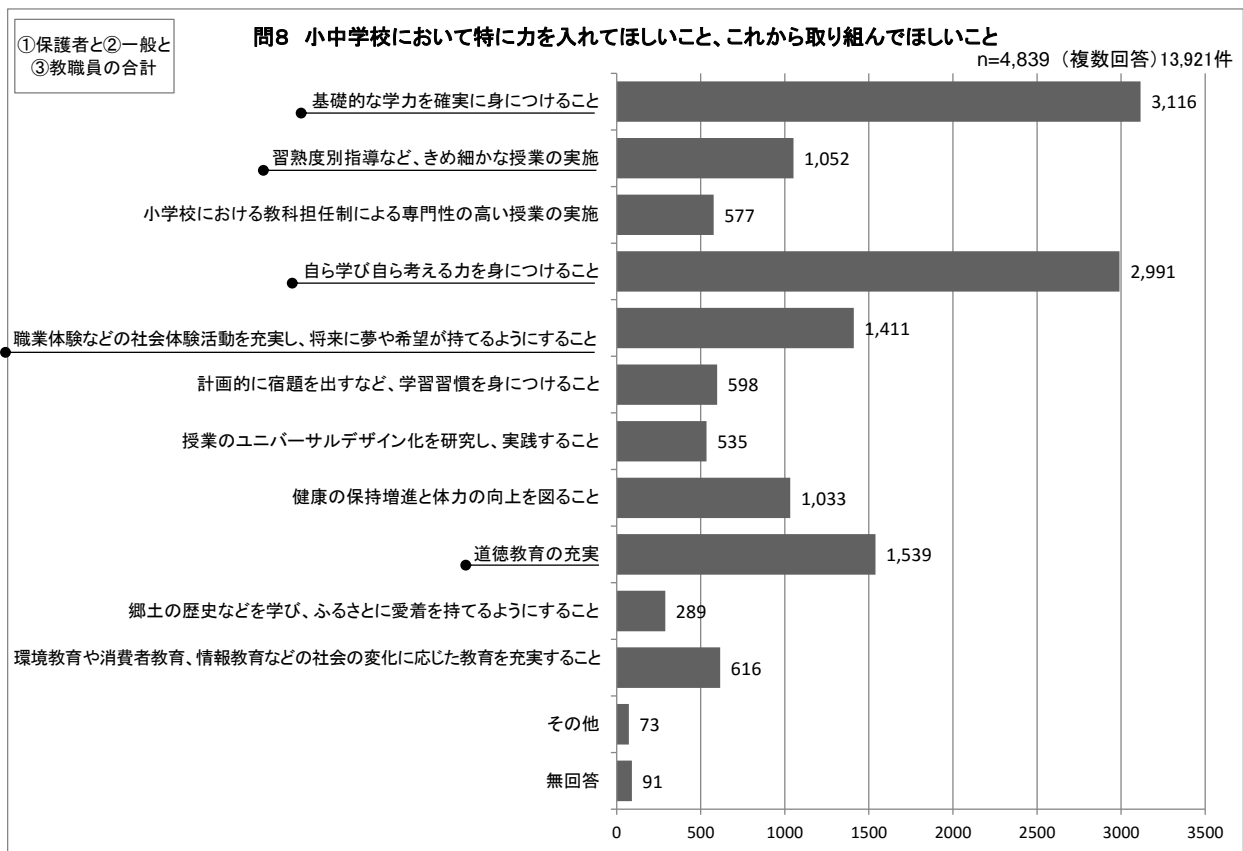
○教職員については、「物事の善悪が判断でき、他人に迷惑をかけない」が最も多いものの、「周囲の人と協力し合いながら生活ができる」がほぼ同数で2位であるほか、次いで多いのが「社会や周囲の人の役に立つことができる」となっており、子どもたちに、周囲の人との良好な関係づくりや、社会の中で自分の役割を意識できる大人になることをより期待していることがうかがえる。



問8 小中学校において、特に力を入れてほしいこと、これから取り組んでほしいことは何ですか。
 (又はあなたの勤務する学校において、特に力を入れて取り組まなければならないと思うことは何ですか。) あなたの考えに近いと思われるものを3つまでお答えください。(複数回答)

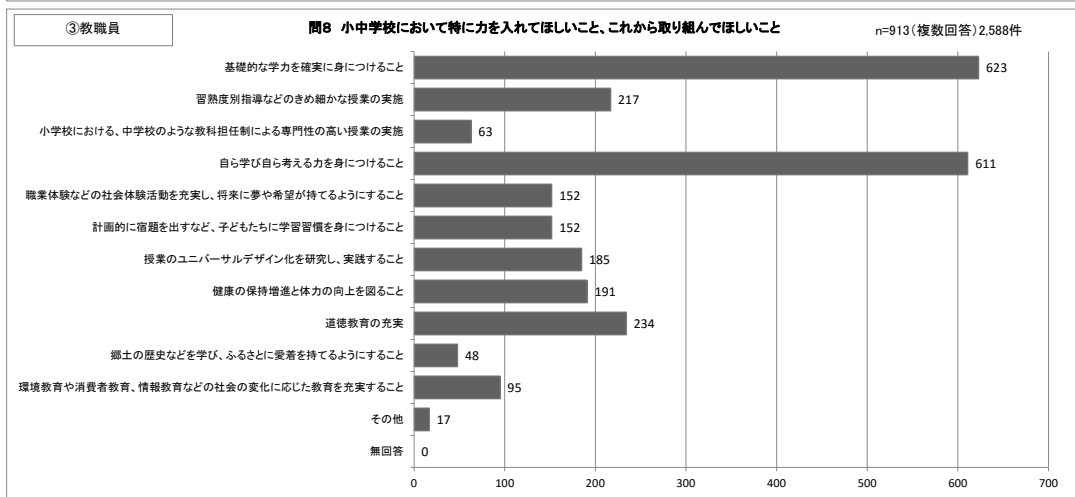
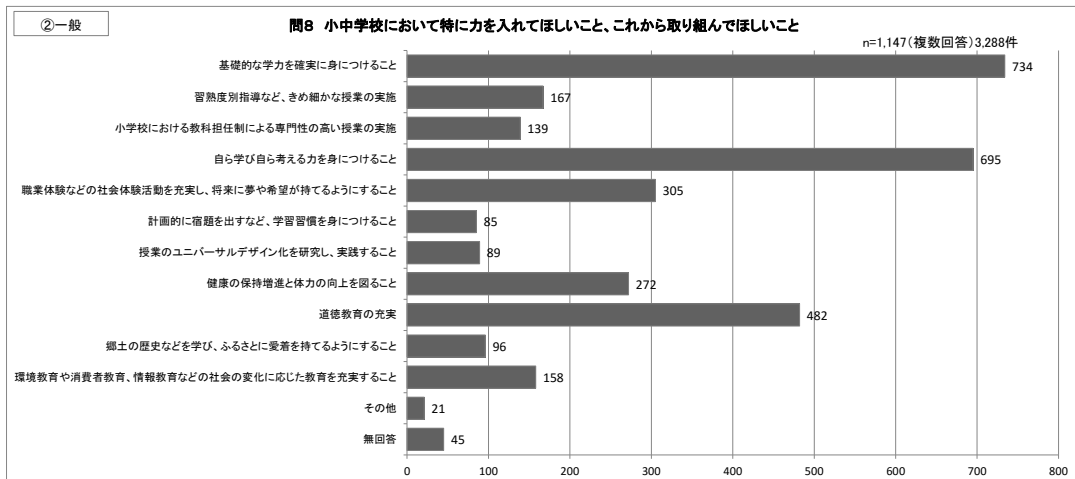
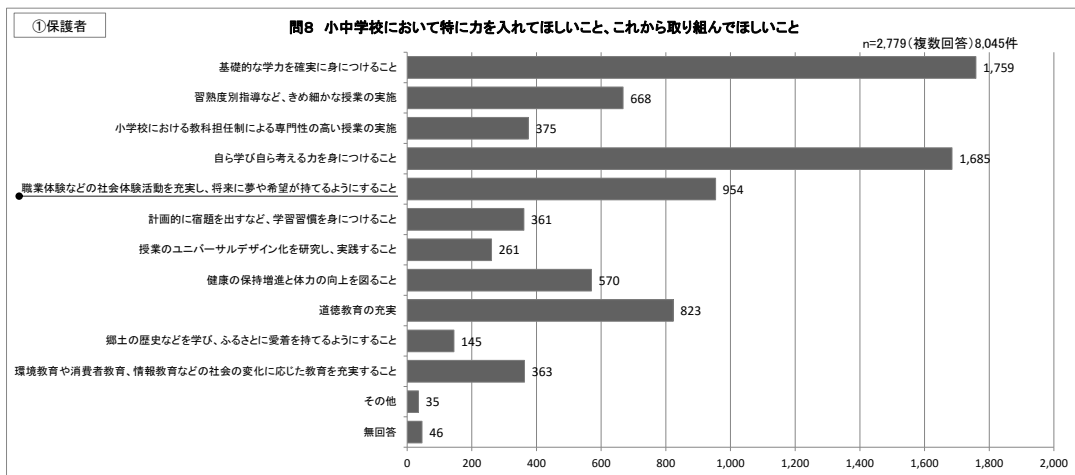
(1) 全体

○全体としては、「基礎的な学力を確実に身につけること」、「自ら学び自ら考える力をつけること」が多く、次いで、「道徳教育の充実」、「職業体験などの社会体験活動を充実し、将来に夢や希望が持てるようにすること」、「習熟度別指導など、きめ細かな授業の実施」が多くなっている。



(2) 属性別

- 全ての属性において、「基礎的な学力を確実に身につけること」が最も多く、次いで「自ら学び自ら考える力を身につけること」となっているのは全体傾向と同様である。
- 3番目に多いものは違いが見られる。一般と教職員が、「**道徳教育の充実**」であるのに対し、保護者では「**職業体験などの社会体験活動を充実し、将来に夢や希望が持てるようにすること**」となっており、保護者は、学力や学ぶ力とともに、社会に適応する力をつける教育を望んでいることがうかがえる。



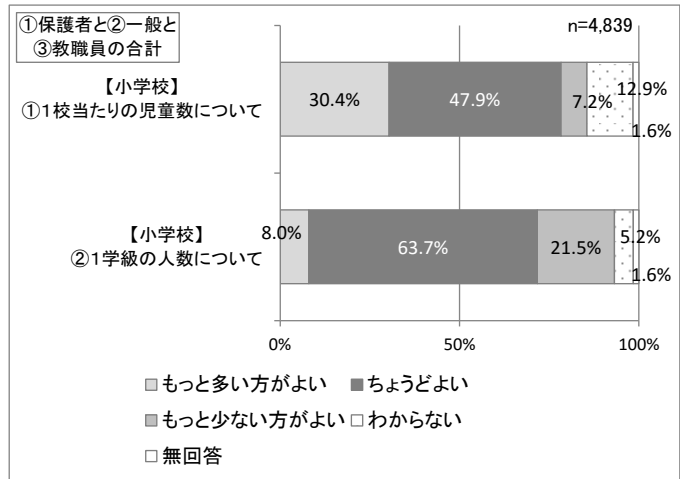
日立市の小中学校の児童生徒数について

問9 日立市の小学校の①1校当たりの児童数(※1)や、②1学級の人数(※2)について、どのように感じていますか。

※1 日立市の平均353人(学年当たり59人) ※2 日立市の平均29人

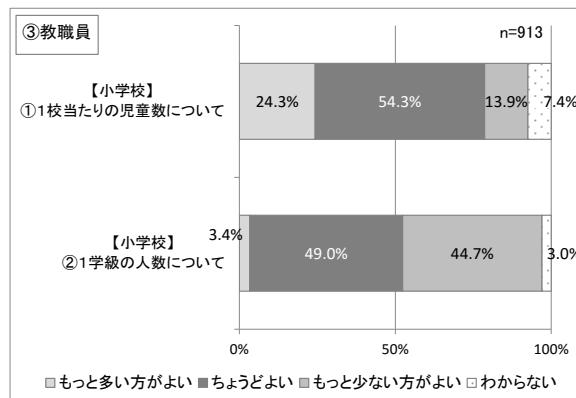
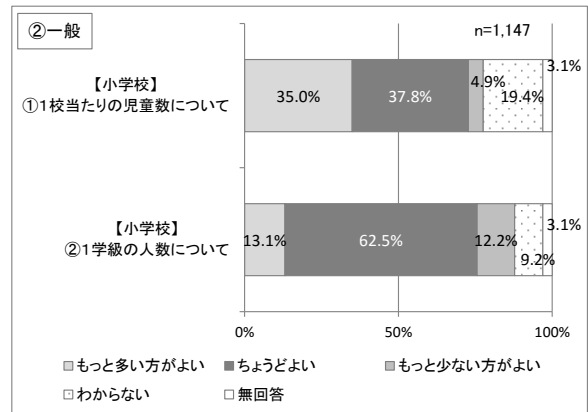
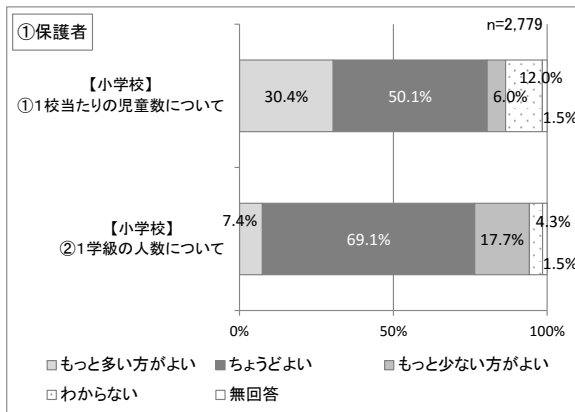
(1) 全体

○小学校については、①1校当たりの児童数、②1学級の人数とも「ちょうどよい」が最も多い。
 ○また、①1校当たりの児童数は、「もっと多い方がよい」という回答が約3割で2番目に多く、②1学級の人数については、「もっと少ない方がよい」が2番目に多くなっていることから、学校全体での児童数は多く、1学級の児童数は少ない方がよいという傾向を示している。



(2) 属性別

○②1学級の人数については、教職員では、「もっと少ない方がよい」が約4割で保護者の2倍以上となっており、学級経営においては、より少ない児童数を希望していることがうかがえる。

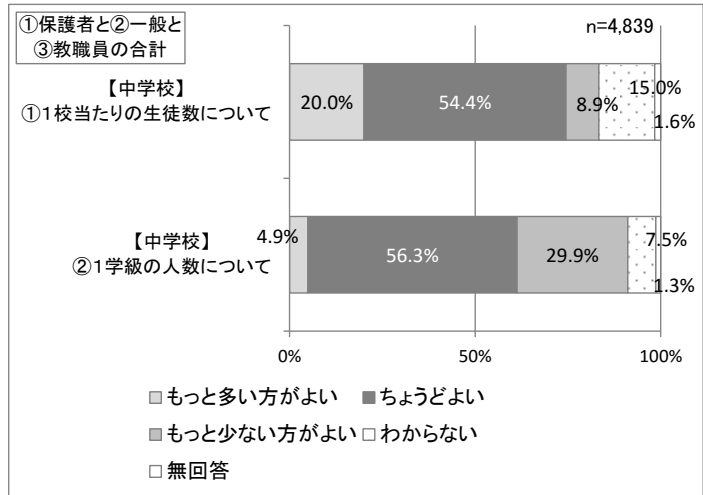


問10 日立市の中学校の①1校当たりの生徒数(※3)や、②1学級の人数(※4)について、どのように感じていますか。

※3 日立市の平均327人(学年当たり109人) ※4 日立市の平均33人

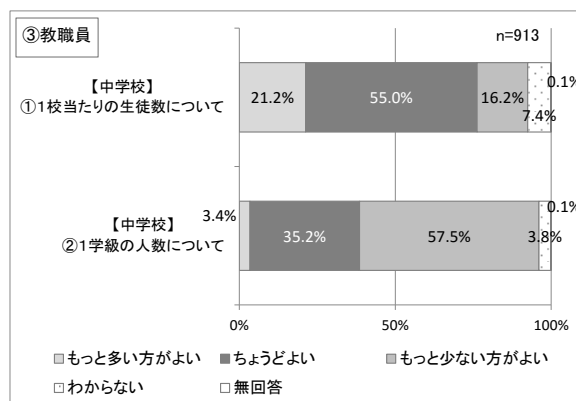
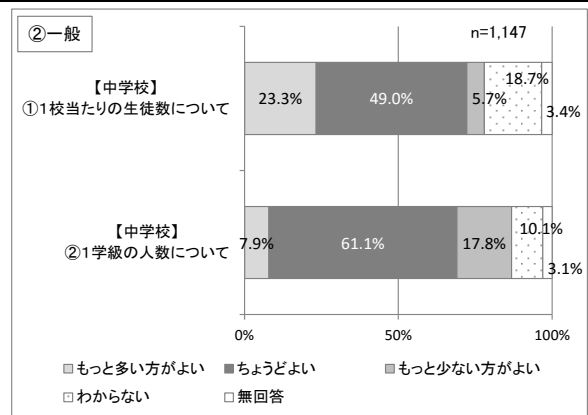
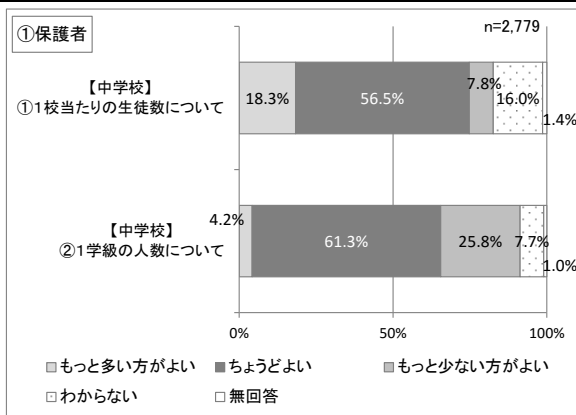
(1) 全体

○中学校についても小学校と同様、①1校当たりの生徒数、②1学級の人数とも「ちょうどよい」が最も多い。
 ○一方、②1学級の人数については、「もっと少ない方がよい」という回答が約3割で、小学校よりも高くなっている。



(2) 属性別

○①1校当たりの生徒数については、各属性とも同様の傾向を示しており、「ちょうどよい」がそれぞれ約5割を占めている。
 ○一方、②1学級の人数については、教職員では、「ちょうどよい」が約4割、「もっと少ない方がよい」が約6割となり、学級経営においては、より少ない生徒数を希望していることがうかがえ、この傾向は小学校よりも高いものとなっている。

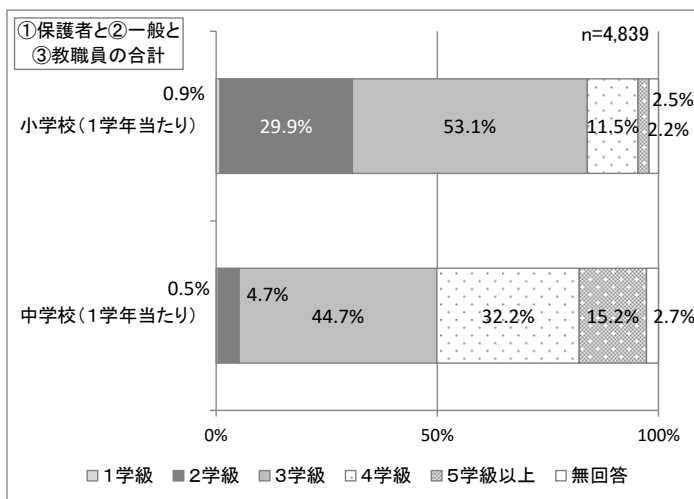


1学年当たりの学級数について

問11 1学年当たりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。

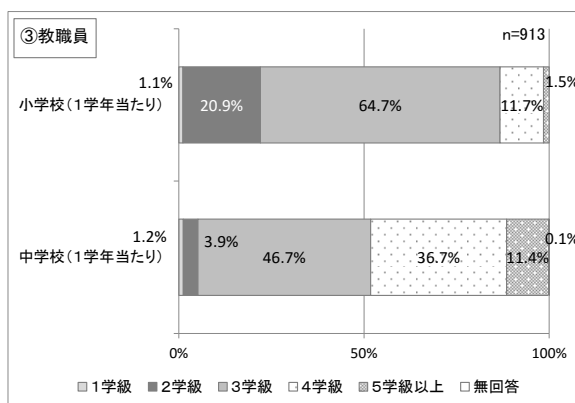
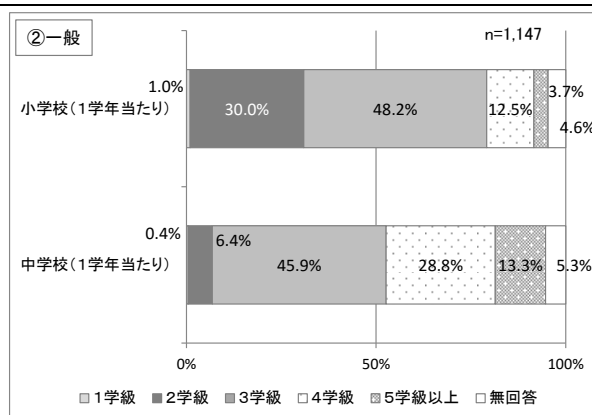
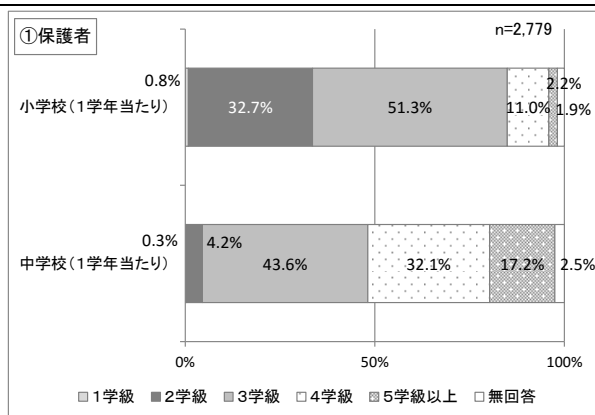
(1) 全体

- 1学年当たりの学級数については、小学校、中学校それぞれ「3学級」が最も多くなっている。
- 2番目に多い回答は、小学校では「2学級」、中学校では「4学級」で、違いが見られる。



(2) 属性別

- 属性別で見ると、保護者、一般ではほぼ同様の傾向を示すが、教職員では違いが見られる。
- 教職員では、小学校については、「3学級」の回答割合が、中学校については、「4学級」という回答割合が他と比べて高くなっている。
- また、問12(その理由)の結果において、「教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える」が2番目に多い回答(P16③教職員、P17③教職員 参照)となっていることも合わせると、教職員は他に比べ、より大きな学校規模を望んでいる傾向がうかがえる。

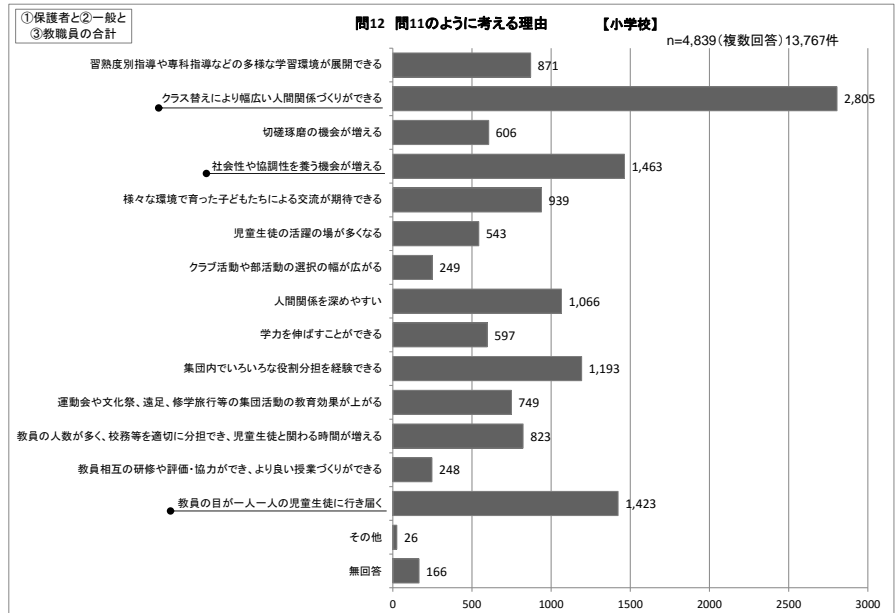


問12 問11のように考える理由について、あなたの考えに近いと思われるものを、小学校、中学校それぞれ3つまでお答えください。(複数回答)

(1) 全体

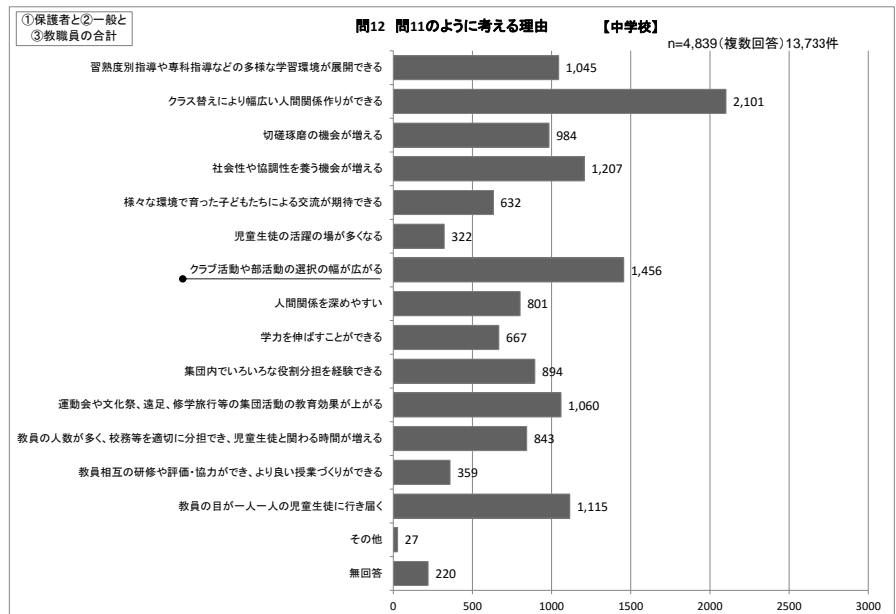
【小学校】

○小学校の1学年当たりの学級数を選択した理由については、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」が最も多く、次いで、「社会性や協調性を養う機会が増える」、「教員の目が一人一人の児童生徒に行き届く」となっている。



【中学校】

○中学校の1学年当たりの学級数を選択した理由については、小学校と同様の回答に加え、「クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる」という回答も多くなる。

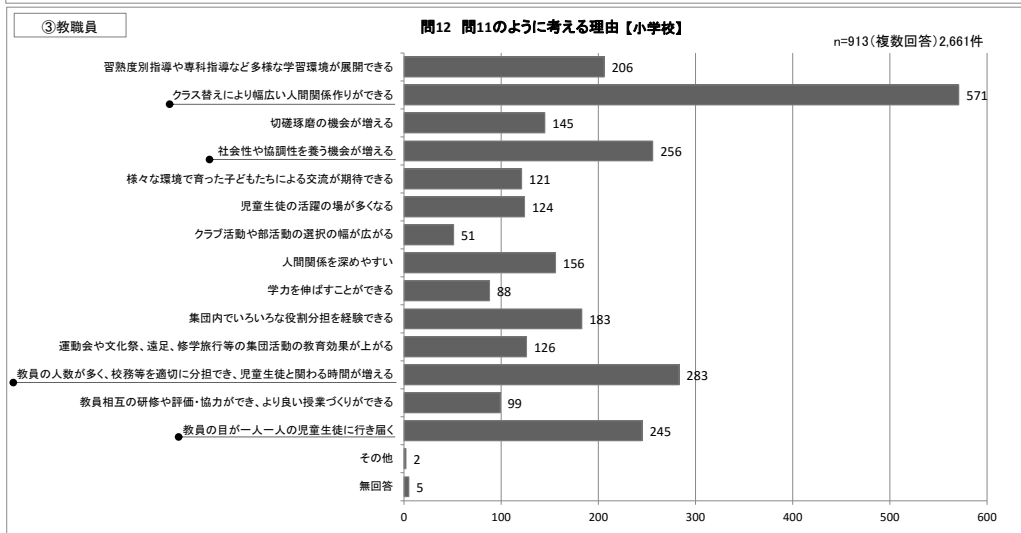
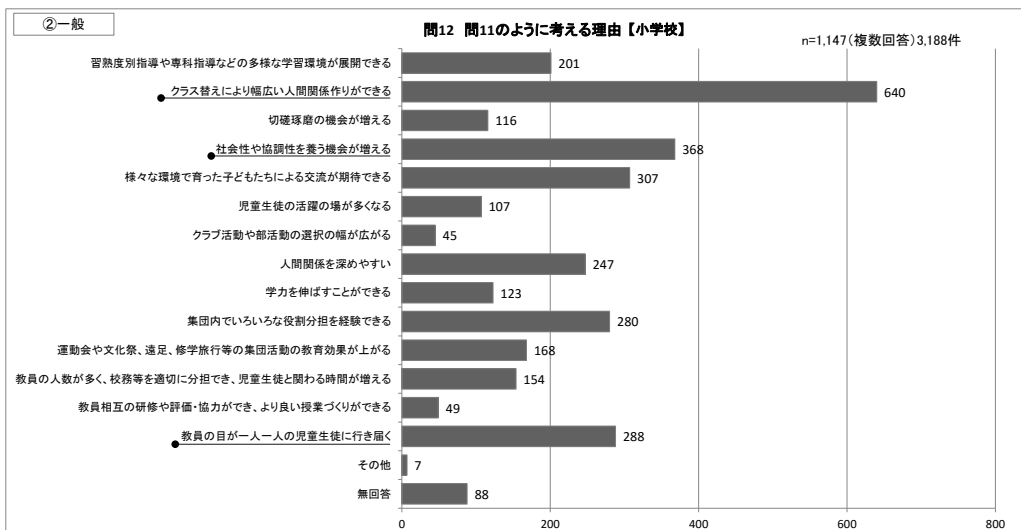
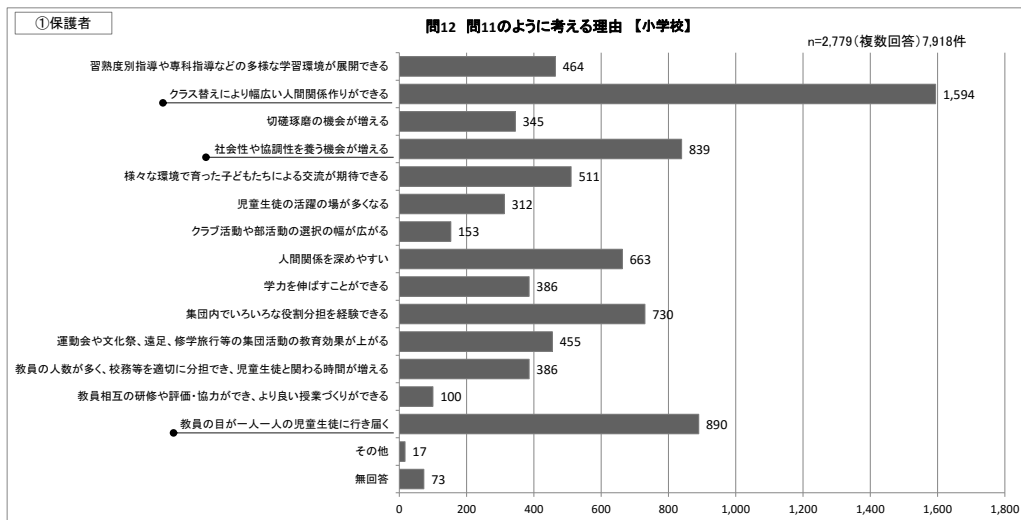


(2) 属性別

【小学校】

○各属性で「クラス替えにより幅広い人間関係作りができる」が最も多くなっており、「教員の目が一人一人の児童生徒に行き届く」、「社会性や協調性を養う機会が増える」といった理由が多く、共通している。

○教職員では、「教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える」が多く、違いが見られる。

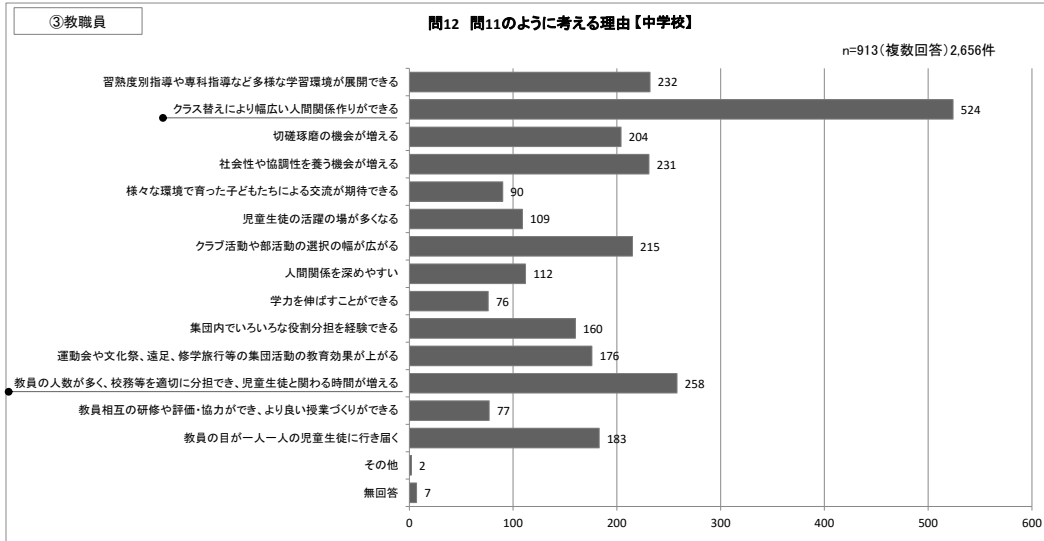
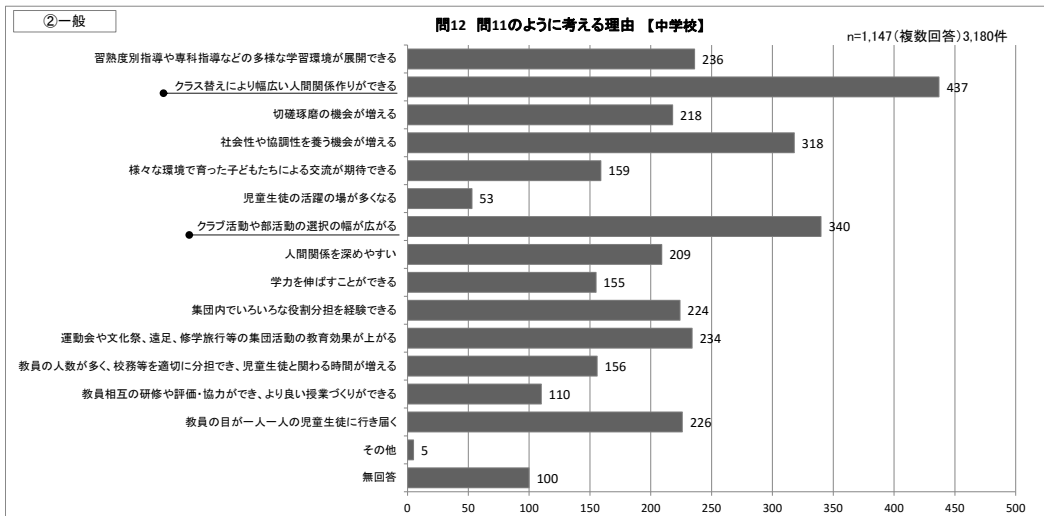
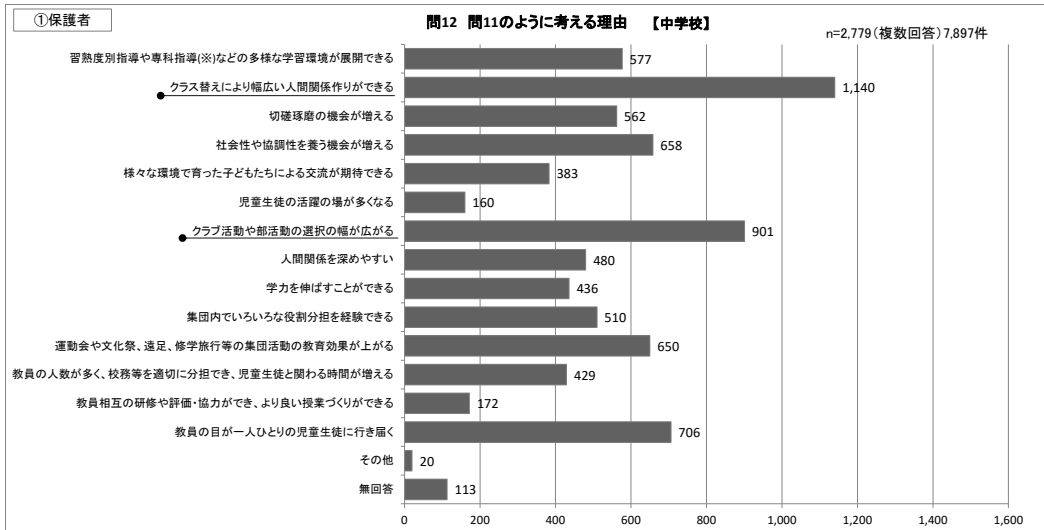


【中学校】

○中学校については、各属性で「クラス替えにより幅広い人間関係作りができる」が最も多い回答となっている。

○また、「クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる」については、保護者と一般で増えており、小学校よりも中学校の方が上位となっている。

○教職員においては、中学校でも「教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える」が多くなっており、小学校と同じ傾向である。



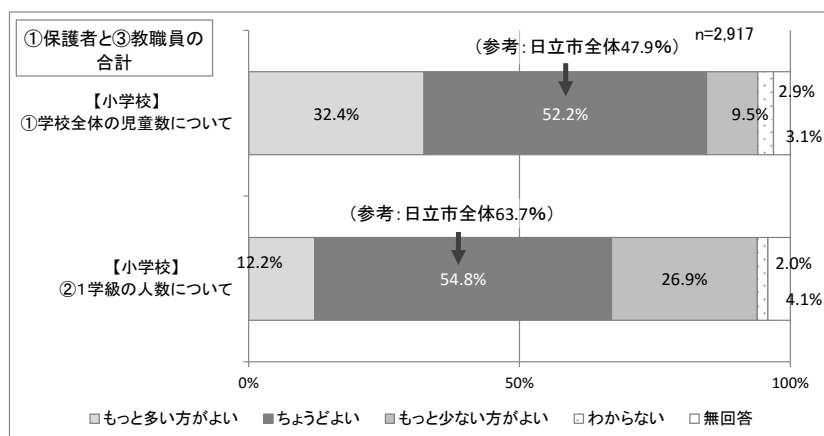
自分の子どもが通っている学校について

問13 あなたの世帯のお子さんが通学している学校（又はあなたの勤務する学校）の児童生徒数や1学級の人数については、どのように感じていますか。小学校、中学校について、それぞれ1つ選んでお答えください。

(1) 全体

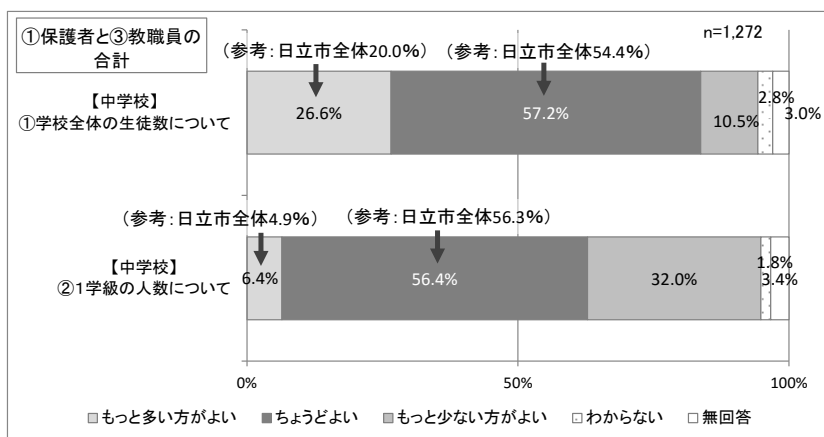
【小学校】

- 小学校では、①学校全体の児童数について、「ちょうどよい」が最も多く、日立市全体（問9の①）と比較しても多い傾向にある。
- ②1学級の人数については、「ちょうどよい」が最も多いが、日立市全体（問9の②）と比較するとやや少ない。



【中学校】

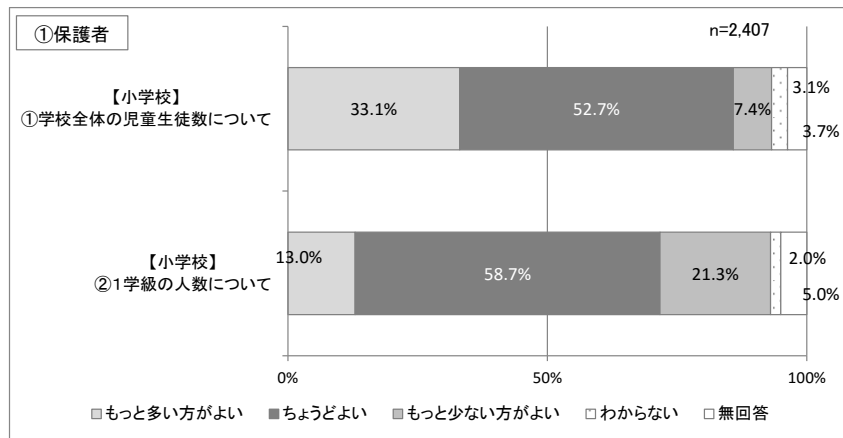
- 中学校では、①学校全体の生徒数について、「ちょうどよい」が最も多いが、日立市全体（問10の①）と比較すると、「もっと多い方がよい」がやや多い傾向にある。
- ②1学級の人数については、「ちょうどよい」が最も多いが、日立市全体（問10の②）と比較すると、「ちょうどよい」は少なく、「もっと多い方がよい」がやや多い傾向にある。



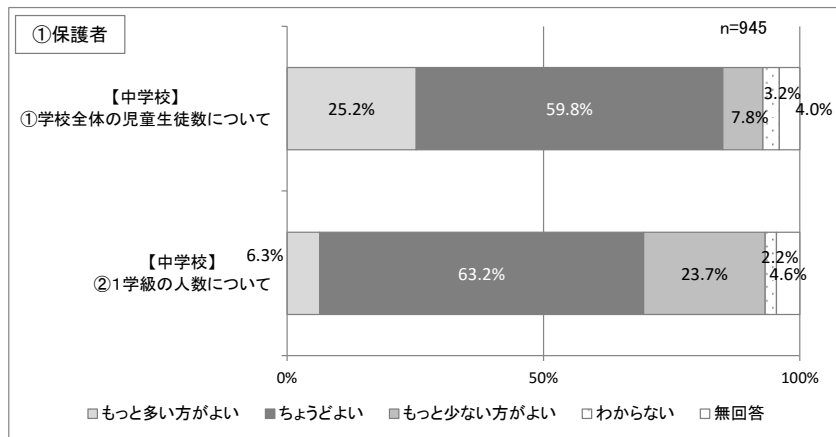
(2) 属性別

○①学校全体の児童生徒数については、保護者、教職員ともに「ちょうどよい」が最も多く、大きな違いは見られない。
 ○一方、②1学級の人数については、保護者は「ちょうどよい」が最も多いのに対し、小中学校所属の教職員は「もっと少ない方がよい」が最も多く、違いが見られる。

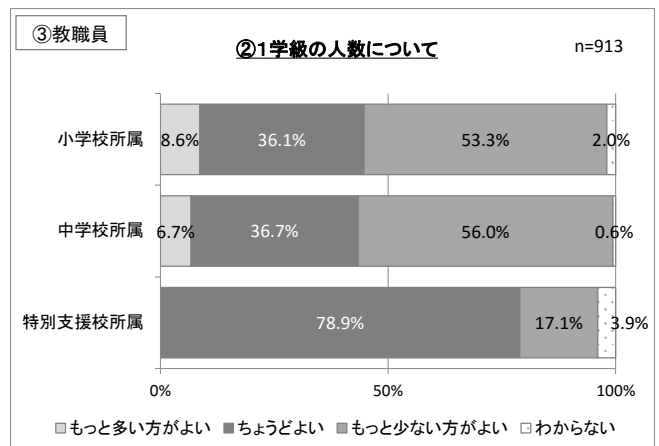
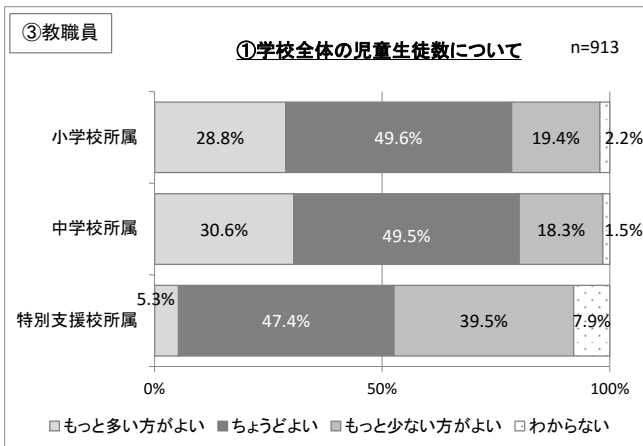
①【小学生のいる世帯】



②【中学生のいる世帯】



③【教職員】



問14 問13のように感じるのは、なぜですか。(自由記載)

2,513人/3,692人の方から寄せられたご意見等の中から主なものを記載

<記載順>

- 1 学校全体の児童生徒数について
 - (1) 「もっと多い方がよい」理由
 - (2) 「ちょうどよい」理由
 - (3) 「もっと少ない方がよい」理由

- 2 1学級の人数について
 - (1) 「もっと多い方がよい」理由
 - (2) 「ちょうどよい」理由
 - (3) 「もっと少ない方がよい」理由

1 学校全体の児童生徒数について

- (1) 「もっと多い方がよい」理由
 - ア 協調性、社会性などが学べるように
 - (ア) 幼少期から小学校時代は、勉強も大事ですがたくさんの友達との出会いとふれあいをすることも多様な考えや視点を持つことにつながる良いチャンスだと思います。(保護者)
 - (イ) 集団の中で協調性や社会性を大切にすることを学んでほしいから。(保護者)
 - (ウ) 競争することができない。負けても悔しい気持ちがないため、強い心(気持ち)が育たない。(一般)
 - (エ) 切磋琢磨する状況がほとんどなく、自尊感情がなかなか伸びていかない。(教職員)
 - イ クラス替えができるように
 - (ア) 人数が少ないと友達関係に行き詰ったときにクラス替えもなかったら希望も持てないし逃げ道もなく追い込まれてしまうと思うので。(保護者)
 - (イ) クラス替えや部活動などで多くの交流関係が期待できる。(一般)
 - ウ 進学時の影響が心配
 - (ア) 少数人数の小学校に子供たちがお世話になっております。学習面、道徳面は教職員の細やかな指導で遅れはありませんが、大人数でしかできない体験ができない6年間が中学校生活初めに多少ですが影響しました。(保護者)
 - (イ) 子どもの人数が少なすぎる。クラス替えもなくいつも同じメンバーでこの先このままで高校にいいたらちゃんと人間関係を築いて行けるのか不安になる。もっと人数の多い学校で生活させてあげないと気の毒だと思う。親も辛い。(保護者)
 - (ウ) クラス替えを経験しないため、中学校以降からの生活にとまどうと思う。(保護者)
 - エ 活動の幅が広がるように
 - (ア) 全体の人数が少ないと行事やクラブ活動、部活など制限されてしまうから。(保護者)
 - (イ) 河原子中は隣接中学校に比べてはるかに少ない。勉強面においては先生方も目が届いているので良いと思うが、同じ市立の中学なのに部活面で差があるのは子供たちがかわいそう。(保護者)
 - オ 保護者の負担を軽減できるように
 - (ア) PTA活動の負担が大きいから。(保護者)
 - (イ) 1学年の子どもの数が少ないとPTA役員が回せず、保護者の負担が増す。(一般)
- (2) 「ちょうどよい」理由
 - ア たくさんの友達と出会える
 - (ア) 自分自身、3クラスでも6年間過ごしました。たくさんの友人との交流によって、いいこと悪いこと両面での経験ができたと思います。(保護者)
 - (イ) 3学級はクラス替えにより新しい友人関係も作れるし、また6年間の間にはほとんどの子と知り合いになるちょうどいい人数だと思うから。(一般)

イ 子ども同士で学べる

- (ア) 様々な「環境」や「人」に触れることで協調性、人間性、集団行動・活動による社会性等がはぐくまれると思うので、児童生徒数は多いほうがいい。学校に親が介入するのではなく、子供社会で育つことが大切！（保護者）
- (イ) 部活や勉強で競い合う気持ちも大事かと思うので4クラスくらいがよいと思う。それ以上は顔と名前を覚えるのが大変。（保護者）
- (ウ) 1学年5学級以上あり、様々な生徒がいるため大変なこともありますが、やはり人数が多いことで、人間関係を学べると思うからです。また、行事や部活動などでも切磋琢磨できる環境に自然となると思うからです。（教職員）

ウ 行事等が活発で楽しい

- (ア) 3クラスあるが、毎年のクラス替えにより友達の幅が広がる。運動会、南部会などの行事がより楽しい。（保護者）
- (イ) 4クラスで35人程度が、多すぎず、少なすぎずで、様々な教育活動が活気を保ちながら行えるから。（教職員）

エ その他

- (ア) クラス替えが出来て、部活動の限定もなく、教員の目が行き届く範囲だと思うから。（保護者）
- (イ) 1学年1学級の少人数制で担任の目も届きやすい。児童一人一人がお互いを理解している。（保護者）
- (ウ) 人数が少ないのでみんな仲良し。いじめがない。（保護者）※単学級以下の学校
- (エ) この時期には少人数で先生の目がよくいき渡る環境の中で、一人一人が役割を持って活躍できるチャンスが多い方が子供の自信につながり良いと考えます。（保護者）※単学級以下の学校

(3) 「もっと少ない方がよい」理由

ア 先生の目が行き届く

- (ア) 子供の変化に気づきやすく、トラブルを未然に防ぐことになるから。（保護者）
- (イ) 勉強や部活でもっと一人一人を見てほしいです。（保護者）
- (ウ) 教師と深く関わり、部活・進路などの相談をいつでもできるようにしてほしいから。（保護者）

イ その他

- (ア) 他の学区より児童が多く、クラス数が多いため。（保護者）
- (イ) 人数が多すぎて運動会や授業参観等行事をよく見ることができない。（保護者）
- (ウ) 行事のある時の駐車場問題。（保護者）
- (エ) 全校生徒数に対し教室等が(校舎、グラウンド、体育館)追いついていない気がする。（保護者）

2 1学級の人数について

(1) 「もっと多い方がよい」理由

ア 協調性、社会性などが学べるように

- (ア) 1学級当たり3～7人では少なすぎて、学力、人間関係の面でも不安要素が多い。（保護者）
- (イ) 現在30人未満なので男女に分けると男子が少なく、協調性を養うためにも、もう少し多いような気がします。（保護者）
- (ウ) 人数が少ないと一人一人の要望が強くなる傾向があるように感じる。人数が多い方が譲り合いや忍耐力、寛容な心が育つように思われるから。また、多くの友との触れあいを通して、人との関わり方などを実体験として学んで欲しいから。（教職員）

イ 学び合いができるように

- (ア) 10名以下なので、多様な考え方や学び合いが難しいから。（教職員）
- (イ) 2クラス60数人だと切磋琢磨する環境が少ないことが多いのではないかと考えます。（保護者）

ウ いろいろな役割が果たせるように／負担軽減ができるように

- (ア) 今1クラスしかない上に20名程度なので、少なすぎて早い段階から役割が決まってきてしまって、子ども同士も決めてしまっている様子でちょっと残念。（一般）
- (イ) 人数が少なすぎると、役割分担がとてもしにくい。（教職員）
- (ウ) 生徒の役割が多く、忙しそうだから。（教職員）

(2) 「ちょうどよい」理由

ア 10人程度がよい

- (ア) 少人数であってこそ、個別活動の場が多くなる。10人前後がきめ細かな指導が得られる。素晴らしい環境であると言える。（保護者）

イ 20～30人程度がよい

- (ア) 20数人のクラスで、とても落ち着いている。教員がとても丁寧にかかわってくれていると感じるから。(保護者)
- (イ) 1クラスの生徒数が30人を超えると(教室サイズは変わらないので)すごく狭く活動しづらく、息苦しいから30人以下がベスト。(先生も30人以上だと対応も適当になる)経験あり。(保護者)
- (ウ) 3年間という短い期間の上、受験があるので30人前後が深く関われる人数だと思う。(保護者)
- (エ) 1学級の人数が、30人程度なので、担任が一人一人の児童生徒理解がしやすい。グループや班編制するときに、適切な人数である。合唱コンクールや体育祭等の集団活動には、適切な人数である。さらに、児童生徒が切磋琢磨し、互いに高め合うには適した人数である。(教職員)

(3) 「もっと少ない方がよい」理由

ア 30人程度がよい

- (ア) 思春期の精神的な安定が難しくいじめなどの問題が増える時期だと思うので、子ども達一人一人の変化を先生方に感じ取っていただくためには1学級30名以上では難しいのではないかと思います。(保護者)
- (イ) 1学級30人程度だと個に応じた指導と、競争も取り入れた意欲の高い授業、学級経営ができると考えている。(教職員)
- (ウ) 少子化が進み、単学級のある学校や単学級みの学校が増えることが予想される。年々、一人当たりの仕事量は増すのに、職員は減る一方で負担が増えるばかりである。どの学年でも1クラスあたりの人数を20～25人に設定し、担任数を増やして仕事の軽減や学年間の相互協力ができるようにするべきである。こんなに多忙では、自分の家族と過ごす時間にゆとりがもてないし、自分の子供を十分に見られない。育児休暇より復帰して、家族への負担が非常に大きいことを改めて感じ、続けていこうかどうか悩む毎日である。(教職員)
- (エ) 1学年2クラスでは1クラスが40人弱になり授業中まとまりがないし先生の目も行き届いていない。(一般)
- (オ) 1クラス40人前後と教室もぎゅうぎゅうです。補助の先生が入っても目が届いているか心配。(一般)

イ 児童生徒との関わりを深めることが大切

- (ア) 生徒の人数が多いと、教員の目が生徒ひとりひとりに向きづらい。(生徒とのかかわりが薄く、心の問題等にも気づきづらい。勉強の遅れに気づきづらい。)等、感じていることから、先生に対しての生徒の数は減らしたほうが良いと思う。(保護者)
- (イ) 勉強が難しくなるとともに、思春期による身体的心理的な変化があるため、大勢の中の1人として薄まってしまうのではなく、目の届く程度の人数の中で親や先生など大人がきちんとここを認めてあげることのできる余裕のある環境が望ましいと思う。優秀な子もそうでない子も認めてあげる、気にかけてあげることが大事なと思う。(保護者)
- (ウ) 家庭環境が多様化した現代では子どもの抱える問題も様々あり、丁寧な関わりが必要となっていると感じている。(教職員)

ウ 学習指導の充実のため

- (ア) 受験に向け学力に合わせた指導がしやすいと思う。(保護者)
- (イ) 受験を考えるとクラス人数を減らし、1人1人にきちんと対応できるようにしてほしい。1クラスに40名は多すぎだと思う。(保護者)
- (ウ) 5年生までは40人学級でしたが、担任の目が行き届いていない感がありました。6年生で25～26人学級になり、子供が落ち着いて勉強できている感があります。(一般)
- (エ) 授業参観などで授業風景を見ていると、教室の中にぎっしりと生徒が詰まっているように感じられる。しかもざわざわと話し声がし、授業に集中できない生徒もいるはず。(現在は4クラスですが、昨年度は5クラスでした。(一般)

小中学校の小規模化への対応について

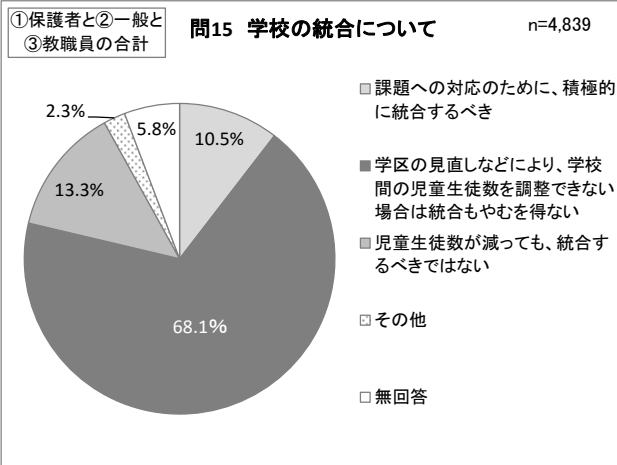
問15 小中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。このような対応についてどのように考えますか。

① 学校の児童生徒数

(1) 全体

○小中学校の小規模化への対応としての学校の統合については、「学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ない」という回答が多く、約7割となっている。

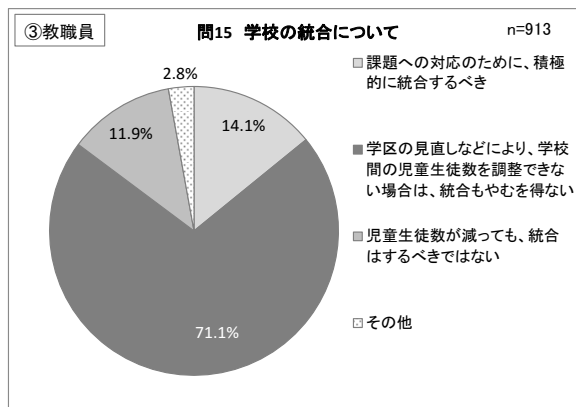
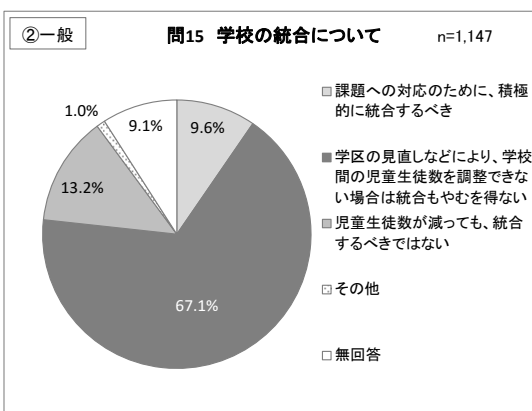
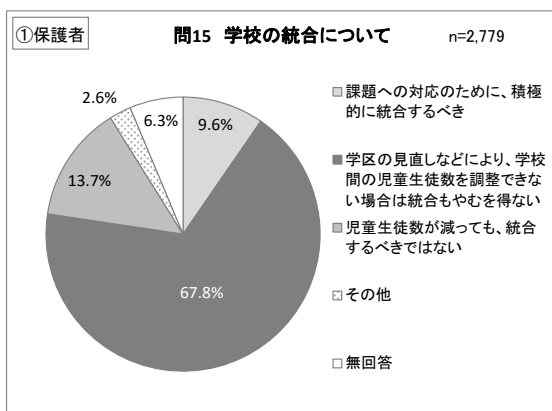
○また、割合的には少ないが、「課題への対応のために、積極的に統合するべき」という回答、逆に「児童生徒数が減っても、統合するべきではない」という回答が、それぞれ約1割程度あることも確認できる。



(2) 属性別

○学校の統合については、各属性とも「学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ない」という意見が多くなっている。

○また、「課題への対応のために積極的に統合するべき」は、保護者9.6%、一般9.6%に対し、教職員が14.1%とやや高くなっている。



問16 日立市において、小中学校の小規模化が進んだ場合、どのようにするべきと考えますか。
あなたの考えをお書きください。(自由記載)

2,720人/4,839人の方から寄せられた意見の中から主なものを記載

<記載順>

- 1 統合する。／統合もやむを得ない。
 - (1) 統合する。
 - (2) 統合もやむを得ない。
 - (3) 統合する場合は、通学時の安全確保等が必要
 - (4) 統合する場合は、児童生徒の心のケアが必要
- 2 学区を見直す。
- 3 学校選択制を導入する。
- 4 小規模化の課題をカバーする。
 - (1) 小中一貫教育を進める。
 - (2) 学校同士の交流を進める。
 - (3) 部活動のやり方を工夫する。
- 5 小規模のままでもよい。
- 6 その他

1 統合する。／統合もやむを得ない。

(1) 統合する。

ア 統合していくべきだと思う。最初は戸惑うことも多いと思うが、子ども達を信じてやる時は日立全体で一気にやってしまった方がのちのち安定するのも早いと思う。(一般)

イ 小学校について。私の住まいの学区は東小沢です。来年度は3名、以降も少なくなると聞いております。小規模環境についてはあまり反対ではないのですが、3名またはそれ以下になるとやはり少なすぎるのではと思います。これから人口が増える地域ではないので統合を早目に考えてほしいと思います。統合することで、人口が増えることもあるのでは？学区が嫌で引っ越す人たちもいました。6年間の途中で統合などがあると子どもも親も負担になると思います。(一般)

ウ 統合すべきである。人間関係の固定化は、子供の人格形成に影響を及ぼすと小規模校勤務の経験から感じた。(教職員)

エ 統合すべきであると思います。小規模校での勤務経験がありますが、生徒の切磋琢磨する機会が少ないこと、生徒主体の学校行事の活性化を図るのが難しいこと、人間関係づくりの難しさについて特に課題を感じました。(教職員)

オ 日立市内の小中学校は意外と近くにあるので、まとめて大丈夫では？と思う。移動距離については、子どもは普段から主に徒歩だから体力もあるし、歩けない距離ではないと思う。(一般)

(2) 統合もやむを得ない。

ア 少人数となった場合は統合もやむを得ないと思う。安全性、通学に配慮した統合学区となればと思います。小学校は1人1人の関わりが大事かと思いますが、中学では部活や授業など地域で格差の無い教育を望みます。(一般)

イ 児童数が少なく統合もやむを得ないと思うが、統合後の学校が過大にならないよう学区の見直しをしっかりとて、各学校の人数バランスをしっかりとってもらいたい。(一般)

ウ 学区の見直し、統合もやむを得ないと思います。近場の学校同士の統合なら子どもたちの交流も(放課後・休日)できるので良いと思う。ただし、高校みたいに学区外の自由選択は偏りになるのでしないでいただきたい。(一般)

エ 統合もやむなし。しかし、合併により運営費用が軽減される分を、存続校の教育環境の充実に使うべきだと考える。(教職員)

(3) 統合する場合は、通学時の安全確保等が必要

- ア 統合もやむを得ないこともありますが、登下校の距離が長くなるのが心配です。特に冬場は暗くなるのが早いので、居住場所によっては1人になってしまうことが懸念されます。(最近是不審者情報も多いため)
(保護者)
- イ 小学生の場合、徒歩で通学するため安全な通学路と自宅と学校間の距離を確保しなければならない。通学距離が長い場合はスクールバスが必要と考える。中学生は自転車通学のため、この限りではない。(一般)
- ウ 共働きの親が増えているので学校まで遠いと送迎の負担の出る家庭は大変になります。通学のための自転車通学やスクールバスの準備を考える必要が出てくると思います。(保護者)
- エ 学区が統合されるという事は、家から学校までが遠い子どもが出てきてしまうということだと思います。スクールバスをだすとか、5時間の3年生の妹が6時間の5年生のお姉ちゃんの事を待っている間宿題をしながら待てる部屋が校内にあるなど、子供達の安全のためのシステムを作るべきだと思います。(保護者)
- オ 小中学校が小規模化しても子どもたちが自分の足で歩いて通える方がいい。統合してスクールバスで通うようになると子どもの体力不足が心配である。(保護者)
- カ 子供の数はある程度ないと遊びも学習も単調になってしまうと心配している。そうならないためには統合するべきだが、通学時に歩いて体づくりになる今の状況が変わってしまうと少し残念。バス通学は安全でありそうだが、足腰が弱くなる。そうならないように子どものうちからしっかり歩ける環境であってほしい。(保護者)
- キ 人数が減ってもできるだけ現状の学区で通学できたほうが良い。もし統合になる場合、特に小学校低学年の子ども達が通学するのに負担にならない距離で。遠くなりすぎると送迎で親も負担になる。(保護者)
- ク クラス替えによる環境変化や体育の授業でのチーム競技、道徳教育などある程度の人数規模がなくては経験できないものも多いので、それに必要な学校規模は期待できるような検討は必要だと考えるが、登下校で過大な時間的負担はかけない形には収めてあげなければならない。(一般)

(4) 統合する場合は、児童生徒の心のケアが必要

- ア 子供達が不安や戸惑いが少なくなるように、時間をかけて準備を進めていって欲しい。又、統合する学校同士交流を深めてから統合を希望。(保護者)
- イ 生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ないと思います。ただし高学年でかなり自我がはっきりした時、人数の少ない学校の生徒が、多い学校に統合されるのは人間関係で戸惑う生徒もいると思うので、心のケアが大事。(一般)
- ウ 統合したことによって「いじめ」が出たりしないか、不登校の子が出たりしないかをよく考える必要があると思う。(保護者)
- エ 通学に対する距離と交通手段等適切に対応していただきたい。他学区から統合されてくる子供がいじめられないように教師が目を配って不利益を被る子が出ないようにしていただきたい。(一般)

2 学区を見直す。

- (1) まずは学区の見直しをして児童生徒数の多い学区を狭めて少ない学区を広くして児童生徒数の調整を図る。(教職員)
- (2) 学区の見直しや統合により適切な人数、規模に調整。(保護者)
- (3) 学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は、統合もやむを得ない。(教職員)
- (4) 過去と現在ではその地域に住む子供たちの数が違って偏りがあることが当たり前なのに、過去の学区編成のまま現在に至ることが問題。子供たちの数に柔軟に対応し、学区編成を見直すべき。各校の生徒数がバラバラな時点で平等さに欠けると思う。統合もありだと思ふ。(保護者)
- (5) 各学校が平均的な人数になるように調整を行うのがいいと思う。(保護者)

3 学校選択制を導入する。

- (1) 学校を選択をもっと自由にし、小規模校がいい人はそちらを選択、ある程度人数が多いほうがいいのかという人は・・・というように選べるといいと思う。(保護者)
- (2) 住み慣れた地域、自分で歩いて登下校できる学校が理想ですが、少子化が進めば統合もやむを得ないと思います。共働き世帯も増えているし、学校も保育園や幼稚園のように選べるようになってもいいのかなとも個人的には思います。地震等の不安もあるかと。(保護者)
- (3) 学区の選択を柔軟に対応する(主に中学校)。やりたい部活がある学校や、学力向上に力を入れている学校など、個々のやりたい、伸ばしたいものに力を入れている学校が選択できると良い。(保護者)

4 小規模化の課題をカバーする。

- (1) 小中一貫教育を進める。
 - ア 小中一貫校にし、できるだけ多くの生徒が関わり合える環境を作っていくことが望ましいと思う。(保護者)
 - イ 小学生は学区が広がり過ぎると通学が大変になってしまうので、小中一貫校とすれば子供が減って活気がなくなることも防げるし、異年齢の子供たちの交流もでき、それぞれが刺激し合えるいい環境づくりにもなると思います。(保護者)
 - ウ 新聞等で以前読んだものは、小中学校の小規模化で統合とは別の話で小学校と中学校の統合についてでした。その記事では、小学校から中学校へ上がることへの不安感をなくすために、小学、中学生の呼び方はなく、1～9年生までであり6年生は中学生である7～9年生の授業に参加したり、参観したり、7～9年生は小学生である1～6年生のお手本となるよう行動に変化が生まれるようです。相互的に良い点があることを取り上げていました。中学校に上がると、下の年代との交流がないに等しくなってしまう。小中どちらも小規模化しているのなら、小中一貫校を考えるいい機会ではないでしょうか。(保護者)
 - エ 小中連携をさらに深めていく。(教職員)
 - オ 統廃合と同時に小中一貫教育を進めるべきである。子どもの学び育ちを縦系(進級)と横系(同学年の規模)で紡ぎ出すイメージ。小規模では、縦系も横系も紡ぎ出すには至らない。(教職員)
- (2) 学校同士の交流を進める。
 - ア 近隣学校との積極的な交流(教職員)
 - イ 隣接校との交流として、集団でこそよさを味わえる学習内容(合唱など)の合同授業や、体育祭などの行事の合同開催が必要だと思います。(教職員)
 - ウ 勉強やスポーツなど他の小中学校と学習したり、交流したりする機会を増やす。(保護者)
 - エ 小規模化が進んだ場合は縦割りで授業を行ったり、子ども達同士で教えるなど、近隣の幼稚園等と交流させたりした方が良くと思います。(保護者)
 - オ 運動会や修学旅行等の大きな行事を隣接する学校が合同で行い、部活動も合同とし、活動(練習)は隔週持ち回りで行うなどの対策を講じる。(保護者)
 - カ ネット中継などにより他校との合同授業をする等、ITを利用したコミュニケーションを推進。(一般)
- (3) 部活動のやり方を工夫する。
 - ア 近辺の小中学校で合同授業や部活とか日にちを決めて合同活動すればいいと思う。(保護者)
 - イ 部活動の共同実施、合同チームでの大会出場(教職員)
 - ウ クラブや部活動だけ統合する、学習内容により統合したら効果が上がると思われるものなど、定期的集まったりできたらいいと思う。(保護者)
 - エ 個別指導が行いやすいなどのメリットを最大限生かす。部活動が限定されてしまうなら、校外のクラブチームなどに所属でも部活と認める。少年団のように各学校から集まったメンバーで部活動のような活動ができるなど、校内における部活動も選択できるようにする。(保護者)

5 小規模のままでもよい

- (1) 小規模化がすべて悪い環境であるとは考えない。小規模校のいい点を伸ばしていけばいいと考える。(保護者)
- (2) ①小規模校は小規模なりの良さがあるため、慌てて統合しなくてもよい。小規模なりに勉強に力を入れてほしい。②保護者のPTA等の負担が増えるため無駄を省くべき。良さ(例)①児童生徒の出番が増える!(人数が多いと、音楽会、スピーチコンテスト、体育系の大会等一部の子供にしか関心がもたれない。)②全校生徒、教員ともすべての人の名前と顔が一致する。全員友達。保護者も同様なのでいじめ早期発見できる。(保護者)
- (3) 小学校を小規模が良いと考えている親のうちの一人です。わが子に障害があるので、先生方の目が届くのは大変ありがたいです。先生の人員が確保できるのであれば、小規模化→統合とすぐに考えず、そのまま小規模学校を存続させるべきだと思います。(保護者)
- (4) 統合は行わないほうが良いと思う。懸念材料は多々あるが、少人数だから得られる経験も多くあると思うし、何より先生の目が行き届くと思う。(一般)
- (5) 小規模化が進んでいくことは、少子化が進んでいくことにより防ぐことはできず、小規模にしかできないような細かな気遣いや配慮を期待できます。集団生活の制約を考えず、学校の中だけではなく、たくさん校外などでいろいろな人たちと交流できる機会を増やすなど、いろいろな考え方はできると思います。(保護者)
- (6) 少ないなら少なくても良いと思います。無理に統合する必要もない。今は学校だけが集団の場でなく、塾やスポーツ少年団、クラブチームなどもあるので、他でなんとでもなる。(保護者)
- (7) できるだけ廃校にならないよう努力もすべきと考えます。例えば一緒に学習する機会、教科など工夫し、少人数のデメリットを補うようにしたいものです。小規模のデメリットを即、統合と考えるのはどうかと思います。複式学級で学んだ者としては、メリットを最大限探すこともしてほしいと思います。(一般)
- (8) 統合は避けたい。教員の配置などで課題がでるが、児童生徒のために少人数での学習が最適であり、地域社会との交流を増やすことで人間関係などは学ばせたら良いのではないかと考えます。(教職員)
- (9) 小規模化が進んだ場合であっても、できうる限り存続するべきと考えます。学校は単に児童の教育のみならず、その地域のコミュニティ活動を活性化させる側面も併せ持っており、重要な地域インフラの1つとらえています。学校がなくなれば過疎化がさらに進むと感じます。(保護者)

6 その他

- (1) 色んな立場の方から意見を聞き子供たちを第一に考えて話を進めていけばよいと思います。(保護者)
- (2) ともかく、児童生徒にとって最善であることが重要です。(教職員)
- (3) 大人の事情で児童にとって不利益を与えてはいけません。(保護者)
- (4) 児童の安全を優先して考えるべき。(教職員)
- (5) 市民にきちんと説明し、納得させたいうで進めるべきだと思います。(保護者)
- (6) 学区の見直しはやむを得ない場合は統合してもいいと思います。でも住民に対しての説明会などきちんと対応してほしいです。(保護者)
- (7) 市・町全体で子育てしやすい環境を整えること。市に住みたいと思ってもらえる策があれば、若い人たちも増えるのではないかと。(保護者)
- (8) 子どもを持つ親にとって魅力ある市にすればよい。産院が少ないとか子ども達に安心して遊べる環境だったり、産休育休を取りやすい環境だったり、そうすれば小規模化の問題もなくなるのでは。(保護者)
- (9) 「日立市」ばかりを考えるのではなく、他の都市の例など学ぶべきだと思います。古い考えでは今の時代のあり方に合いません。大事なことはそのまま変化すべき所は必ずあるはず。まして日立市は小学校が密に存在しているので、統合して良いと思います。「ゆとり」はなかなか自分を知る機会がなく、社会性・協調性など他に得るべきものがあると思います。大人数だから勉強ができないわけではないですね。少人数だから勉強ができないわけでもないと思います。クラスを分けるには様々な分け方がありますし、もっと多様な考えで良いと思います。(保護者)

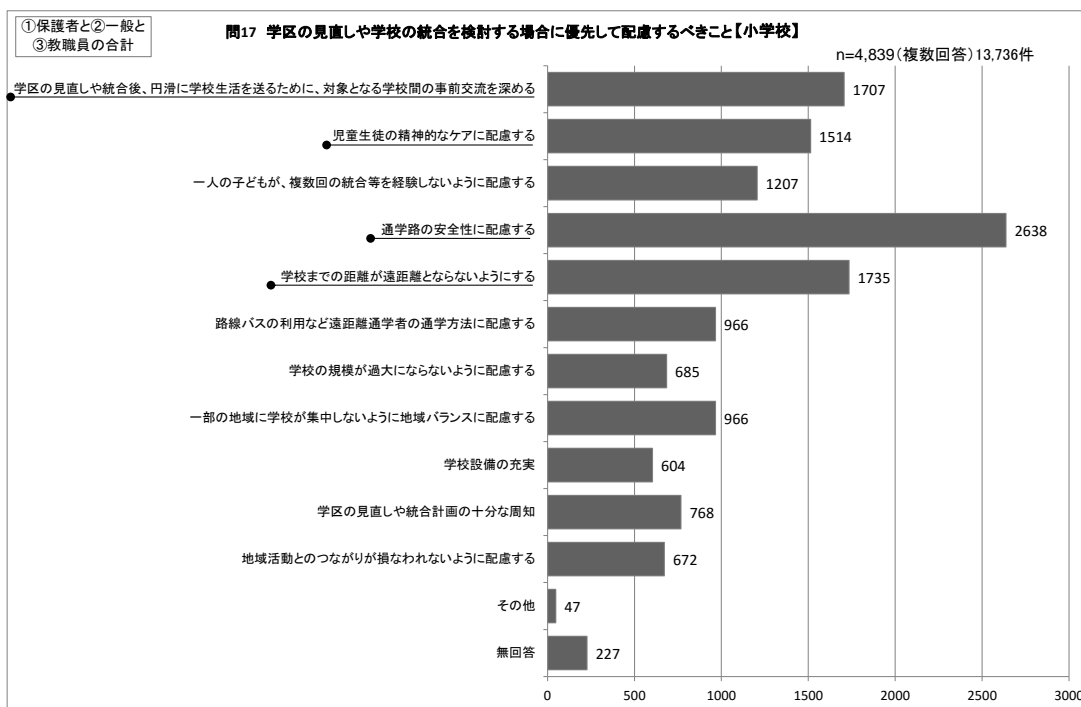
- (10) やむを得ない面もあるのかと思います。ただ、地域との連携が断たれることのないよう、配慮をお願いしたいです。できるだけこのままを維持して欲しい。次世代への教育への投資を大切に考えて欲しいです。(保護者)
- (11) 今現在でも学区によっての人数の差がある中で、小中の一貫教育や統合などは避けられない問題だと思います。我が家の学区は比較的人数の多い中学校区なのですぐにどうのという現実的な危機感はないですが、学区の見直しなどの際、境界付近のお子さんが自由に選べるなどの選択により、人数の偏りなどが出ないようにするなど課題は多いと思います。実際知人の学区などは、小→中学校へあがるときに学区が2つに分かれるため1クラスの人数がかなり減ってしまうといっていたので、子供たちにとってよりよい環境で学べることを最優先にいろいろと考慮して見直し、統合が検討されると思います。(保護者)
- (12) 場合によっては統合もやむを得ないと思うが、中里のようにあまりにも離れている学区については残すべきだと思う。現状のように特認校制度を使って通う子もいるので、そういう学校は大切にしてほしい。逆に近い学区同士で少人数化がみられるところは、統合することによって多くの利点もあると思う。(保護者)

問17 今後、学区の見直しや学校の統合を検討する場合、優先して配慮すべきことについてどのように考えますか。(複数回答)

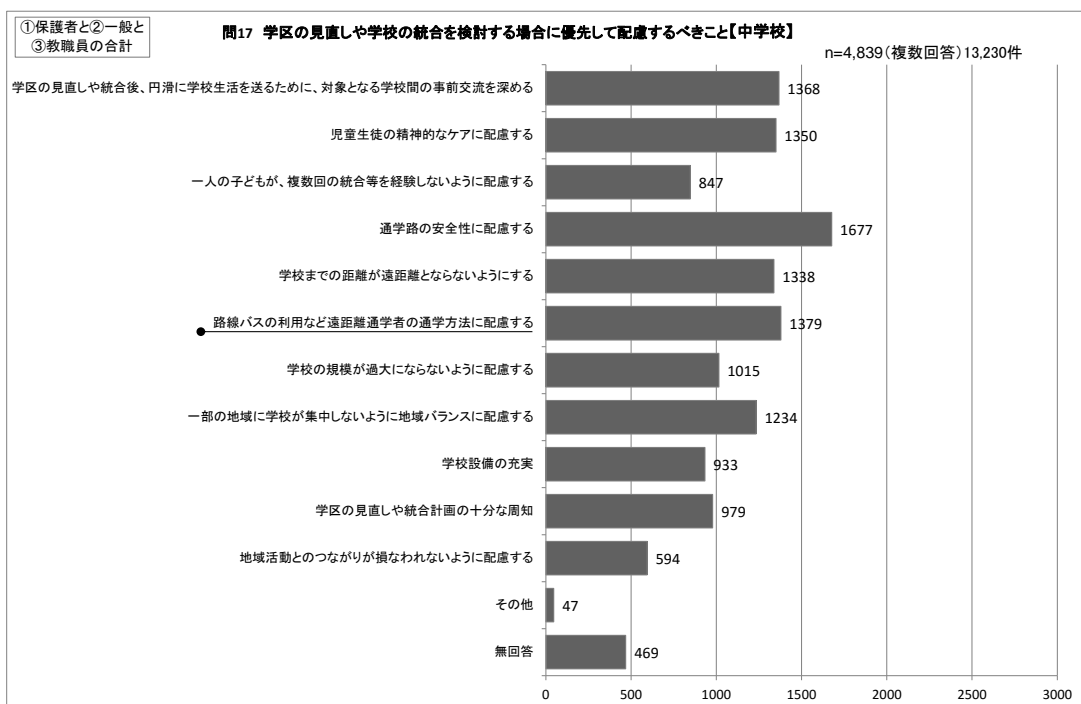
(1) 全体

- 小学校では、「通学路の安全性に配慮する」が突出して多く、次いで、「学校までの距離が遠距離とならないようにする」、「学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深める」、「児童生徒の精神的なケアに配慮する」などが多くなっている。
- 中学校では、小学校と同じ回答に加え、「路線バスの利用など遠距離通学者の通学方法に配慮する」という回答も多くなる。

①小学校



②中学校

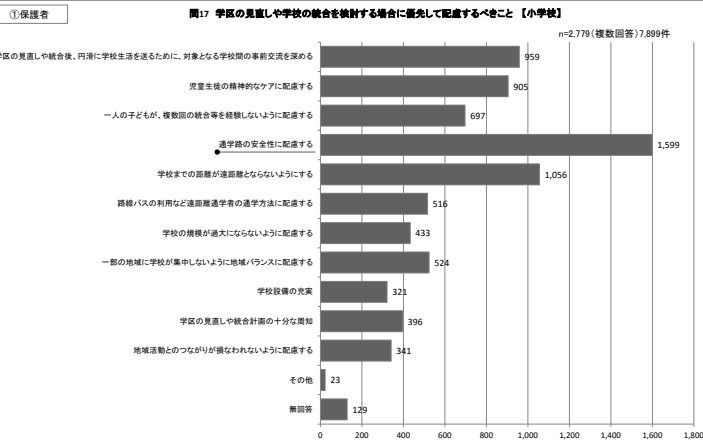


(2) 属性別

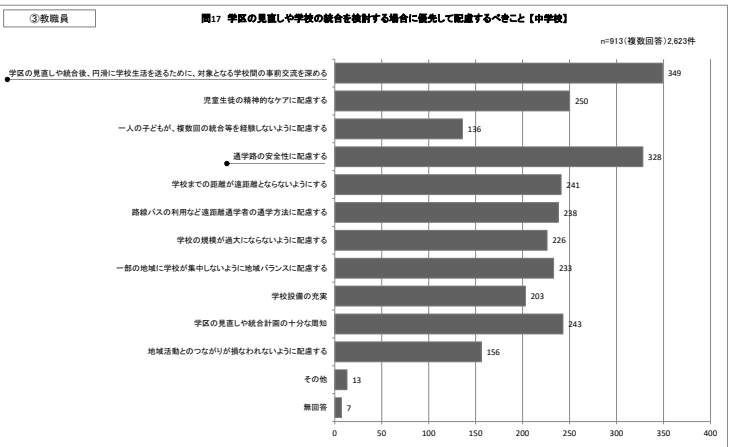
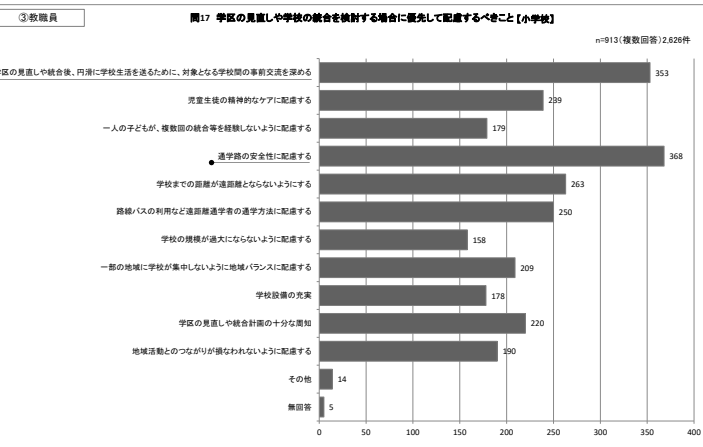
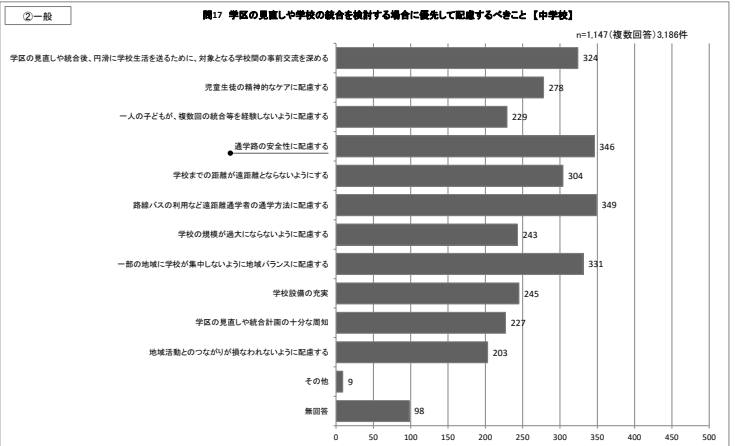
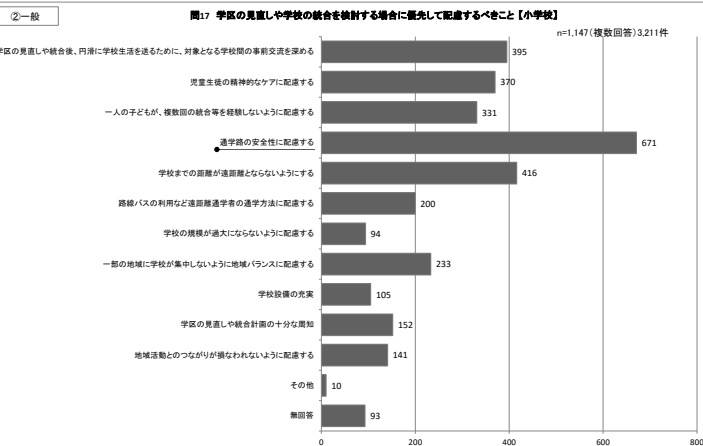
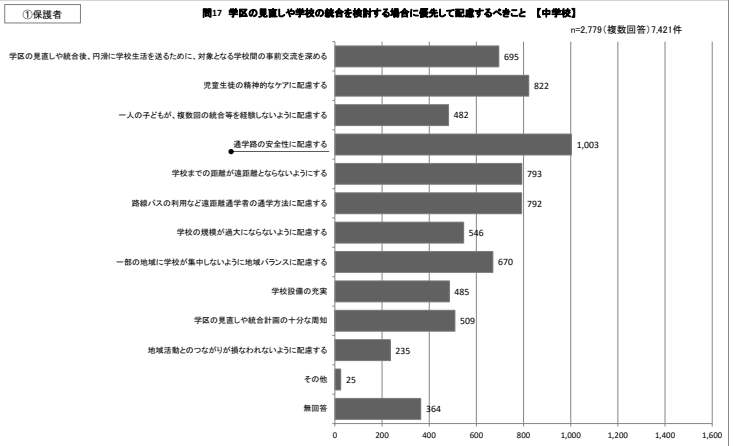
○全ての属性で、「通学路の安全性に配慮する」が多く、属性による違いは見られないが、小学校が突出している点は、教職員と比べて、保護者と一般が顕著である。

○そのほか、教職員では「学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深める」が多く、他の属性と違いが見られる。特に中学校においては、最も多い回答となっている。

小学校



中学校



問18 小中学校の適正配置について、ご意見、ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記載)

884人/4,839人の方から寄せられたご意見等の中から主なものを記載

<記載順>

- 1 学校全体の児童生徒数(学校規模)に関すること
- 2 1学級の人数(学級規模)に関すること
- 3 学校小規模化の対応策に関すること
 - (1) 統合する。/統合もやむを得ない。
 - (2) 学区を見直す。
 - (3) 学校選択制を導入する。
 - (4) 小規模化の課題をカバーする。
- 4 小規模のままでもよい。
- 5 保護者の負担を軽減する。
- 6 保護者等の考えを十分聞くべき。
- 7 その他

1 学校全体の児童生徒数(学校規模)に関すること

- (1) 個人的な理想ですが、各クラスの人数は30人以下でクラス数は最低でも2クラス、できれば3~4クラスあるといい。私は小学校の時43~44人学級で各学年6~7クラスあり、中学校は42~43人学級で各学年13クラスありました。色々な友達、先生と関わり色々対処法も学べました。とにかく世界には色々な人がいて、たくさんの方があり、その中で自分について考えることもできました。少子化が進み小中学校が小規模になってしまうのは仕方ないと思いますが、できれば子どもはたくさんの友達、先生と関わらせてあげたいです。(保護者)
- (2) 本校は小規模であり、その分、先生方も手厚く面倒をみてもらい、感謝しています。ただ、子どもの成長に伴い、幅広い人間関係を形成するために、もう少したくさんの同世代と関わる環境が必要なのではないかと考えるようになりました。近くに、同じような小規模小学校があり、統合すれば集団生活への適応能力が上がるのではないかと考えています。教員の方々の配置を従来と同じような生徒数(1学級当たり)で調整していただければ、問題ないと思います。日立市の子ども数が減っているのは寂しいことですが、子供達がお互いに切磋琢磨して、成長できる環境作りを進めて頂きたいと思っています。(保護者)
- (3) 以前より小中学校の規模に差があると感じていました。小規模校に子供達が通い、6年間同じクラスの同じクラスメイトでとてもよい小学校生活を送りました。でも、やはりスポーツでも、勉強でも、大きな学校の子供達にはかなわないなあと感じることも多くあります。お互いに高め合うのには、2クラス、3クラスあったら良いと思います。中学校では部活の人数が足りなくなってきたように感じます。小・中学校の学区を見直すことは、子供達が少なくなってきた今、やらなくては行けないことのように思います。(保護者)
- (4) 1学年1クラスではクラス替えがないため不登校の人が出てくると6年間ずっと学校に行きたくないと感じると思う。いじめがあった場合もクラス替えがないと子供が辛いと思う。(保護者)
- (5) 小学校においては様々な友達を作りやすくするため、2学級以上あるべきだと思います。また、いじめ問題などに対応するためにも2学級以上でクラス替えができるようにしてほしいと思います。金沢学区は(台原中)児童数の減少で部活動が限られ子供の望む部活がありません。子供のやりたいことやりたい芽を伸ばすことができず残念な状況です。(保護者)
- (6) 小学校は小さな規模でも良いと思うが、中学校の小規模は高校や社会に備える面では適さないと思う。(保護者)

2 1学級の人数(学級規模)に関すること

- (1) 先生がひとりで生徒をしっかり見ることができる人数。先生が負担に感じない人数。(保護者)
- (2) 学年の人数によってクラス数が決められているようですが、1クラス25人~30人程度の人数で、担任の先生が1人1人をよく把握し、子ども達がゆとりある学校生活を送れるようにして頂きたいです。(保護者)

- (3) 適正規模というより先生方がどのくらいの人数ならば目が行き届くのか、ということではないか。人数が多めのクラスでも不満もなく充実した生活が遅れているということもあるし、少なめのクラスでもまとまらないクラスもあるので、適正規模＝先生がまとめられる人数なのではないか。(保護者)
- (4) 小学校低学年では、子供一人一人に目が行き届くようになるべく1クラス20～25人にしていきたいです。小学校高学年になっていくにしたがって、いろいろな人とのつながりを築く過程として人数を増やしてほしいです。中学校ではクラス替え、部活動などで人間関係を深めたり、社会性や協調性を養えたりする場が作れることが私の要望です。(保護者)
- (5) 現在子どものクラスは29人、学年3クラスですがクラス替えもできるし、教室の中はとてにぎやかです。教科ごとにクラスが2つに分けられたりするなどのこともできるらしく、とても良いと思います。昔のように40人クラスとなると特別学級に通っている子のフォローが難しくなると思います。今の学校はとても多い。でも学年に1クラスしかないという問題が起きてしまうと大変だと思います。統合もやむを得ないと思います。(保護者)
- (6) 小学校は1クラス30人くらい、中学校は1クラス35人くらいの人数がいいと思います。少なくとも行事(運動会)などが面白くなく、多いと学習面で不安が残るため、人数はそのくらいがいいと思います。統合するなら通学、友人関係など不安がありますが、少子化なので仕方ないと思います。(保護者)
- (7) 少子化が進む今、どの学校でも人数が減少しています。これからの教育に物凄い影響を与えることだと思えます。少人数でも学校活動が出来なくなり、制限されることがあると思えます。しかしバランスの良い人数を各学校で確保することも難しいと思えます。今、我が家の子供たちも小学校高学年、中学校に通学していますが、いちばん大切だと思うことは、子供には友達が必要だということです。親や大人には話せないこともあるからです。なので、あまり少人数では相性の合う、合わないがあるので大変だと思います。1クラス20人前後が良いように思います。親として子供が生活しやすい環境は与えてあげたいと考えています。(保護者)
- (8) 少人数クラスを逆に進め、教室を広々使えるようにし、少人数のメリットを生かすべき。能力、学力に応じたクラス編成など少数精鋭的な授業を展開すべき。そうすることで平均学力も向上し、近年低下している日本の子供の学力向上を最優先に考えてほしい。今後、AIやロボットで職業が減少する厳しい社会を想定し、それに打ち勝てる力を持つ子供を育成してほしい。少人数を逆にメリットにする教育体制にしてほしい。(保護者)
- (9) とにかく楯形小の人数が多すぎる。他の学区への希望があれば「良し」としてほしい。子供たちの授業の進み方、先生たちの人数不足などが感じられるので不安でしかない。(保護者)

3 学校小規模化の対応策に関すること

- (1) 統合する。／統合もやむを得ない。
 - ア 統合する。
 - (ア) 市内の小学校でも単学級の学校が増えている(中小路、仲町、河原子、油縄子など)。近隣の市町村に比べて、近い距離に学校があり学校数も多い。近い将来、学級数が減るであろう学校との統廃合を積極的に進めてもよいのではと考える。(教職員)
 - (イ) 小規模校を維持する教職員の負担は、なかなか行政には伝わらない、または伝わっていても改善されない。子どもたちも小規模校から部活動などの関係で他校へと考えることも多く、悪循環が生まれている。より早い統廃合を望む。(教職員)
 - (ウ) 無計画に学校設備を更新せず、将来の適正な配置を検討したうえで充実した設備にしてほしい。子供は最長でも9年しか学校にいない。しかし更新する財政負担は、子供の将来にわたって何年も続く。このような現状をなくすためにも早く統廃合してほしい。(保護者)
 - イ 統合もやむを得ない。
 - (ア) 統合、分離などはやむを得ないことだと思います。私自身分離(人数が多くなったため)した経験がありますが、その時は戸惑いましたが、子供たちは十分に対応する力があると思います。より良い学校づくりをお願いいたします。(保護者)
 - (イ) 日立市の人口減少の事実を鑑みると、小中学校の合併も仕方がない問題と考える。地域住民に対する粘り強い説明を繰り返すことが大切。小中一貫校・義務教育学校のように形態を変え、システムを変えることで住民の納得を得られた例もある。税収や人口とのバランスがとれた「身の丈に合った」教育と、日立の教育として「ここだけは譲れない」という特色ある教育を両輪として進めていく必要が感じられる。そのためにも「ここだけは譲れない」特色ある教育を、日立市としてもっと前面に打ち出し、住民の周知理解を促進する必要があると感じている。(教職員)

ウ 統合する場合は、通学時の安全確保等が必要

- (ア) 程良い人数になるように合併する方法しかないと思います。でも、まず通学路の安全性を重視して子どもを守ってほしい。スクールバスなどの交通手段を使うなど。(保護者)
- (イ) たくさんの友達と関わってほしいので、児童数が減少する方向の学校であるなら、統合もやむを得ないのかなと思うが、実際取り組むのは大変な面も多いと思う。一番心配なのは、女の子もいるので通学路が遠くなること。物騒な事件が多いので部活などで遅くなる場合、帰るまでは安心できない。かといって共働き世帯も多い年代だと思うので、毎日送迎などは出来ない可能性もあると思う。(保護者)
- (ウ) 将来的に学校の統合などもやむを得ない状況になる時が来るのかもしれないが、通学路、安全性やあまりにも遠距離は子どもたちも精神的に苦痛であると思う。バス通もバス運賃も結構高いので、家庭の負担も増える。小中学校は歩いて行くことで体力や忍耐力も養われると思うので、歩ける範囲でというのがいいのではと思う。学校を統合するなら道の整備もかなり必要。(保護者)
- (エ) 片道4kmの距離を自分たちで重いカバンを背負って1年間通学できるか、子どもの気持ちになって考えてから統合などの結論を出してほしいと思います。雨風が強い日に送り迎えが出来る親ばかりではありません。(保護者)
- (オ) 現在の小中学生は学校、部活、習い事などとても多忙だと思います。自分の時間を寝る時間を削って作っている人もいるでしょう。遠くに通うということはそれだけ時間ももっと圧迫しているように思います。通学時間一おおむね1時間以内と前頁で書いてありますが、時間がかかり過ぎだと思います。それならば自転車の使用、バスなどの交通機関の利用など、視野に入れてもいいのではないですか？(保護者)
- (カ) 子供の数の減少にともない学校の統廃合が出てくるのは時代の流れとして逆らえないことであるように感じます。学区が広大なものとなる場合には、遠方からの生徒はスクールバスを用意するなど、安全面での配慮は絶対に必要だと思います。(保護者)

エ 統合する場合は、児童生徒の心のケアが必要

- (ア) 子ども達の精神的負担がかからないよう配慮してほしい。教員の方々も色々な意味で大変なことがあると思います。教員の方々の精神的ケアも充実してほしい。子ども達も先生方も心も身体も健康であってほしいと思います。(一般)
- (イ) 統合した時にいじめなどが発生しないように細心の注意を払ってほしい。(保護者)

(2) 学区を見直す。

- ア 統合を進めるまえに、学区の見直しや1学級当たり的人数の見直しなどを先に考えてもらいたい。(保護者)
- イ 日立市内は、学年3クラスある学校もあれば、全学年1クラスと、かなり学校により規模の差が目立つと感じています。小学校の学区を少し変えることで、少しは平均化が望めると思います。(保護者)
- ウ 小規模化による弊害は様々見られ、適正規模への再編はやむを得ないと思う。市全体をどのような「学区割り」にするかをよく考えて進めることが大切だと思う。同時に、小学校と中学校の連携を考えた再編を進めていくことが大切だと思う。(教職員)

(3) 学校選択制を導入する。

- ア 日立市は、隣接する小中学校の距離が割りと離れていないので、校区を決めないという選択もあっていいのではと思います。場所によって指定された学校よりも近いということもあります。(保護者)
- イ 少子化に伴い、学校の規模が縮小されているので、子供は特定の人とのかかわりしか持てないのが現状としてあると思います。子供の遊び場も少ない地域もあるため、あまり広域になってしまうと、放課後の過ごし方を考えなくてはならないと思いますが、中学等になれば自由選択でもいいのではないかと思います。幅広いエリアから評価の良い学校を選択できれば学校競争も起こり、市内の学力向上も期待できるように思います。(保護者)

(4) 小規模化の課題をカバーする。

- ア 小中一貫教育を進める。
- (ア) 小学校統合とか中学校統合の話だが、今住んでいる地域では小中一貫を提案します。そうすると通学は自宅から通えます。ここは地域の行事も多く日ごろからよく連携しています。幼稚園、小中、コミセンのつながりは残したいです。同じ校舎の中で小中が授業を受け、行事も一緒にできます。建屋は別にするなど。た

だやはり部活の数は増えません。小学校の先生が見ていただければありがたいですが、ギリギリまで統合せずに通わせたいです。(保護者)

- (イ) 地域活動や徒歩通学のことを考えると、やはり現状の学校数はできるだけ残したいとの思いはあります。ただ、子ども同士の交流や先生の負担面からは統合も悪いものではないとの考えもあります。統合の際は小学校・小学校、中学校・中学校に囚われず、〇〇地区の小学校・中学校というのもありではないでしょうか？また管轄が違うとは思いますが、そこにこども園や保育園・幼稚園機能の移転なども合わせて地域の保育・教育施設としても良いかもしれません。少なくとも場所によるギャップはなくなるかな？(保護者)
- (ウ) 小規模化による弊害は様々見られ、適正規模への再編はやむを得ないと思う。市全体をどのような「学区割り」にするかをよく考えて進めることが大切だと思う。同時に、小学校と中学校の連携を考えた再編を進めていくことが大切だと思う。(教職員)
- (エ) 小学校と小学校の統合は通学への不安があります。統合するなら小中一緒のほうが親としては運動会、参観日など休みが被るので参加しやすい。むしろ小中学校の統合を希望します。子供からしても中学校の子が小学校の面倒を見てくれるので安心。(保護者)

イ 学校同士の交流を進める。

- (ア) もっと他の学校とも交流があれば子ども達も楽しいし、他の地域のことを知るチャンスにもなるのではないかと思います。視野も広がり、とても教育にはいいと私は思います。(保護者)
- (イ) 昔は代々同じ土地に住んで同じ学校に通う生活でしたが、今は住み方も変わって次の世代は別のところに住み、人の集まる街もどんどん移動している社会なので、学校がいつも同じ場所にあるというほうが難しいのかもしれない。今たくさんの子供が通学している学校も将来はありませんから、統合などは深刻にならない限りはしなくてもいいのではと思います。それより定期的に学校間の交流、他校へ行って一日その学校の生徒になって授業を受けるとかいいかながらう。(保護者)
- (ウ) 小規模化が進むことは避けられないと思うが、極端に人数が少なくなるのでなければ今の学区を維持したほうが良いと思う。通学が負担になるようでは学校生活が快適に過ごせないと思う。行事を合同で、部活の試合は合同チームにするなど対応を考えて、学校を維持できればと思う。少人数の小中で育った経験から言うと、競争意識は低いと思う。低くなってしまふ。その集団の中だけでなく、常に周りを意識させる教育ができれば小規模校でも問題ないと思う。(一般)

4 小規模のままでもよい。

- (1) 少子化の進行は事実であるが、小中学校の人数が少ない学校同士の統合に反対だ。少人数、小規模であることにはメリットが多い。きめ細かな指導、一人一人の活動機会がある。友達との関係が深まる。児童生徒に対し、教員数が多く願ってもない素晴らしい環境といえる。各校、特色ある教育を打ち出し、全国に例を見ない「日立市の少人数・小規模校」になるように力を入れてはどうか。デメリットと言われる、切削琢磨する機会がないのであれば他校との交流会など設けてはどうか。いずれにせよ、小中の中は少人数であることの良さに目を向け、確かな学力を身につけさせたい。それが高校、大人になったときの根底にあり、どのような場においても、自立、自己実現できる人間へと成長していけると考える。ぜひ少人数であっても成功できるよう、日立市は児童生徒のために力を注いでほしい。(保護者)
- (2) 息子の通っている小学校は本当に小さな学校です。毎年「来年度の新入生はいるのか！？」と先生方がやきもきしながら隣の幼稚園・保育園を走り回って情報を集めておられます。確かに小さな学校は難しいこともあります。PTA 会費が高かったり、クラブの種類が少なかったり、息子の学年は女の子ばかりなので、息子は少し寂しさを感じるようです。それでも、プラスになることのほうが多いように思います。人数が少ない分責任は多くなるので、低学年でも学校で飼っている動物の世話や自分たちの教室以外の場所の清掃、全校生の前で発表したり、イベントの準備や片付けも高学年に混ざって行ったりしています。本当に貴重な経験です。何よりも学校全体で一人一人の子供を見守り育ててくださる雰囲気、親としてとても安心できる部分です。校長先生から用務員のおじさんに至るまで、息子のことを知っていてくださって声をかけてくださり相手をしてくださるというのは、この学校で本当によかったと思う一番の理由です。児童数が少ない我が小学校は、「いつまでここに通えるかな」と不安に思う父兄も多くいます。第一に考えるべきなのは子供たちの健やかな成長ですので、「地域から小学校がなくなるのは困る」というエゴや、「統合すれば経費削減になる」といった行政の思惑に左右されない、子供たちにとって最適な環境づくりがこれからもなされていくことを期待します。(保護者)
- (3) 小規模校は、課題もあるがきめ細かな指導に感謝している保護者や子供も多くいる。学校が地域と連携・協力し、安全面を含め、充実した取組みを展開してきた。小規模校の良さを最大限に活かす対策も検討して欲しい。(教職員)

- (4) 学校の小規模化のデメリットとされているものが、果たして本当にデメリットなのか？私自身小規模小学校出身だがデメリットと感じたものは今まで一つもない。(保護者)

5 保護者の負担を軽減する。

- (1) 現在、小学校の立哨当番が回ってきますが、子供の人数が少ないため、すぐに順番が回ってきます。私はシングルマザーで会社に勤めています。立哨が終わってからでは仕事に間に合いません。なので、立哨当番の日は仕事を休まざるを得ません。統合したとして、通学の距離が遠くなり、交通量の多いところを通るようならスクールバスの必要性もありと思います。(保護者)
- (2) 今、小学校は1クラス～2クラスと聞いた。今まで1学童に付き1回(6年間で)PTA役員をやればよかったが、今後は1回ですまないと思う。小学校は立哨当番もあり、PTAだけでなく親の負担も児童数が少ないとそれだけ増す。統廃合によって児童数が増え、親の負担がかからなくなるのは有り難い。仕事を持つ母にとって立哨当番も大変なこと。子どもの数が増えないなら統廃合も仕方ない。(保護者)
- (3) これからどんどん進んでいく少子化。学校もそれに合わせて統廃合すべきだと思います。わが子の通う小学校は小規模校です。駅が近く住宅地としてあらたに販売されることがあまりなく、子供が増えるという望みはゼロに近いです。小規模校の良いところもあります。先生方が生徒全員を知っている(結構詳しく)ということです。また、生徒間でも異なる学年での交流が盛んで、全生徒が友達の対象になり、一緒に遊んだり、学習できたりしていることは素晴らしいと思っています。が、PTA活動においては、役員を子供一人あたり1～2回は引き受けなくてはならず、とても負担です。PTA会長にもなり手がなく、今年はいくじできるという前代未聞の事態でした。役員決めて保護者間の関係が悪くなってしまうということもありました。だから、統合によりPTA会員数が増えれば、このようなことはないと思います。(保護者)

6 保護者等の意見を十分聞くべき。

- (1) 適正規模での教育は、教育の充実のために望ましいことと考えます。生徒・保護者・地域の考えを十分に聞き、理解を得た上で推進することが大事と考えます。(教職員)
- (2) 統合にしろ、小規模のまま継続していくにしろ、子供、親、教員、行政、それぞれの立場の意見を十分に拾って、時間をかけて検討してほしい。そのためには、先を見通してこの問題を折に触れて市民全体に投げかけていくことが大切だと思う。「市が勝手に決めた」というような印象にならないように配慮してほしい。そして何より大切なのは「子供たち」であることを忘れないでほしい。子供たちのためにどうすることが一番良いのか、そこがぶれないように注意して考えてほしい。このような意識調査をすることで私たちも当事者意識を持つことができるので、今後も実施してほしい。(保護者)
- (3) 私は子供の時から日立市民です。昔からずっと「統合する」と言われ続けている学区、学校。未だに何の変化もありません。時代は変わっているんです。30年前と何も変わっていないのは逆におかしくないですか？当時から問題になっているのに、誰が実際動いているのでしょうか。市民は思っているけどできることなんて少ないし、限度があるんです。でも現実を一番知っているのは議員や職員ではなく、その地域に住んで子どもを通わせている世代の人たちです。きちんと声を生で聞いて反映させるべきだと思います。少なからずうちの子の学校を見ていると思いますよ。他人にモノを言われる、自分はこんなにもちっぽけなのかと知らないまま、中学→社会へと出ていくことに親としてはどう支えていくべきかと悩みます。塾では学ばない学べない様々なことを学ぶべき本来の「学校」のあり方が今だからこそ革命すべきではないでしょうか。(保護者)
- (4) 小規模学校の保護者と教育委員会との話の場を作っていただいて、今後どうすべきか話し合いたい！！(保護者)
- (5) 重要なのは、学校規模の適正化ではなく、子供たちの教育環境の維持向上であると思います。先生方の人数や、学校が立地している地域の特性、通学距離及び安全面などへの配慮に加え、小学校・中学校同士の生徒交流の活性化や小中連携学習、クラブ活動を通じた校外交流、地域活動への参加、NPOなどとの連携など、子供の社会性をはぐくみ、学習意欲の醸成と健全な競争環境を作り出すための方法を多面的に検討していただき、少子化というピンチをまち全体のチャンスに変えてほしいと思います。また、日立市として「適正規模」に対する考え方を整理され、学校の小規模化への対応策と学区見直しや統合についての考え方について、私たち住民に事前の十分な周知と、保護者、子供の不安の払しょくへ丁寧に対応いただけますようお願いいたします。(保護者)

7 その他

- (1) 1 学年 1 学級では教員同士協力し合い、より良い授業をおこなうことは出来ないと思う。新人の先生が担任になった場合も新人教育が出来ているのか、親は不安になるし同じ学年の先生たちと話し合う環境は必要。(保護者)
- (2) 教員の人数は多いほうが良いと思います。先生たちの労働環境の改善につながり、教員の教育内容向上するため、クラスを増やせば雇用につながる。(保護者)
- (3) 子どもたちは、その育った環境の中で自分を形成していきます。時として小規模な学校で育ったことを負い目を感じることもあるかもしれないが、そんなことはなくどんな教育を受けたか、何を学んできたかが大事でそれは学校の規模ではないと思っています。(一般)
- (4) 適正規模といっても一概に統計的な数値を当てはめていいわけではないと思う。多様な教育の形が求められる中で、むしろ画一的な学校再編はその可能性をつぶしてしまう気がする。質問の中で一学級当たりの人数の平均に對しどう思うかというところがあったが、平均は意味をなさないと思う。小学1年生と6年生が同列で考えられていいはずはない。1年生が1クラス35人近くいるところはやはり担任の先生の目が十分行き届かないと聞くと、5～6年生ともなれば、また状況が変わっていくのは当然だと思う。この意識調査アンケートを作成するにあたり、実際に教育現場にいる教員の方はかかわられたのでしょうか？子供がそれぞれ個性的なのと同じように、学校も多様性が必要と考えます。現実には当然時間はかかると思いますが、あえて時間をかけて、多くの試みをしていただき、これを機に日立市独自の学校の枠組みを作り出し、教育という面でも魅力を感じる市にしたいです。それがひいては人口減少、少子化の有効な対策にもなりうると考えます。(保護者)
- (5) 地区の学校がなくなるとそこに住もうとする人がさらにいなくなりその地区はさらに人がいなくなり将来は消滅してしまう。学校をできる限り残していくことが日立市を発展させていくのには大切なことだと思う。(保護者)
- (6) 小中学校は地域コミュニティの根幹にあります。簡単に統合とはならないと考えます。それゆえ、子供だけでなく大人の問題でもあります。現状の状況を最低の状況と考え、若年世代を他の地域から転入していただく施策が必要と考えます。日立はJR、高速、主要国道をもちコンパクトシティを考えた際、有利な立地でもあります。その他、インフラの充実も県内随一であることから、積極的に売り込んで「日立にきて住んでいただく」、人口流失を食い止めて「増やす努力」を考えていただきたく思います。守り、現状維持は衰退に向かいます。(保護者)
- (7) 特別支援学校をもう少し施設面なども含めて充実させてください。専門的な知識を持った先生を増やし、保護者の相談等に応えられる、安心して任せられるようにしてほしい。施設面では教室が足りない、校庭がないなど。(保護者)

Ⅱ 調査結果

第2部 【学校規模別集計】

【再掲】

第2部の見方と注意点

- 本文（第2部）は、設問ごとに、属性別（①保護者、②一般（市民））、学校規模別に集計した。
- 学校規模は、次の基準に基づき分類した。

校種	分類	学校名	表記
小学校	6学級以下(全学年1学級以下)	仲町、中小路、東小沢、中里、山部	<～6学級>
	7～11学級	河原子、成沢、大みか、油縄子、久慈	<7～11学級>
	12学級以上(全学年2学級以上)	助川、会瀬、宮田、滑川、大久保、諏訪、水木、大沼、金沢、埴山、田尻、日高、豊浦、坂本、楡形	<12学級～>
中学校	3学級以下(全学年1学級)	中里	<～3学級>
	4～8学級	平沢、河原子、台原、坂本	<4～8学級>
	9学級以上(全学年3学級以上)	助川、駒王、滑川、多賀、大久保、泉丘、日高、豊浦、久慈、十王	<9学級～>

- 本文中の「n」は、設問に対する回答者数である。
- 選択肢から複数回答する設問は、回答者数に加え、選択された回答数の合計を「件数」で表している。
例) 問7. n=254 (複数回答) 753件
- 集計結果を表すグラフでは、数値の小数点第2位を四捨五入して表示しているため、表記上、内訳数値の合計が100%にならない場合がある。
- 学区不明者は、除外して集計した。
- 一般は、小学校に関する設問では小学校区の規模別で分類、中学校に関する設問では中学校区の規模別で分類している。

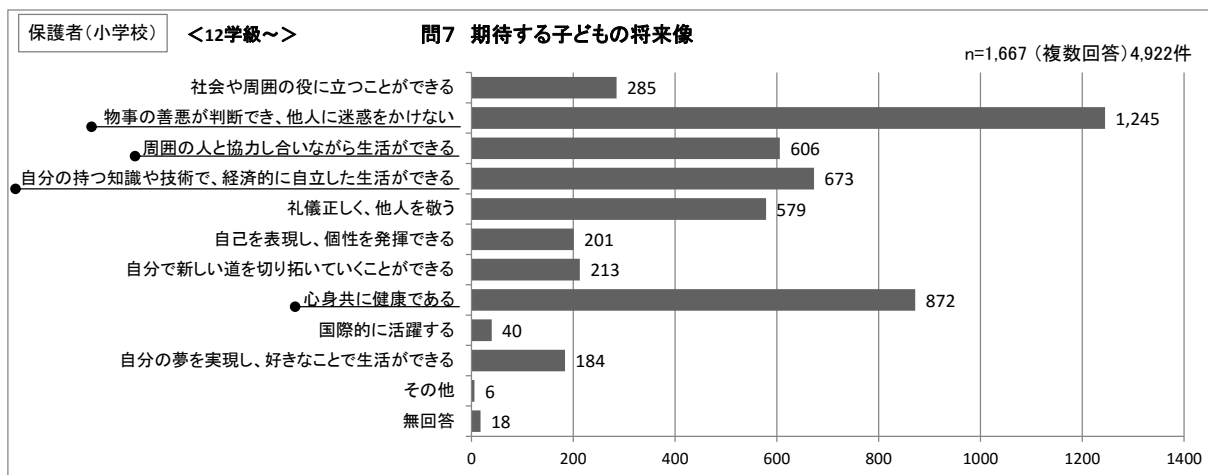
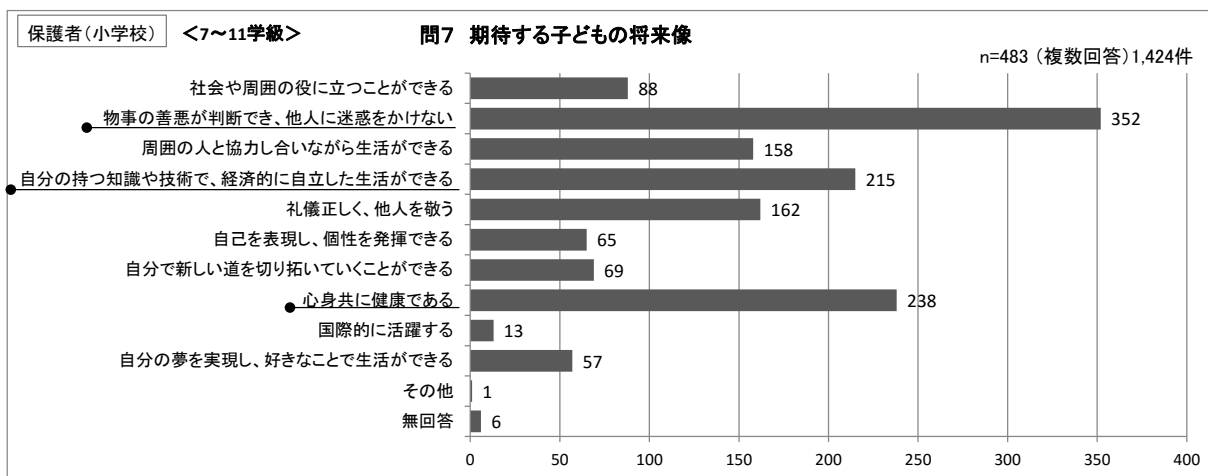
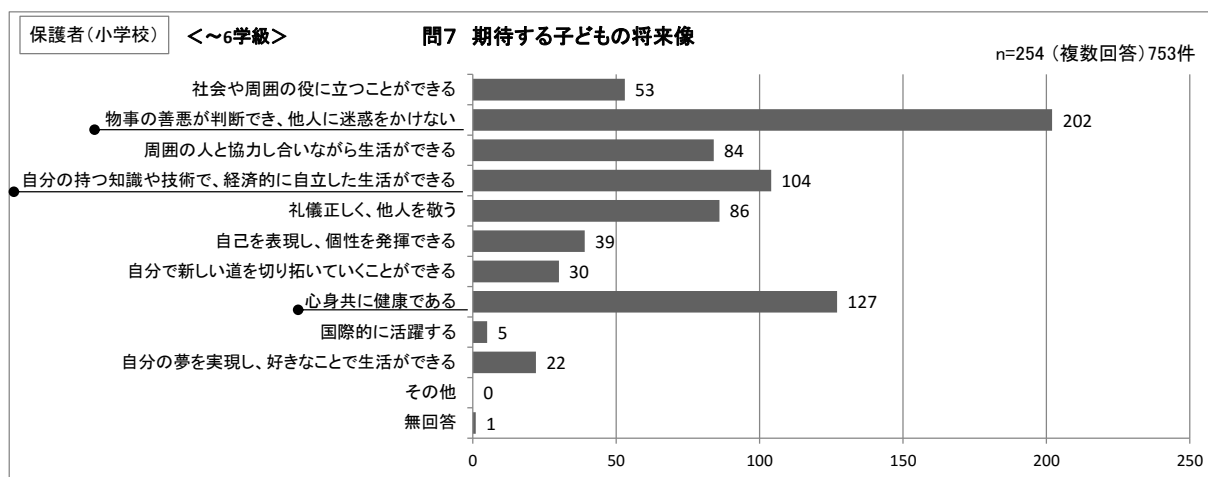
小中学校における望ましい学校教育について

問7 期待する子どもの将来像はどのようなものですか。

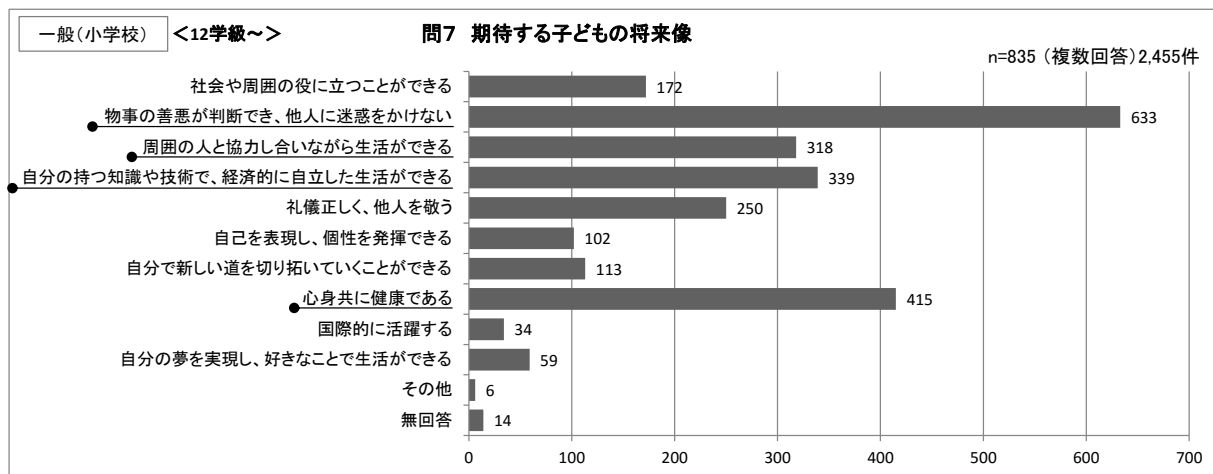
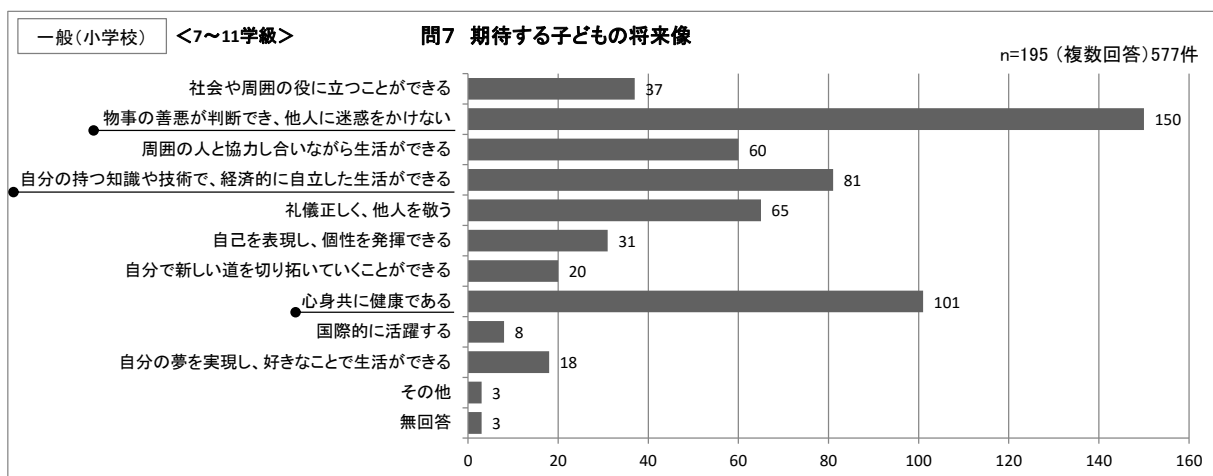
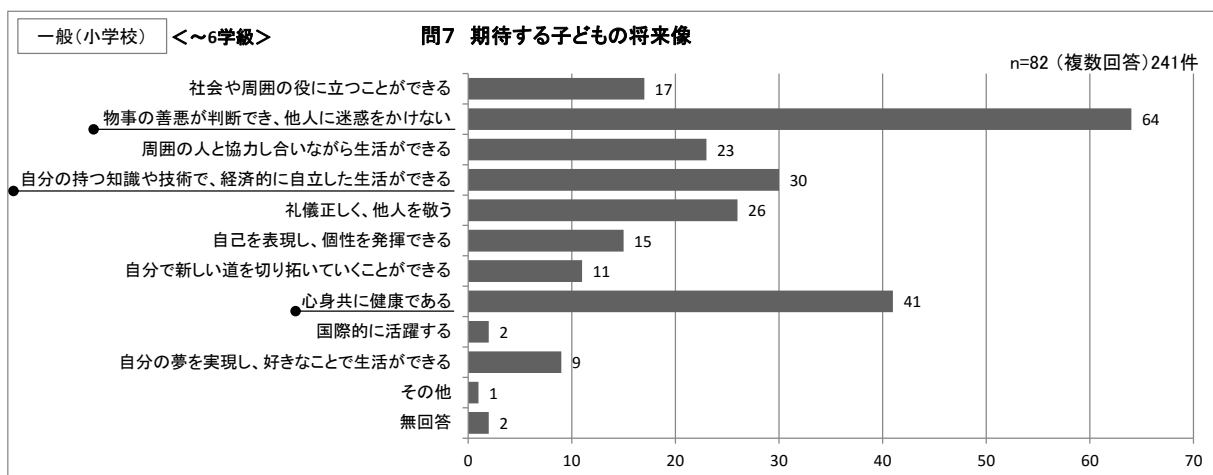
あなたの考えに近いと思われるものを、3つまでお答えください。(複数回答)

○全ての規模において、「物事の善悪が判断でき、他人に迷惑をかけない」が最も多く、次いで、「心身共に健康である」、「自分の持つ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる」となる。

【小学校】保護者

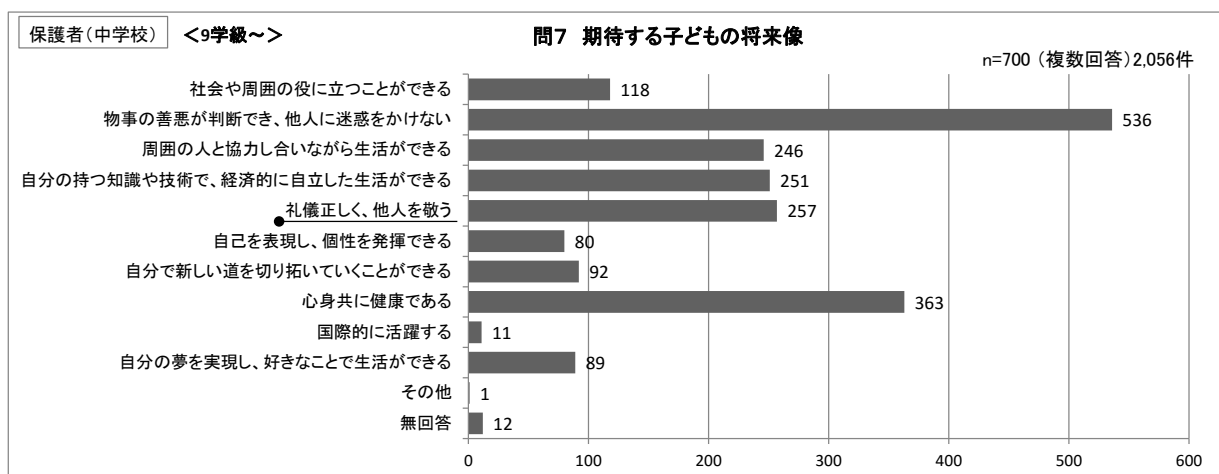
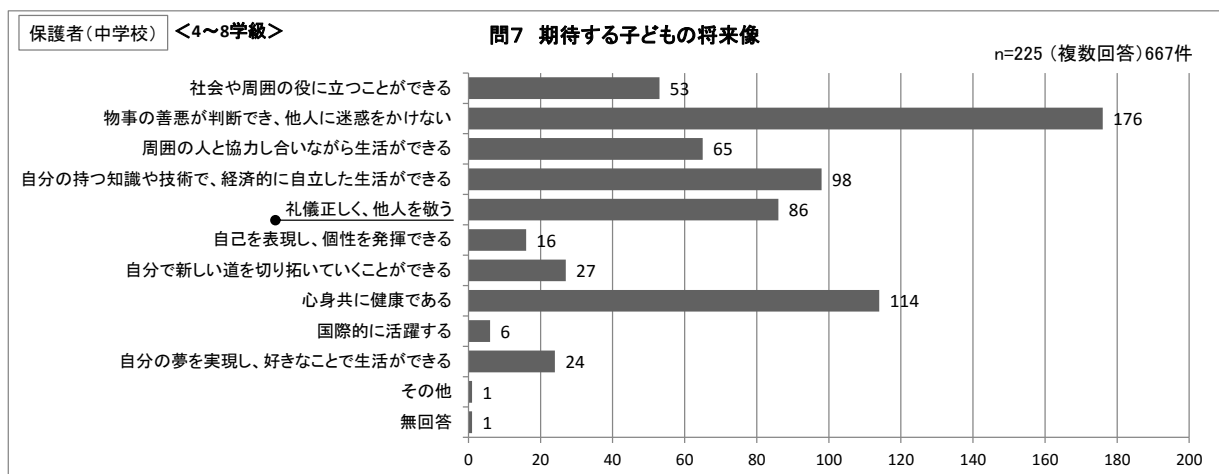
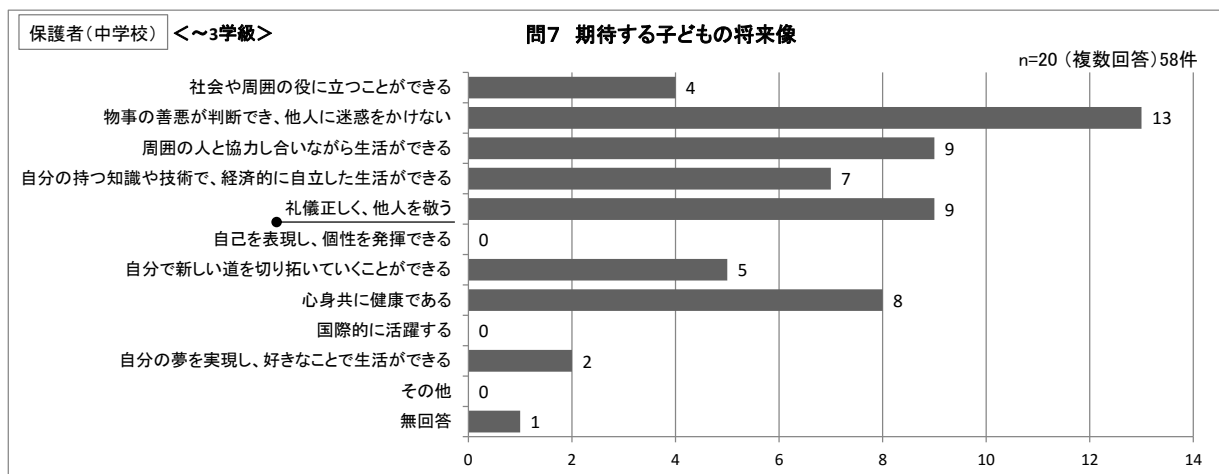


【小学校】一般

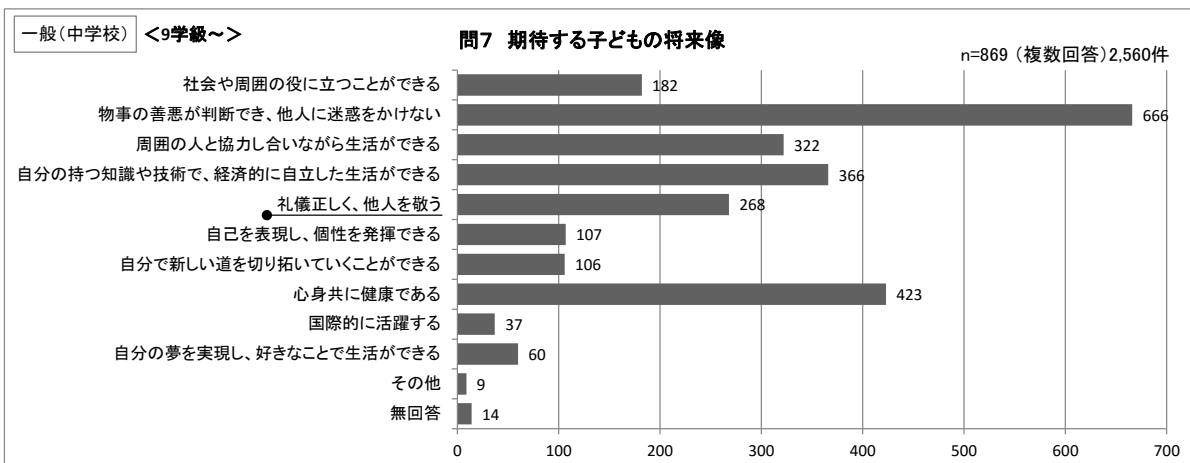
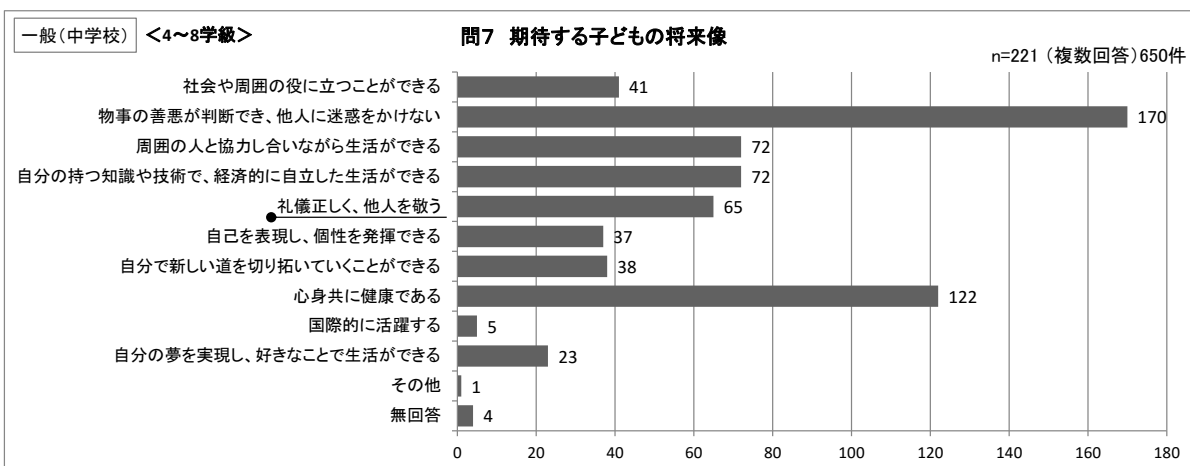
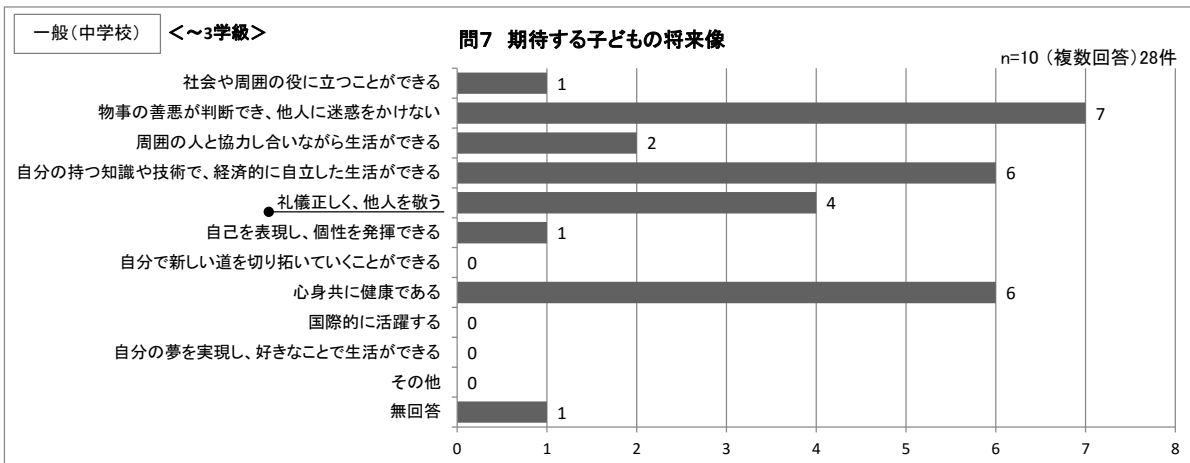


○中学校においても、おおむね小学校と同様の傾向を示すが、小学校に比べ「礼儀正しく、他人を敬う」がやや多くなる傾向を示す。

【中学校】保護者



【中学校】一般

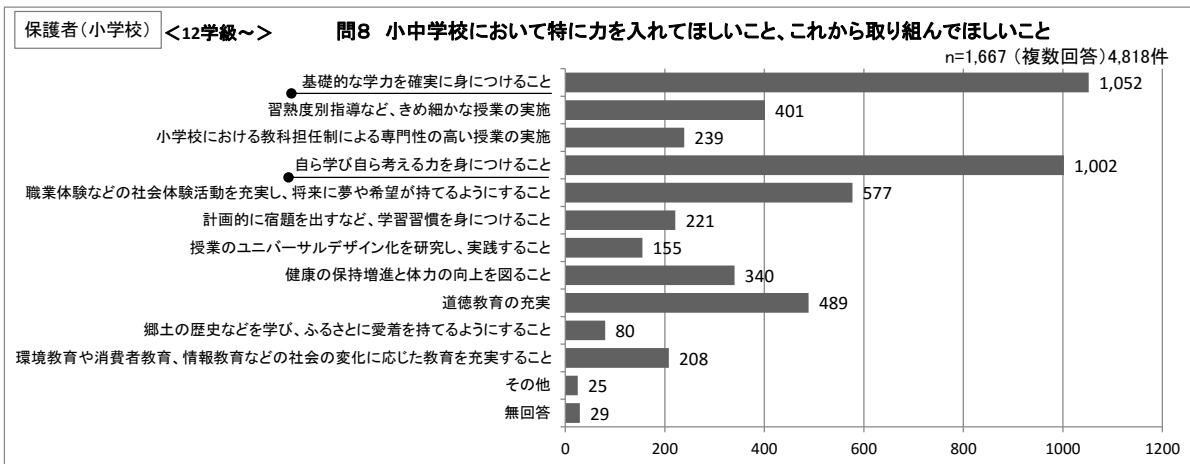
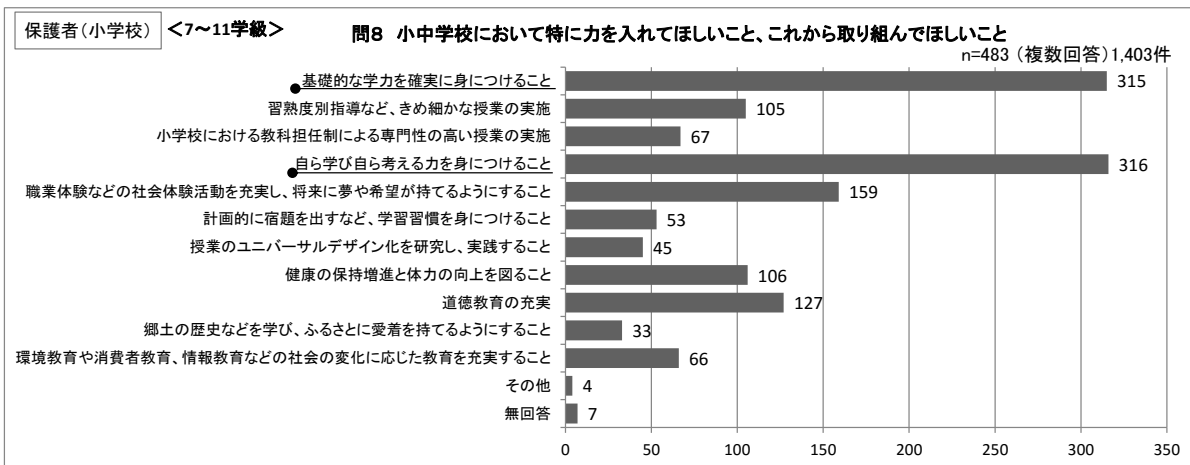
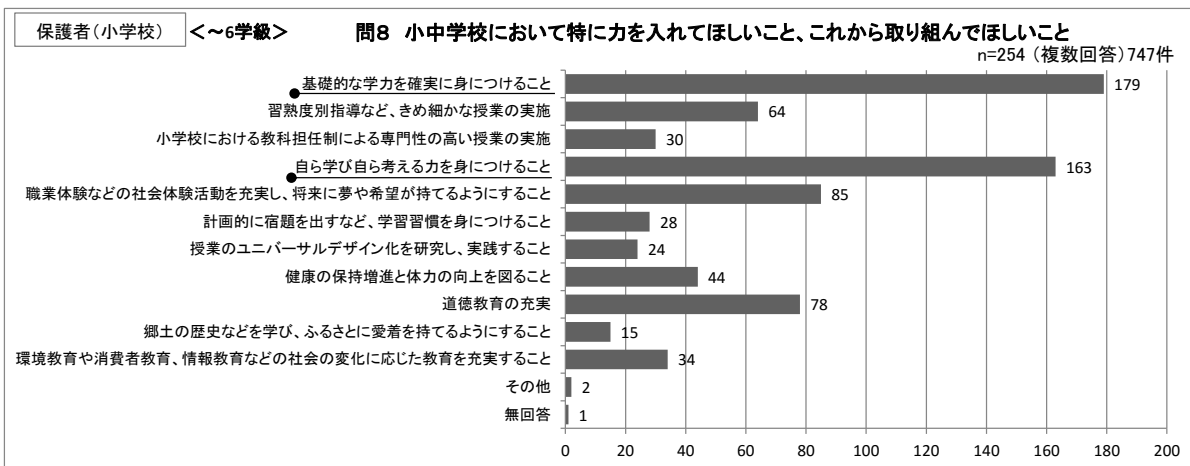


問8 小中学校において、特に力を入れてほしいこと、これから取り組んでほしいことは何ですか。
 (又はあなたの勤務する学校において、特に力を入れて取り組まなければならないと思うことは何ですか。) あなたの考えに近いと思われるものを3つまでお答えください。(複数回答)

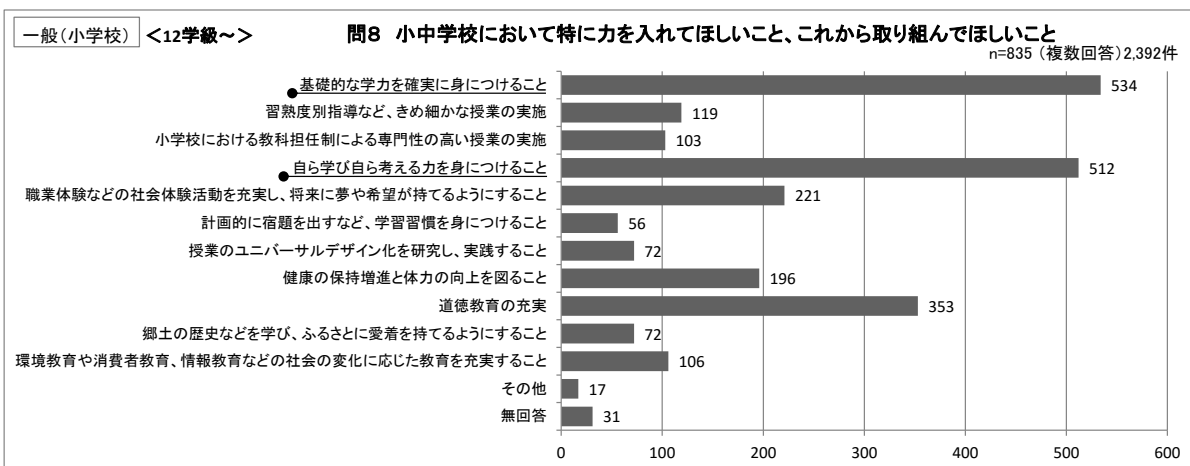
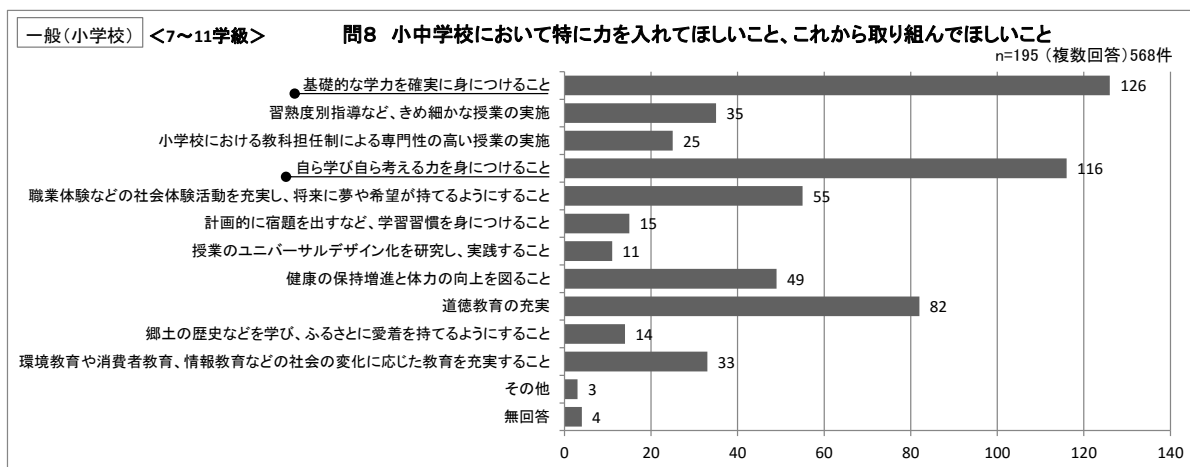
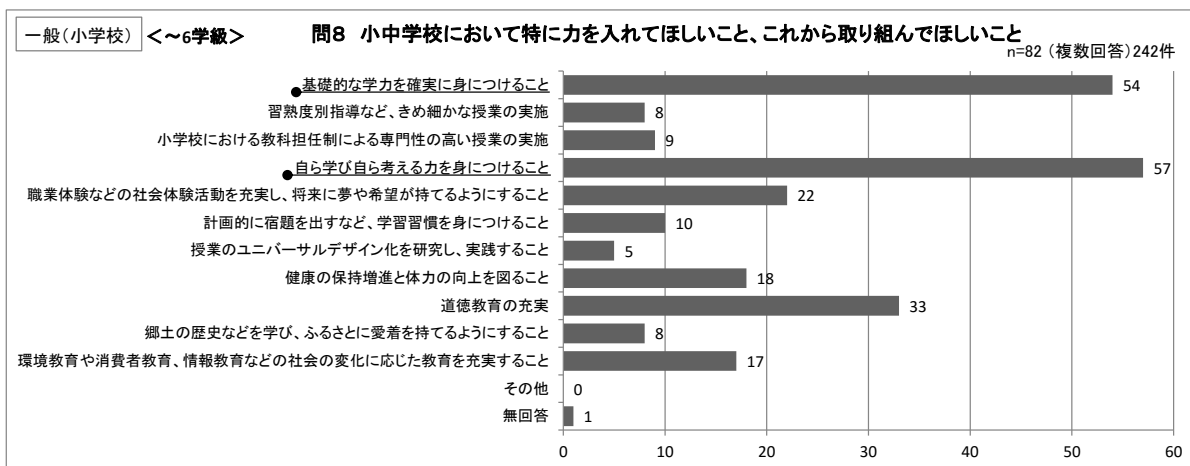
①小学生の子を持つ回答者

○全ての規模の小学校で、「基礎的な学力を確実に身につけること」と「自ら学び自ら考える力を身につけること」が多く、規模による大きな違いは見られない。

【小学校】保護者



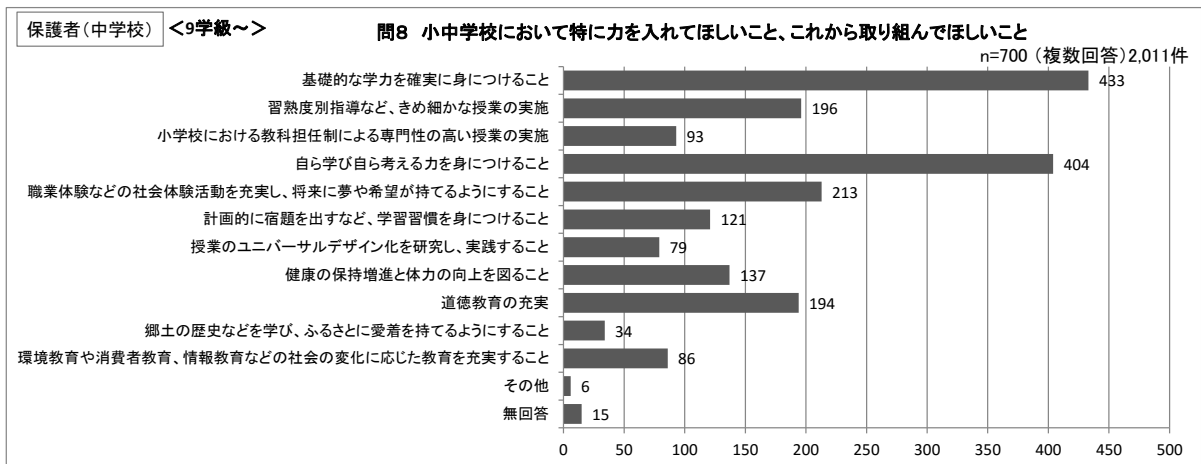
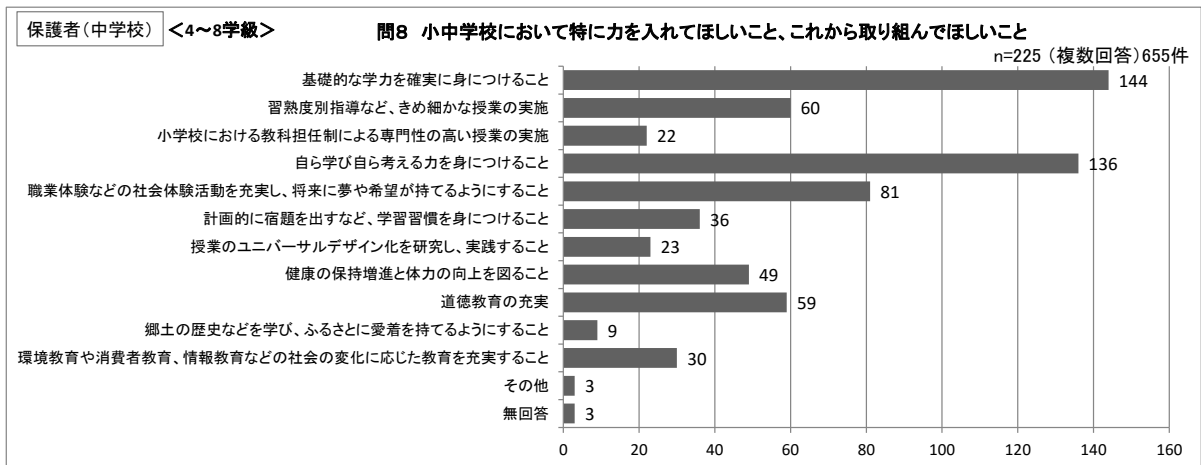
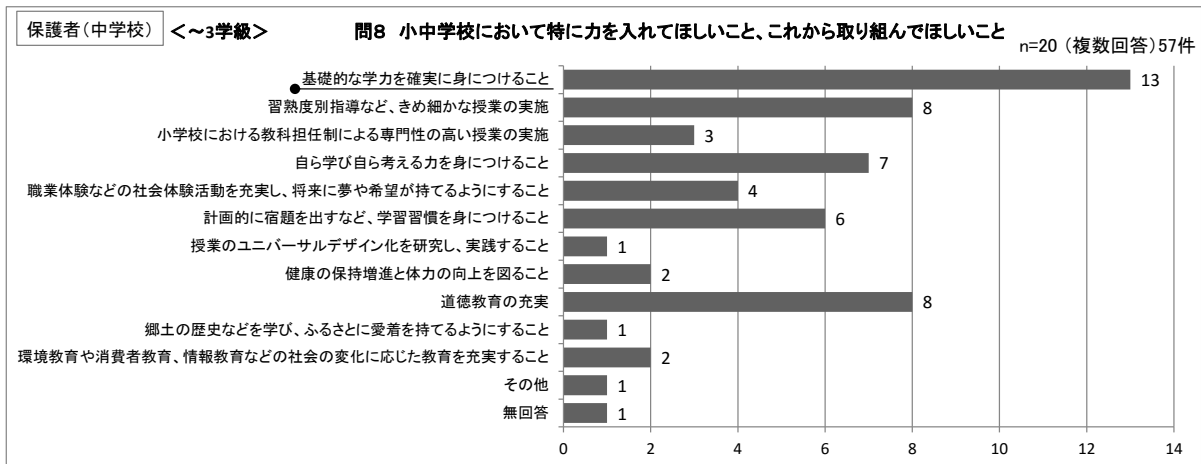
【小学校】一般



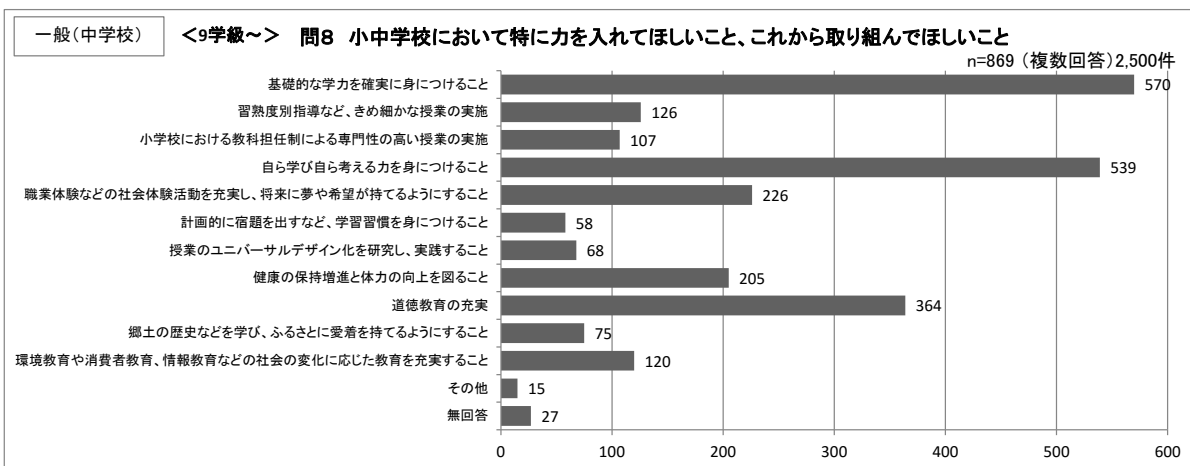
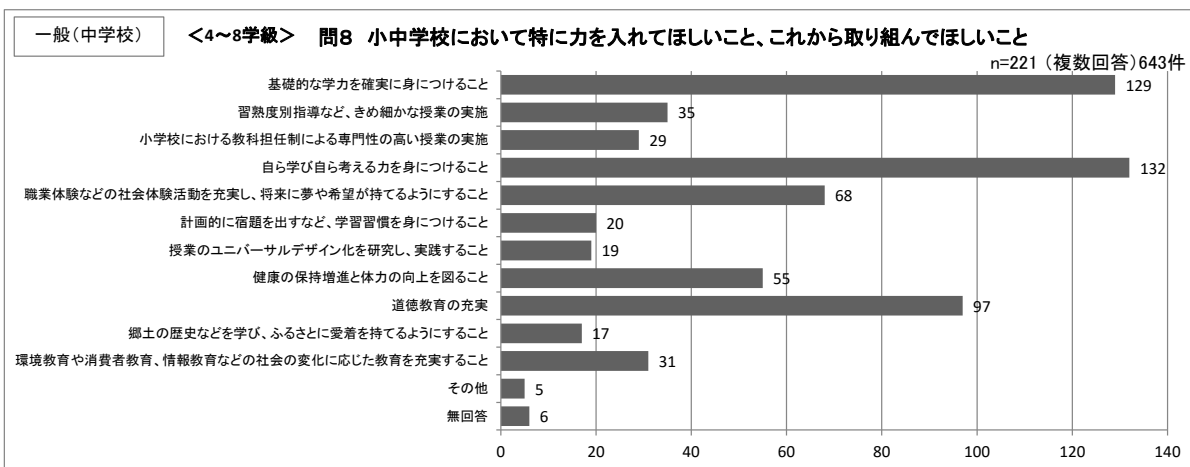
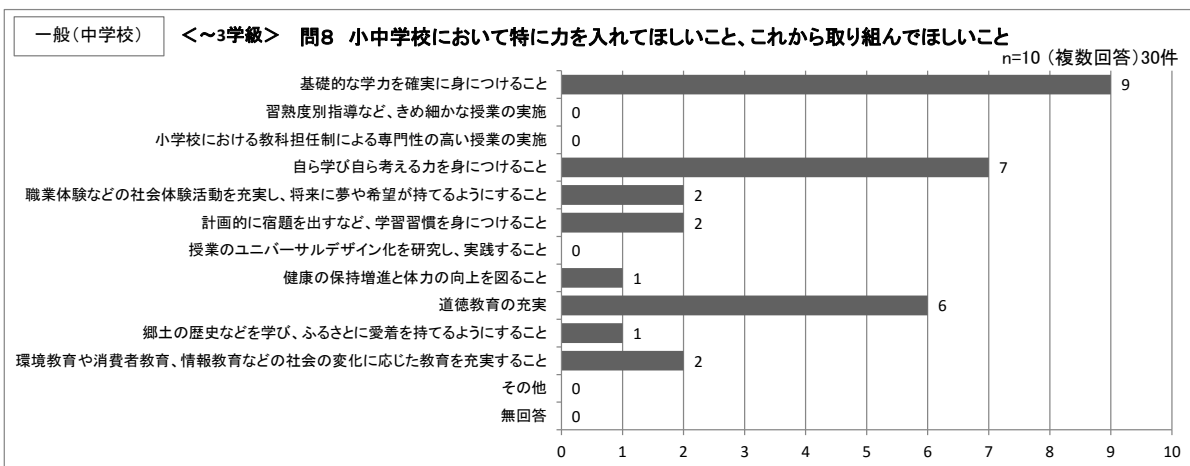
①中学生の子を持つ回答者

〇3学級以下の中学校の保護者においては、サンプル数は少ないものの、「基礎的な学力を確実に身につけること」が突出して多いなど、他の学校規模との違いが見られる。

【中学校】保護者



【中学校】一般



日立市の小中学校の児童生徒数について

問9 日立市の小学校の①1校当たりの児童数(※1)や、②1学級の人数(※2)について、どのように感じていますか。

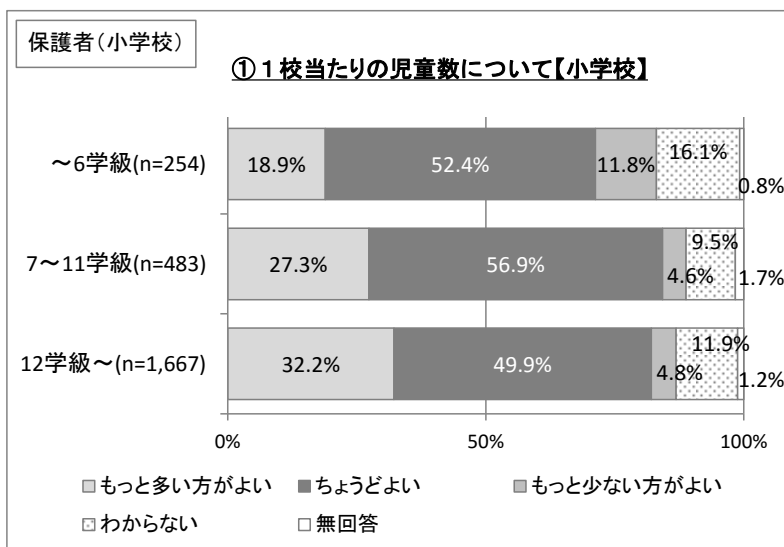
※1 日立市の平均353人(学年当たり59人) ※2 日立市の平均29人

①小学校の1校当たりの児童数

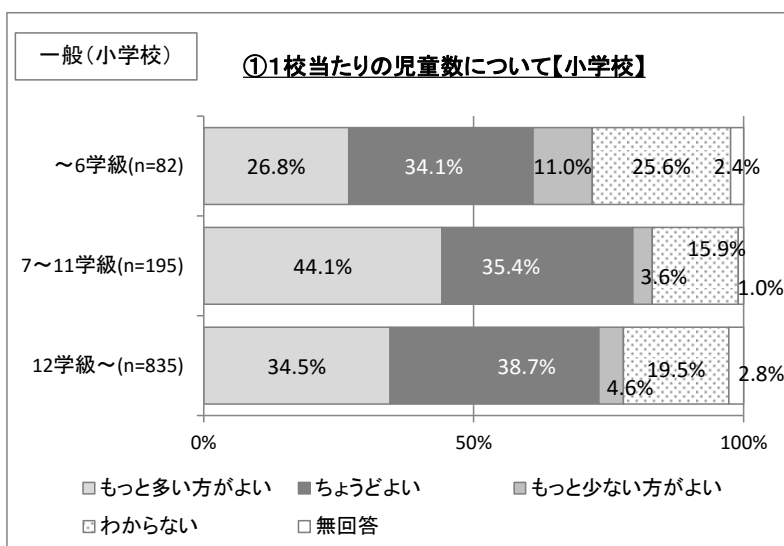
○保護者は全ての規模において「ちょうどよい」が最も多く、顕著な違いは見られないが、学校の規模が大きくなるほど「もっと多い方がよい」が多くなる傾向である。

○一般では、他の規模に比べ、7～11学級の小学校で「もっと多い方がよい」が最も多い。

保護者



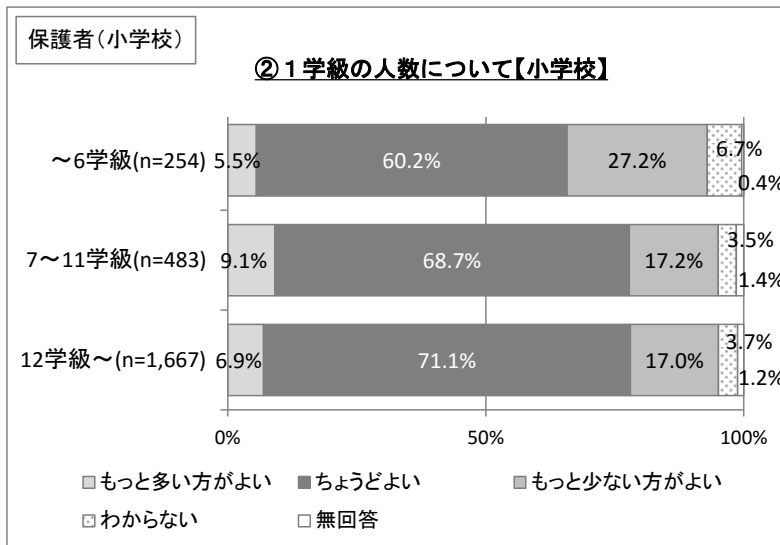
一般



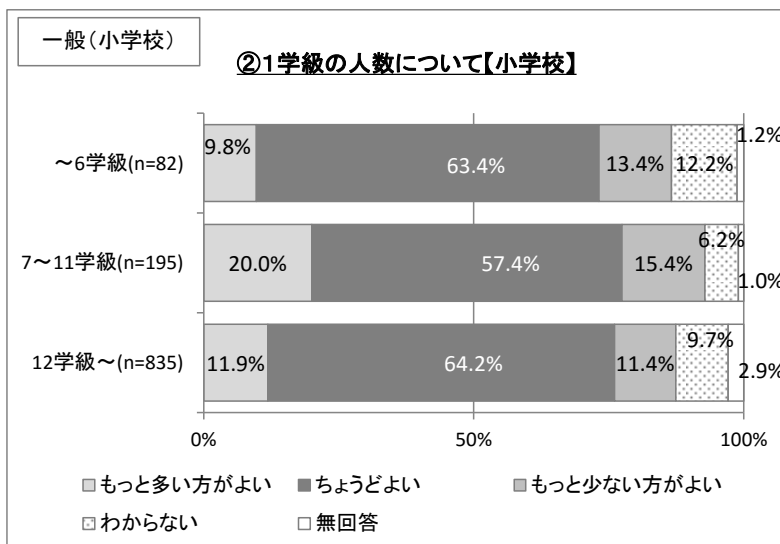
②小学校の1学級の人数について

- 保護者、一般とも「ちょうどよい」が最も多く、規模による顕著な違いは見られない。
- 保護者では学校規模が大きくなるほど「ちょうどよい」の割合が高くなる。
- 一般では7～11学級の小学校で「もっと多い方がよい」がやや多くなる。

保護者



一般



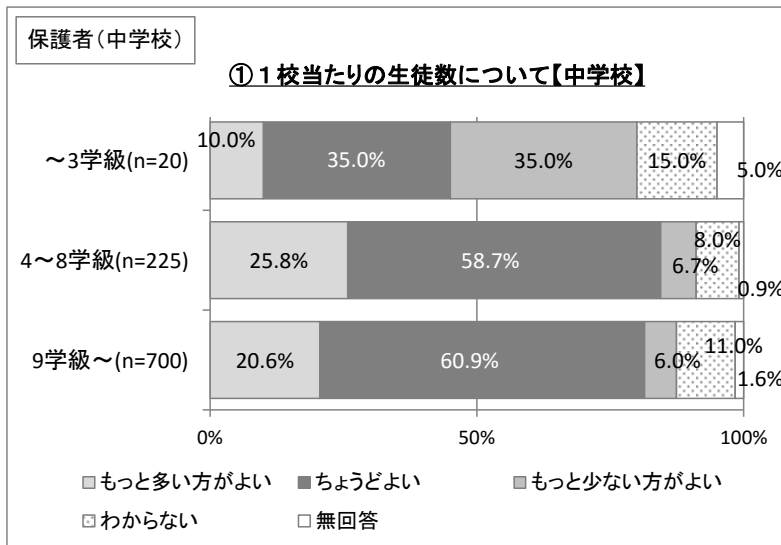
問10 日立市の中学校の①1校当たりの生徒数(※3)や、②1学級の人数(※4)について、どのように感じていますか。

※3 日立市の平均327人(学年当たり109人) ※4 日立市の平均33人

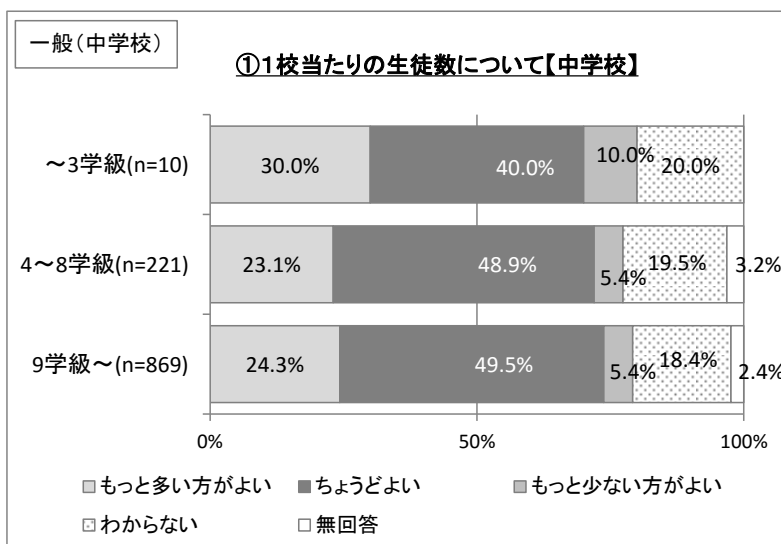
①中学校の1校当たりの生徒数について

○全ての規模で「ちょうどよい」が最も多いが、3学級以下の中学校については、サンプル数は少ないものの、他の規模に比べてその割合が低い。

保護者



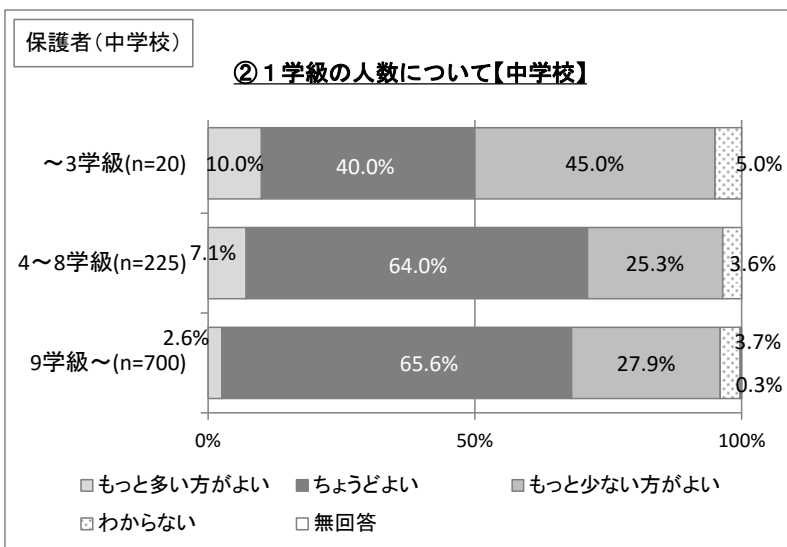
一般



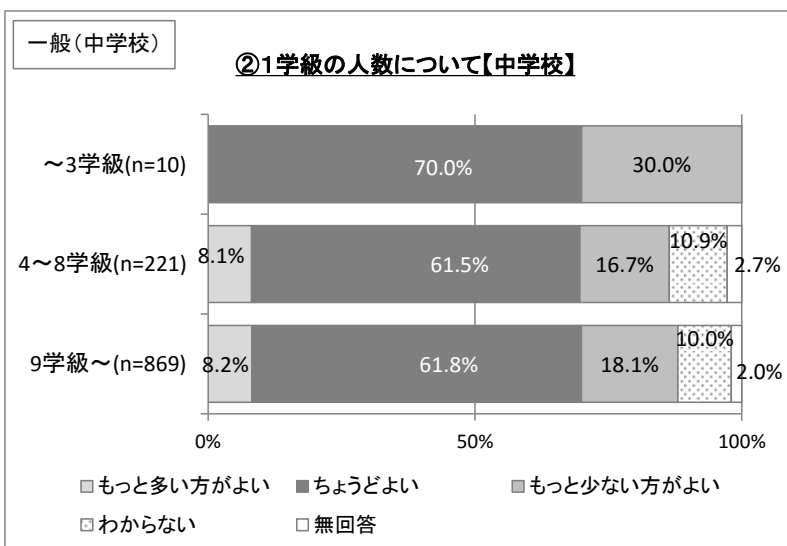
②中学校の1学級の人数について

○サンプル数は少ないものの、3学級以下の保護者では「もっと少ない方がよい」が最も多く、他の規模との違いが見られる。

保護者



一般



1 学年当たりの学級数について

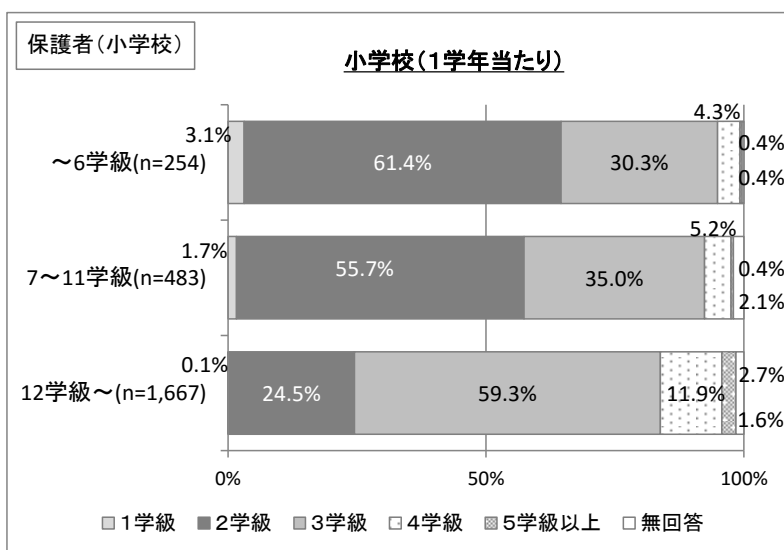
問 1 1 1 学年当たりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。

① 小学校の 1 学年当たりの学級数

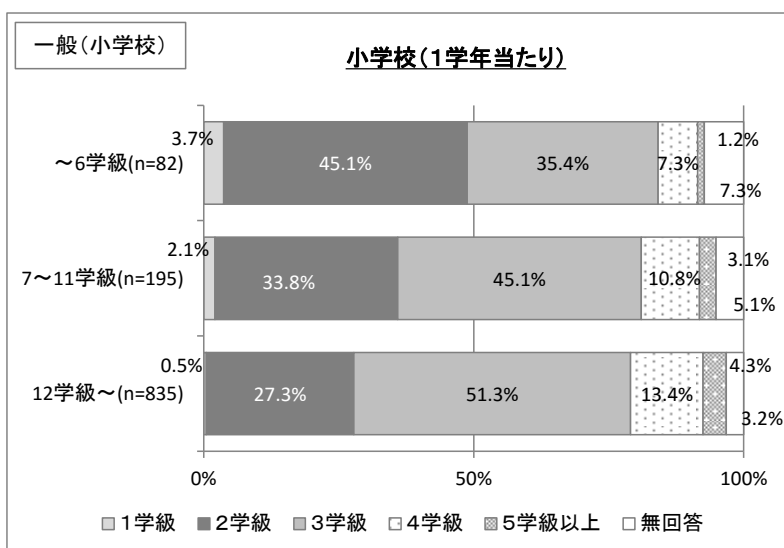
○保護者では、11 学級以下の学校では「2 学級」、12 学級以上の学校では「3 学級」が最も多く、違いが見られる。

○また、保護者、一般ともに、学校規模が大きくなるほど、より多い学級数を求める傾向を示している。

保護者



一般



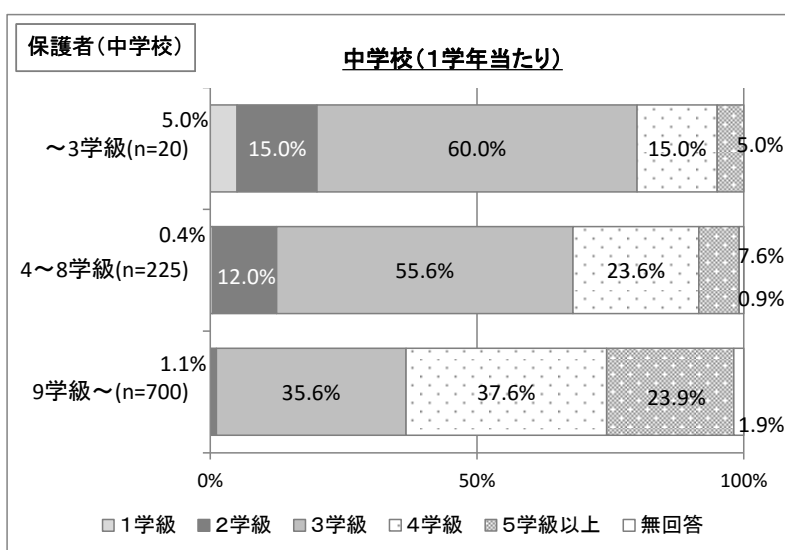
②中学校の1学年当たりの学級数

○保護者は、8学級以下の中学校では「3学級」が最も多いが、9学級以上の中学校では、「4学級」が最も多く、違いが見られる。

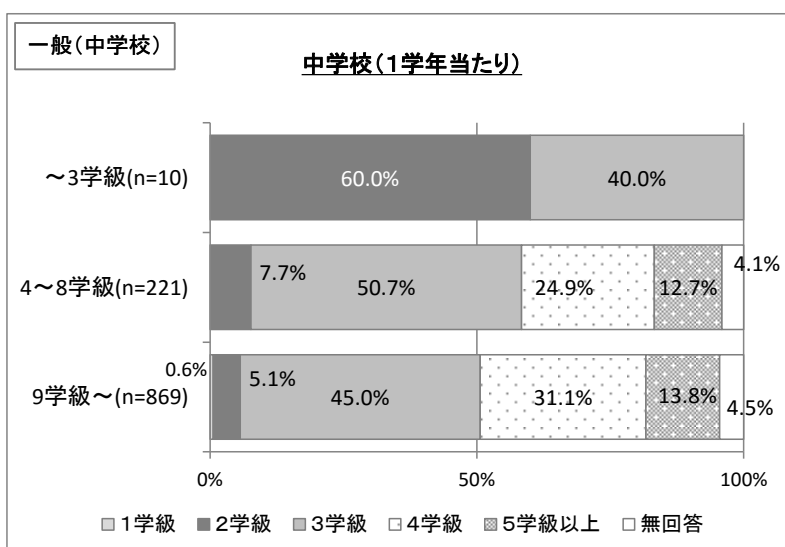
○また、学校規模が大きくなるほど、より多い学級数を求める傾向を示している。

○一般については、サンプル数は少ないものの、3学級以下の中学校で「2学級」が最も多く、他の規模と大きな違いが見られる。

保護者



一般

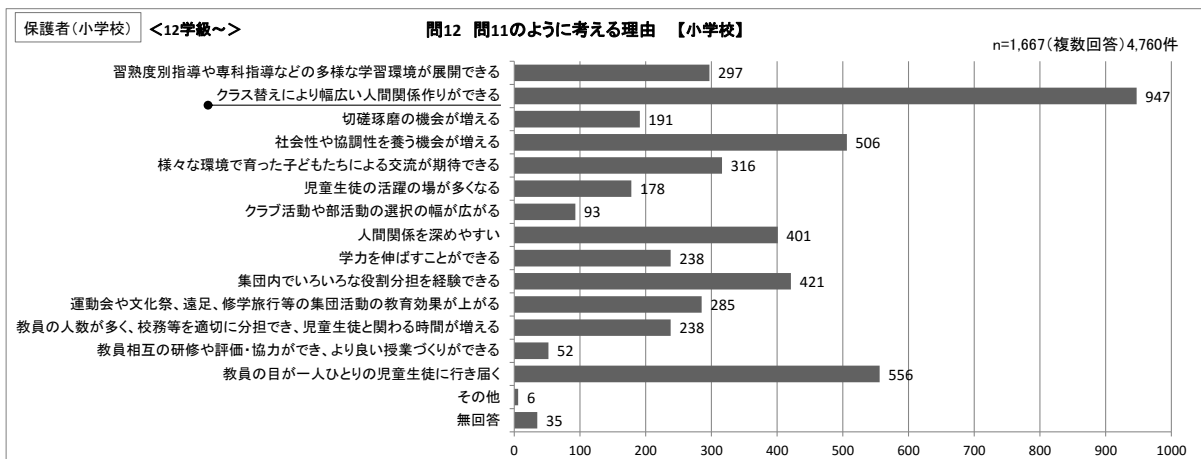
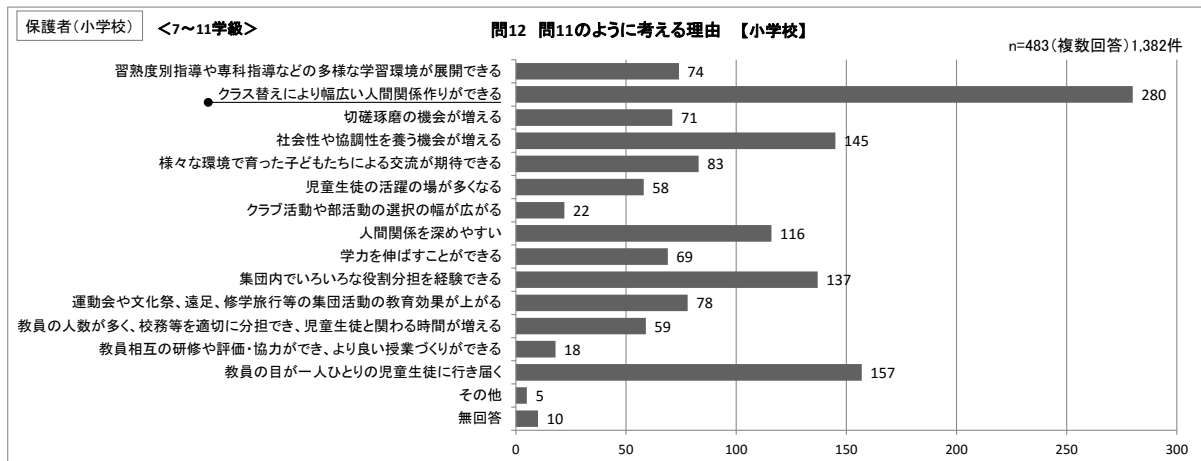
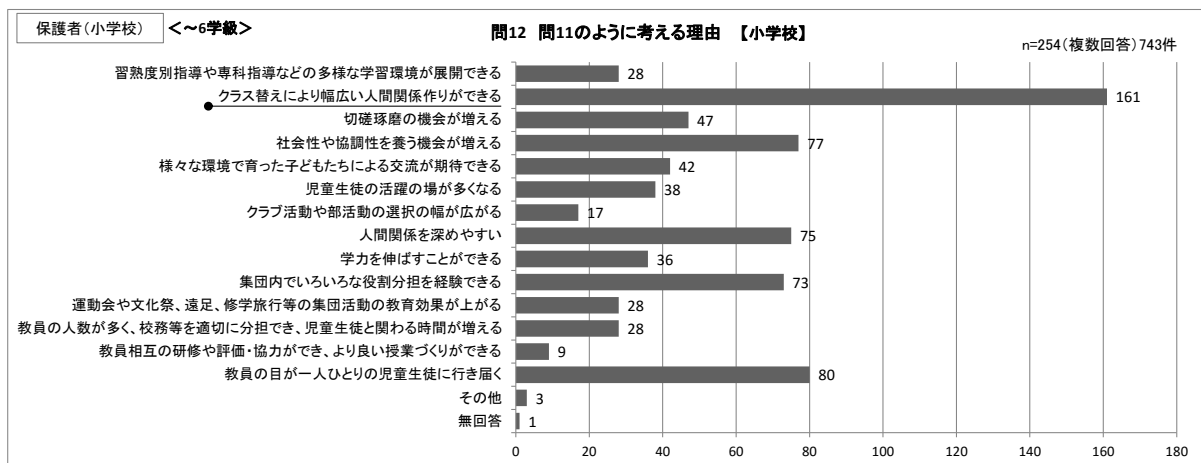


問12 問11のように考える理由について、あなたの考えに近いと思われるものを、小学校、中学校それぞれ3つまでお答えください。(複数回答)

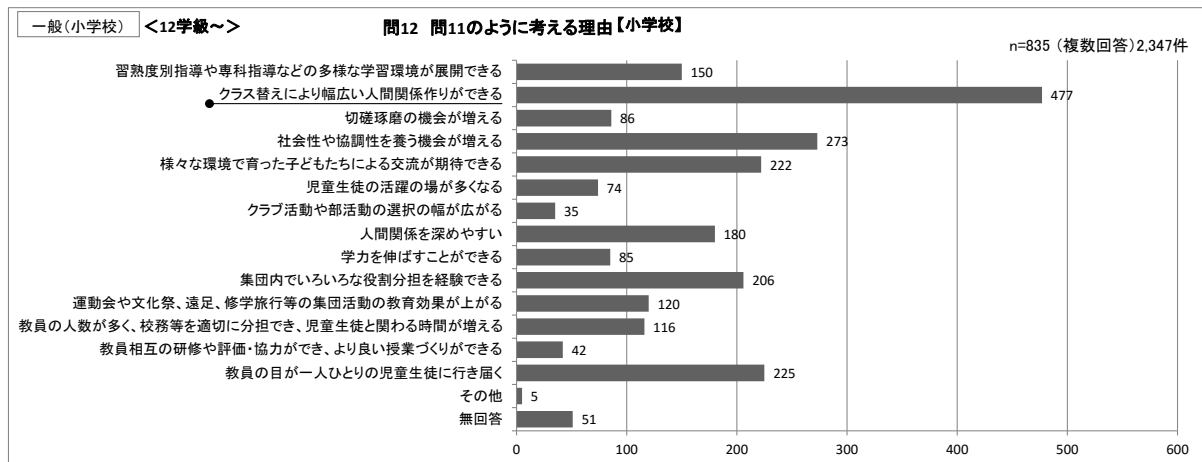
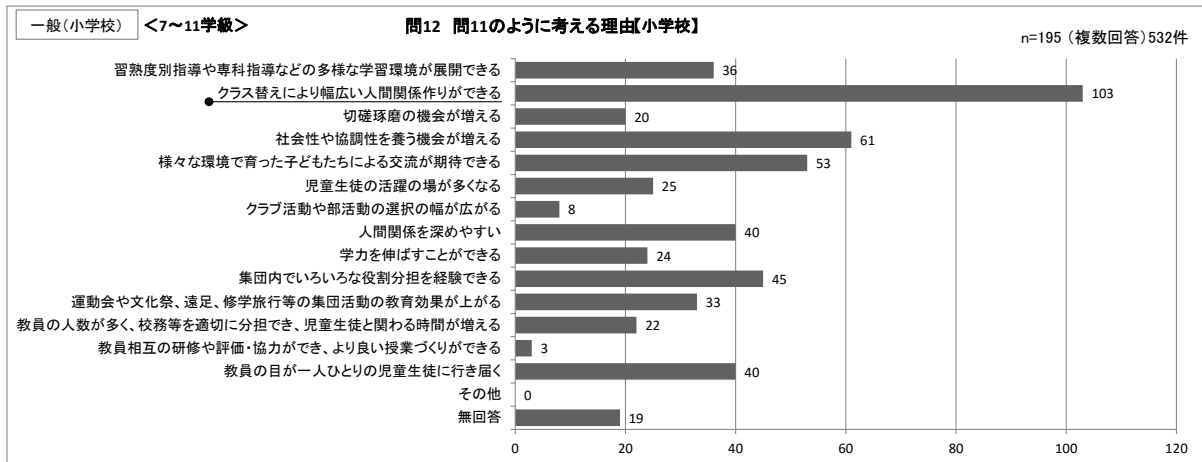
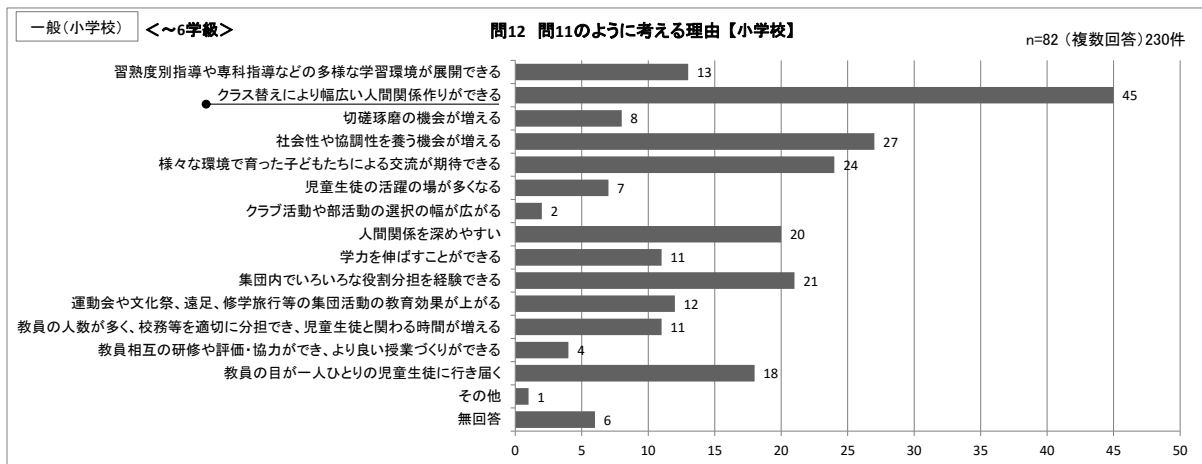
【小学校】

○全ての規模の小学校で「クラス替えにより幅広い人間関係作りができる」が最も多く、規模による大きな違いは見られない。

【小学校】保護者



【小学校】一般

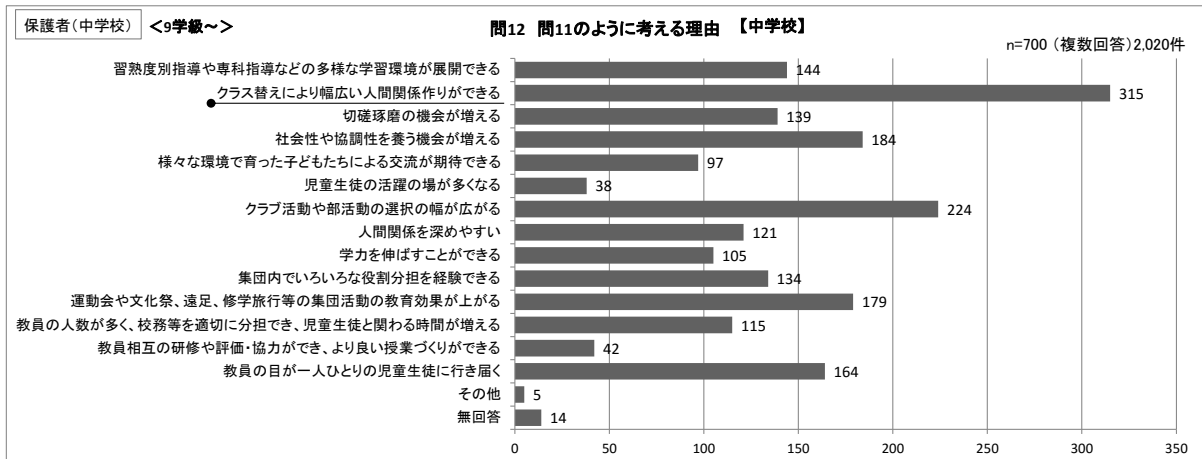
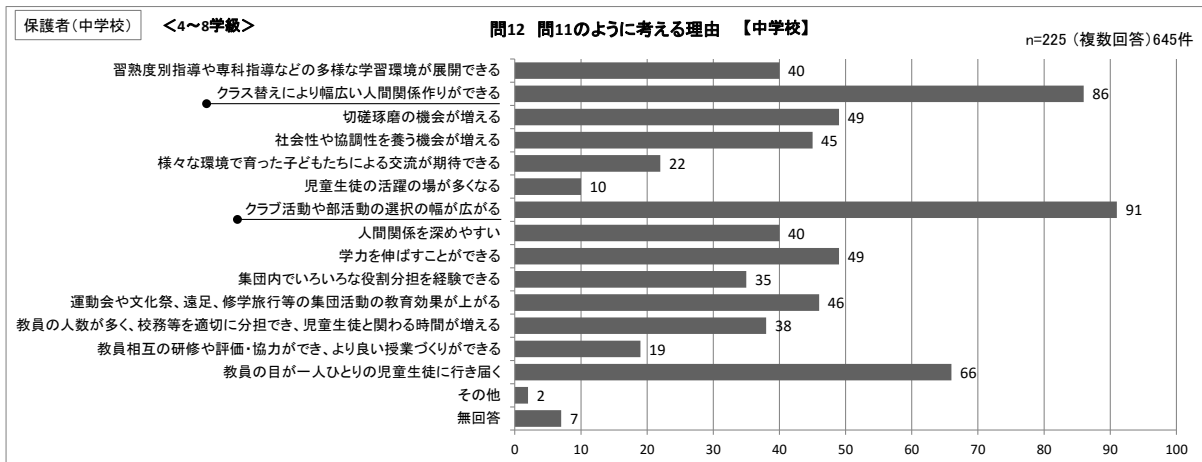
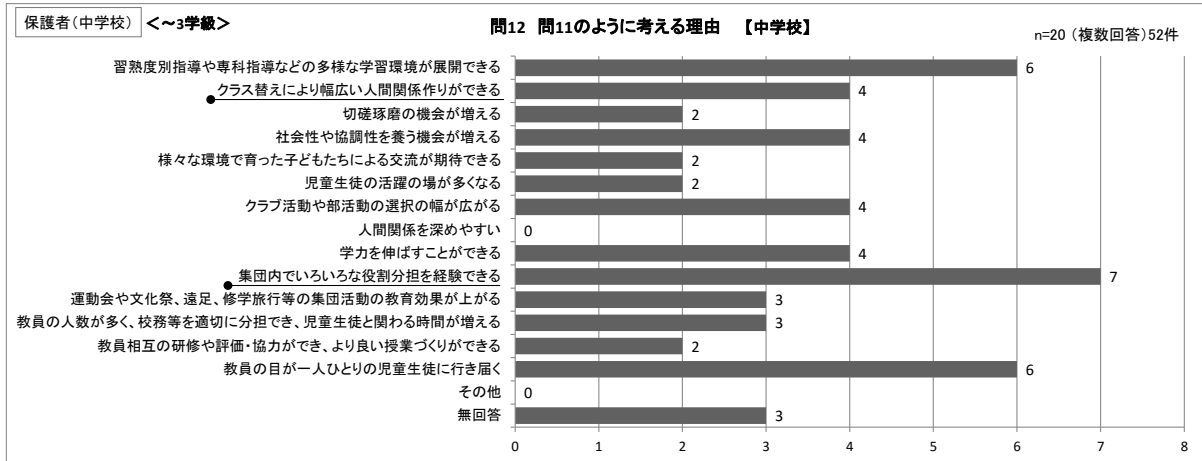


【中学校】

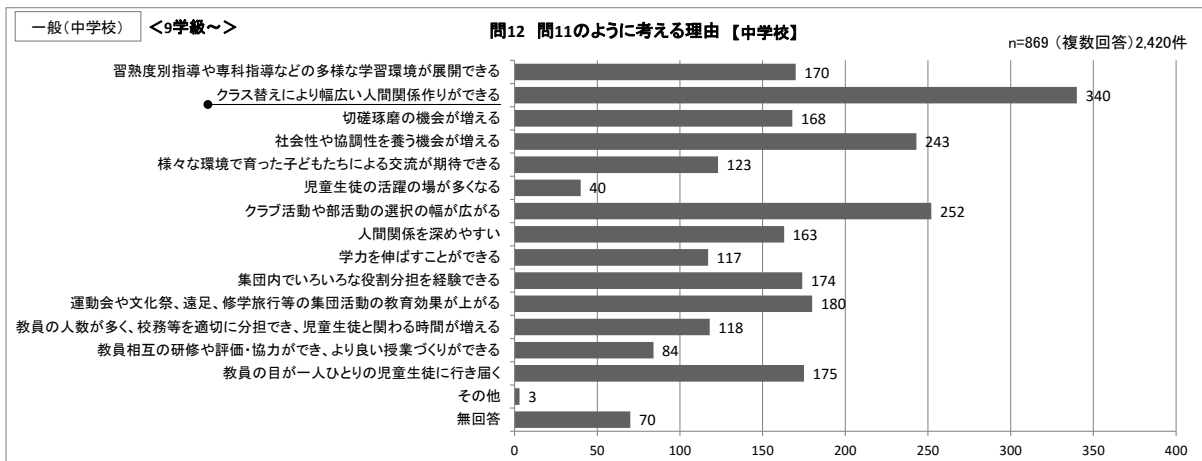
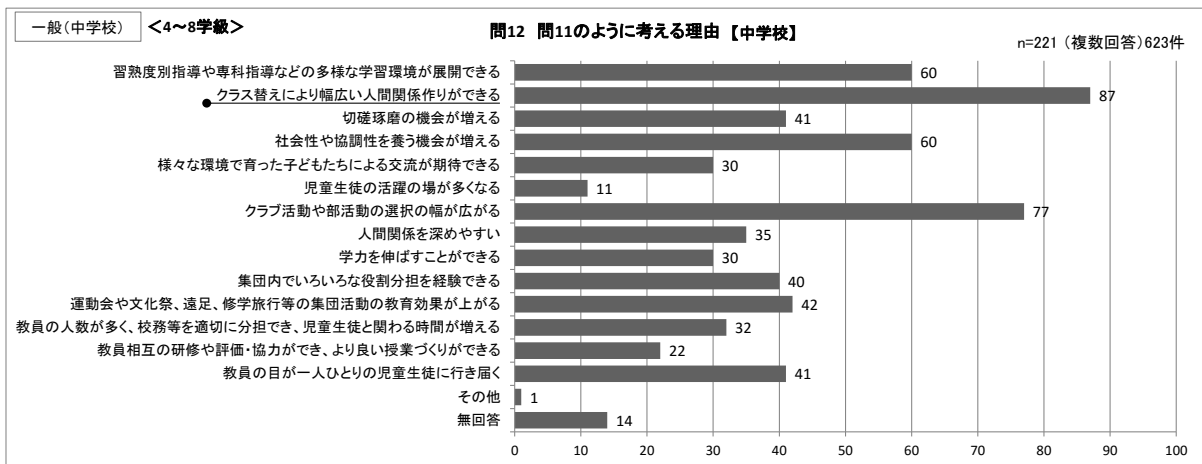
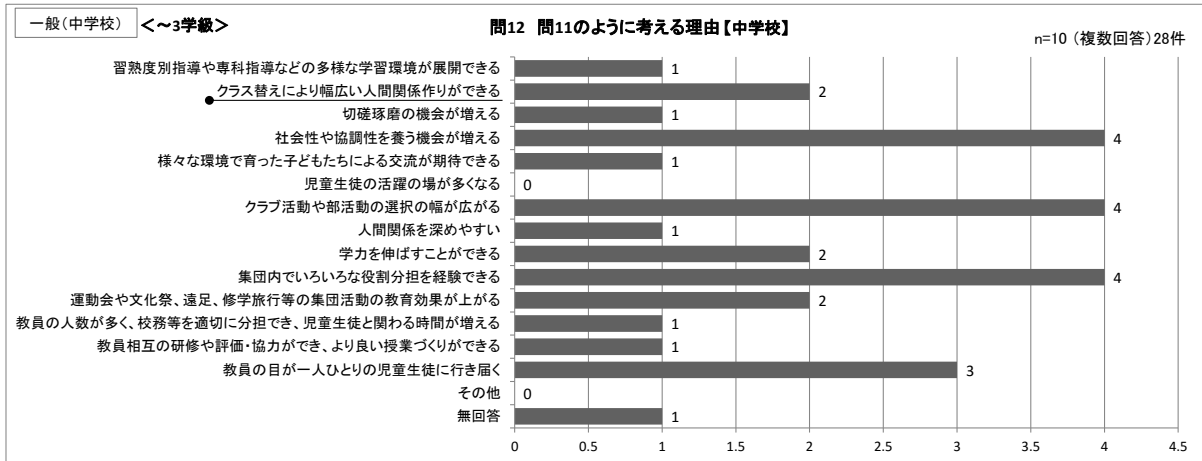
○各属性とも、「クラス替えにより幅広い人間関係作りができる」が多い傾向にあるが、3学級以下の中学校の保護者においては、「集団内でいろいろな役割分担を経験できる」が最も多く、他の規模と違いが見られる。

○また、小学校より多い傾向を示している「クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる」については、他の規模に比べ、4～8学級の中学校で多い傾向にある。

【中学校】保護者



【中学校】一般



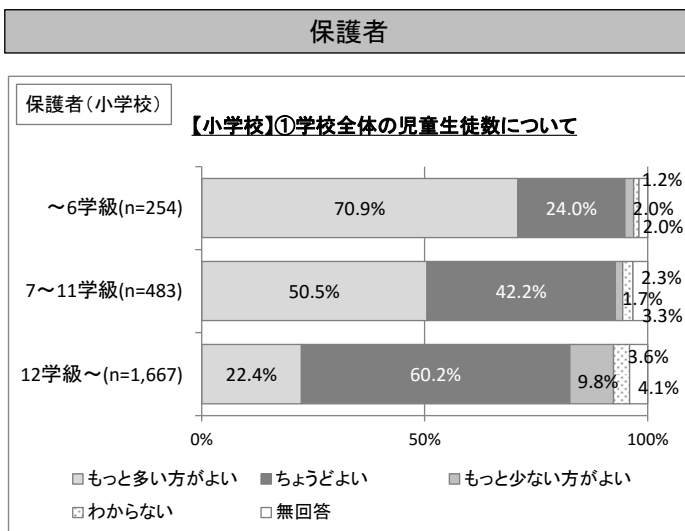
自分の子どもが通っている学校について

問13 あなたの世帯のお子さんが通学している学校（又はあなたの勤務する学校）の児童生徒数や1学級の人数については、どのように感じていますか。小学校、中学校について、それぞれ1つ選んでお答えください。

①「子が通学している学校（又はあなたの勤務する学校）」の児童数及び1学級の人数【小学校】

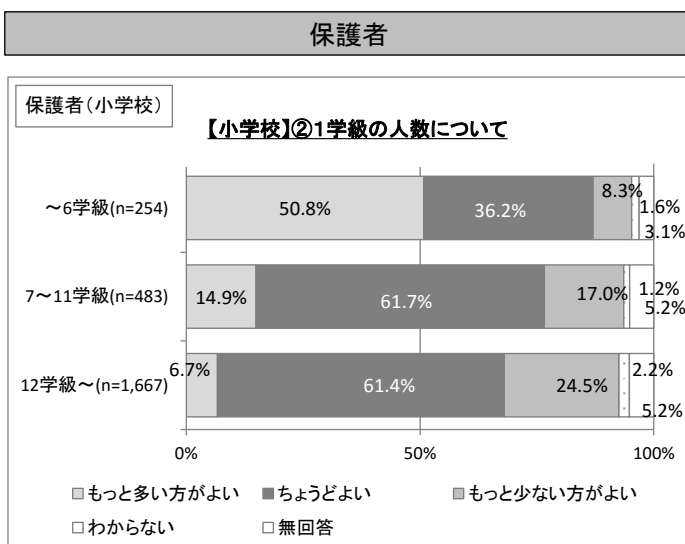
①-1 学校全体の児童数

- 規模が小さくなるほど、「もっと多い方がよい」が多くなる傾向である。
- 12学級以上の小学校では、「ちょうどよい」が6割を超え、現状におおむね満足していると考えられる。



①-2 1学級の人数

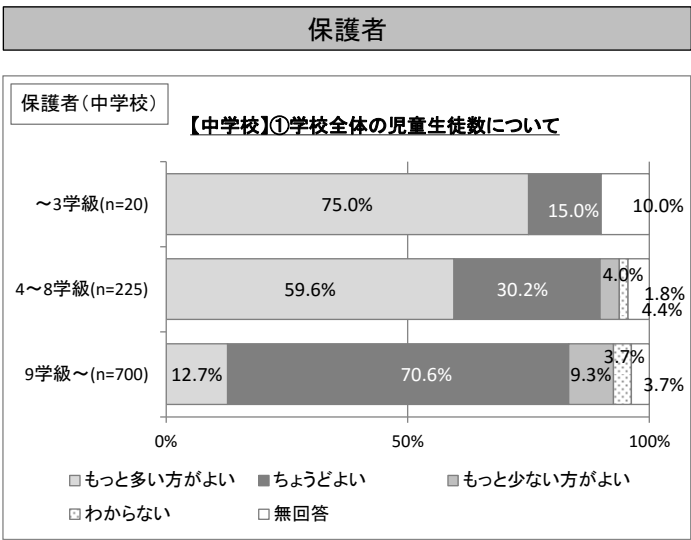
- 7学級以上の小学校では、「ちょうどよい」が最も多く6割を超え、現在の規模におおむね満足していると考えられる。
- 一方、6学級以下の小学校では、「もっと多い方がよい」が最も多く、5割を超える。



②「子が通学している学校（又は勤務している学校）の生徒数及び1学級の人数【中学校】

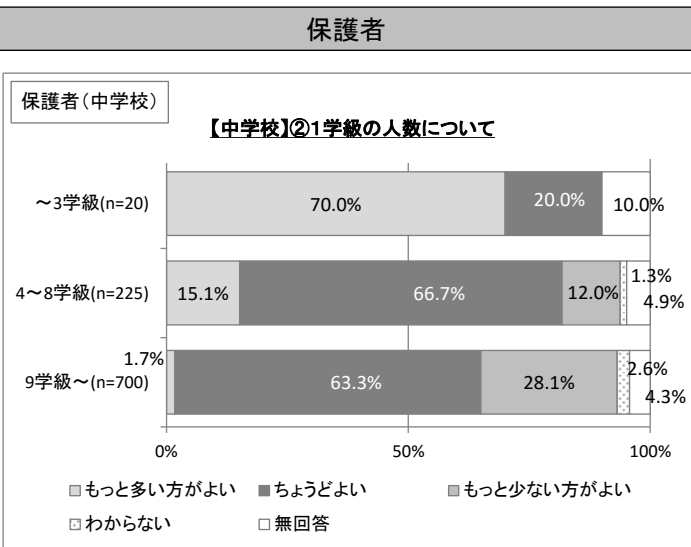
②-1 学校全体の生徒数

○規模が小さくなるほど、「もっと多い方がよい」が多くなる傾向である。
 ○9学級以上の中学校では、「ちょうどよい」が7割となり、現状におおむね満足していると考えられる。



②-2 1学級の人数

○4学級以上の中学校では、「ちょうどよい」が最も多く6割を超え、おおむね現在の規模に満足していると考えられる。
 ○一方、3学級以下の中学校では、「もっと多い方がよい」が最も多い(7割)。



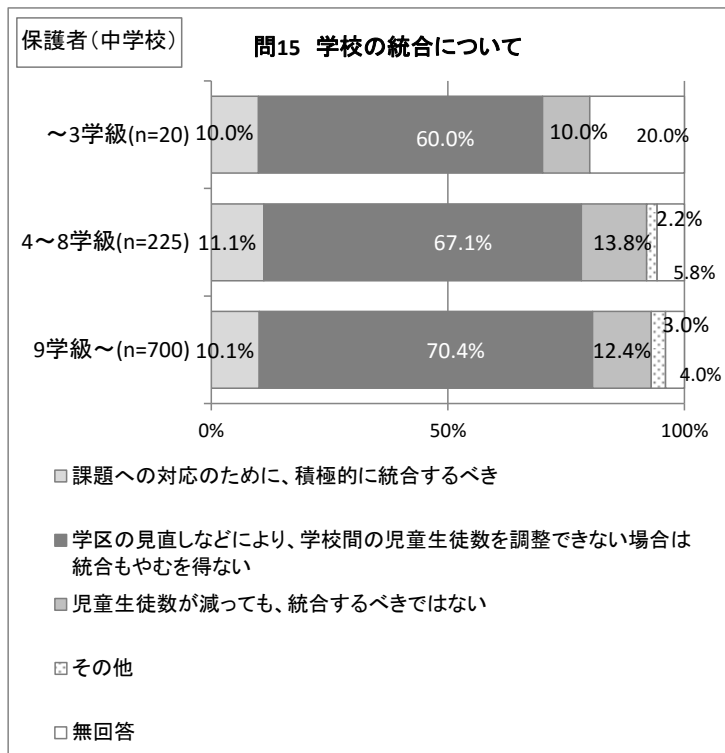
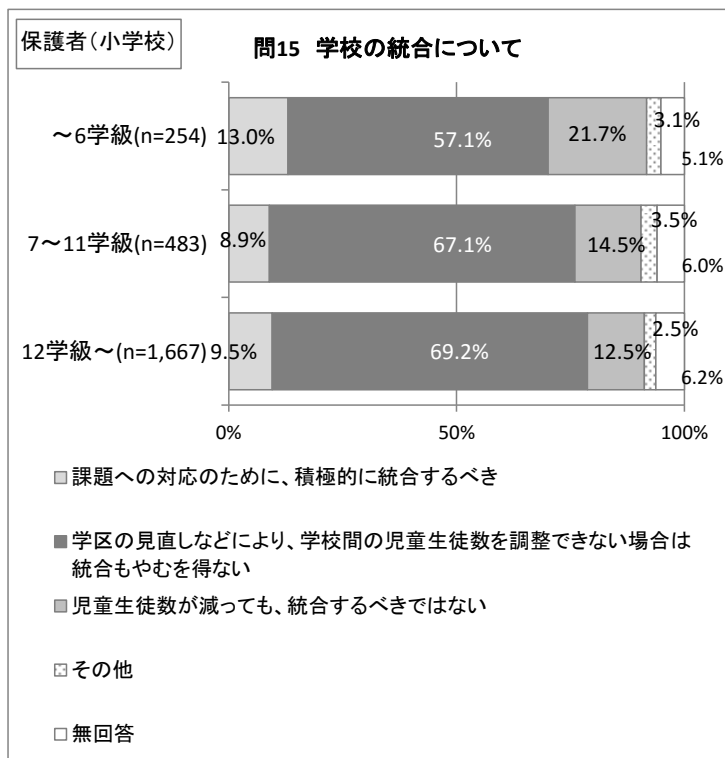
小中学校の小規模化への対応について

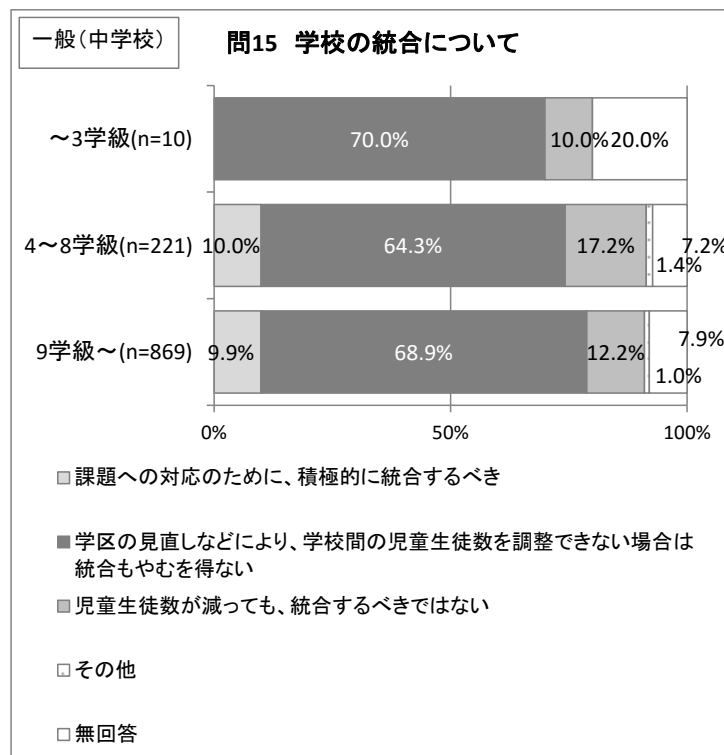
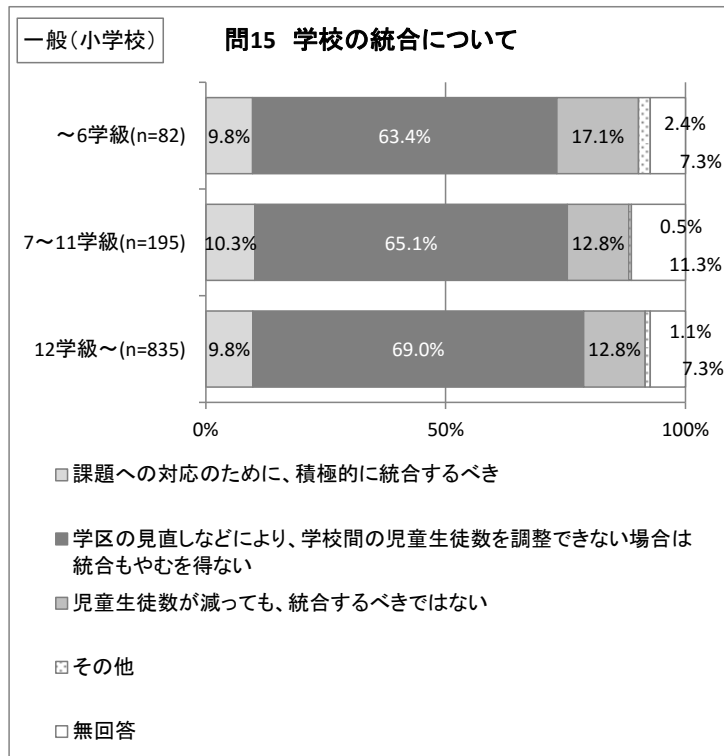
問15 小中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。このような対応についてどのように考えますか。

① 学校の児童生徒数

○全ての規模において、「学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ない」という意見が最も多く、おおむね6割以上となっている。

保護者



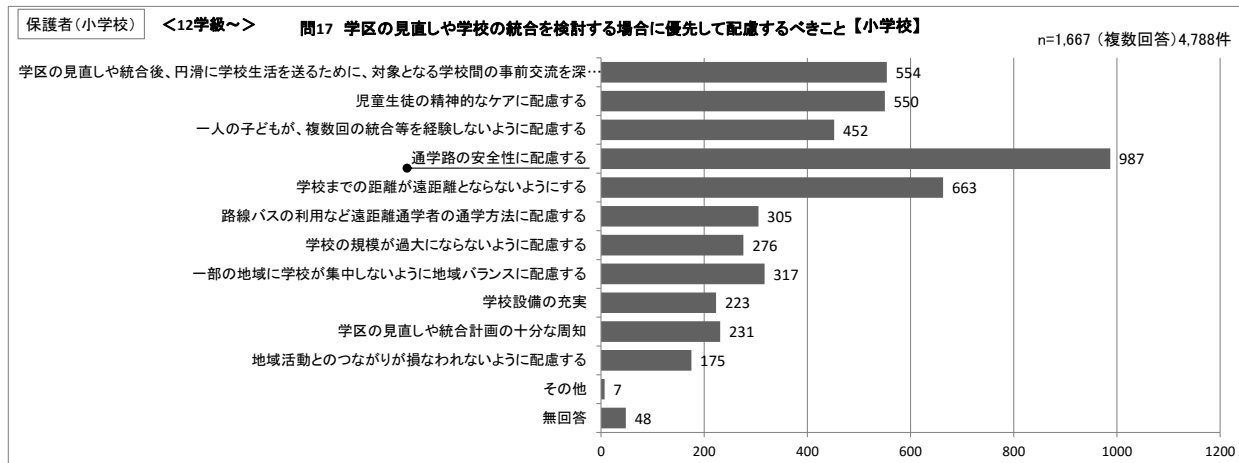
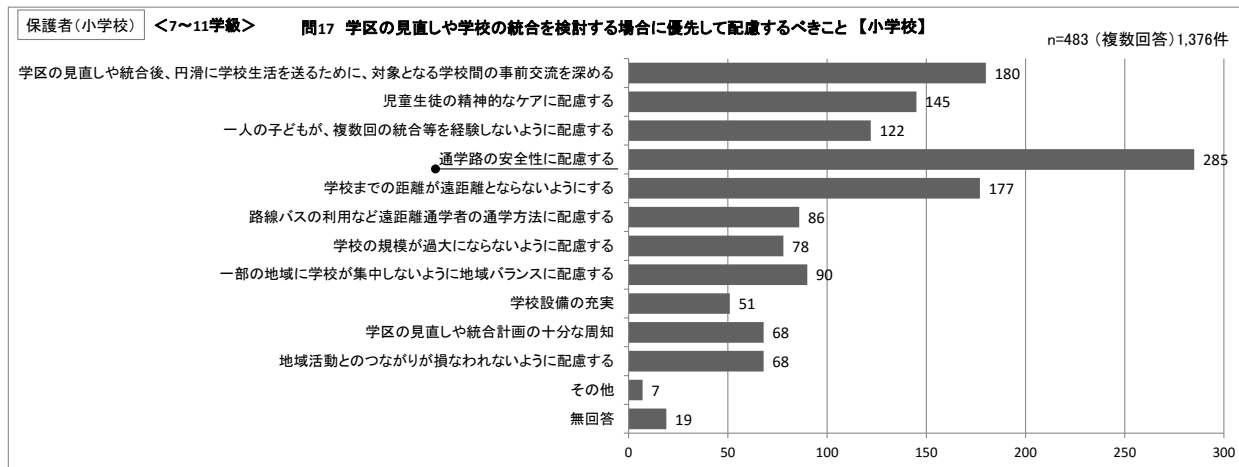
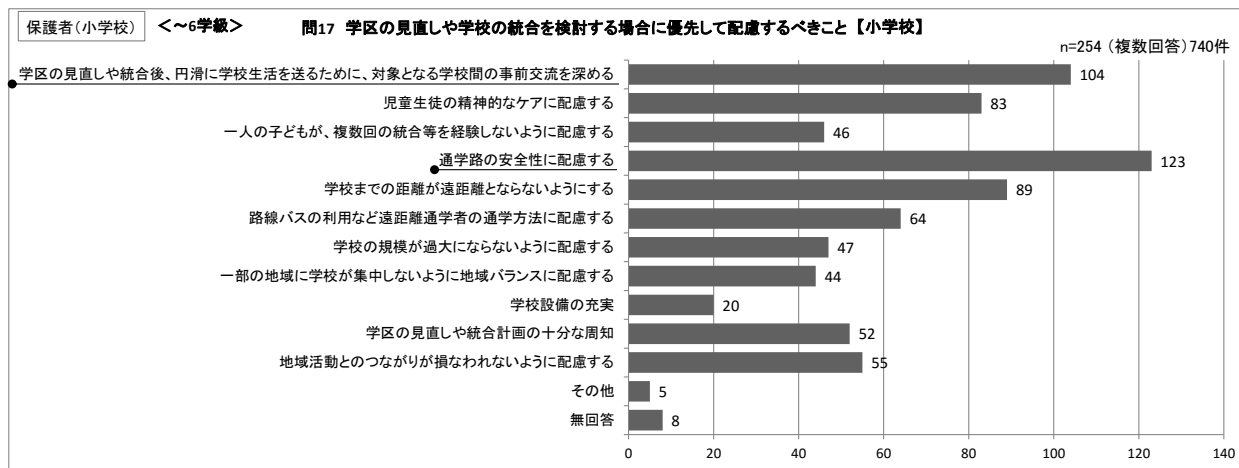


問17 今後、学区の見直しや学校の統合を検討する場合、優先して配慮すべきことについてどのように考えますか。(複数回答)

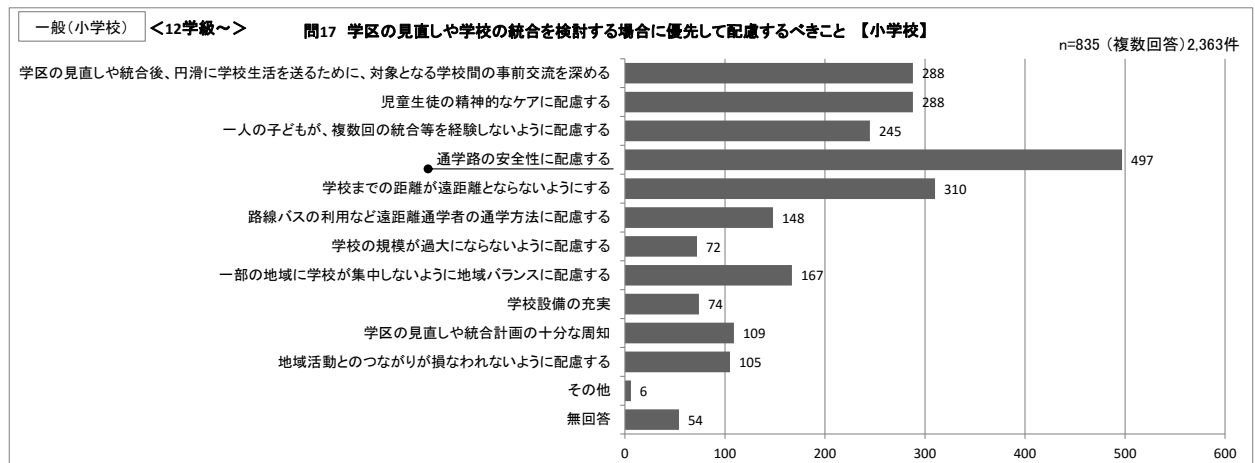
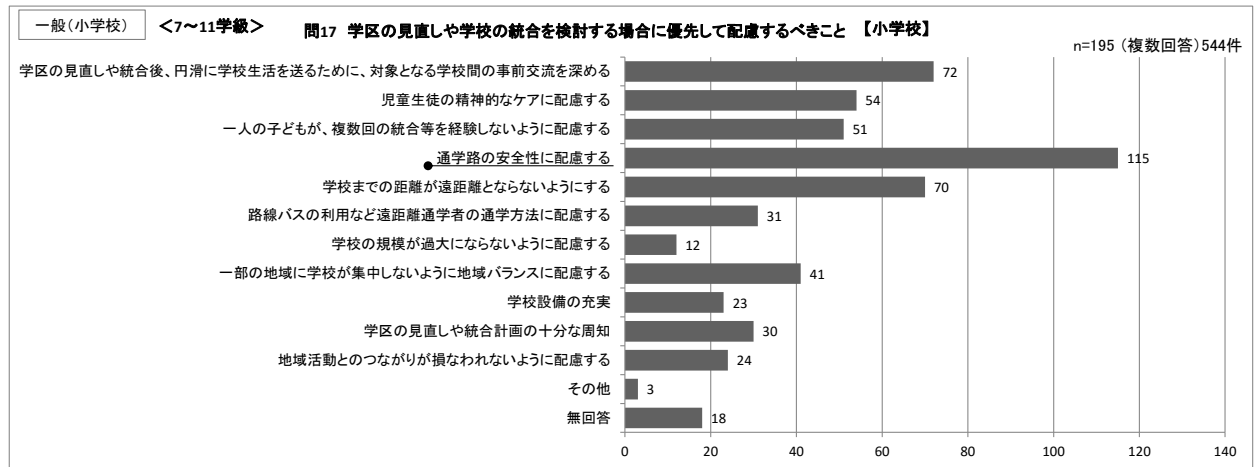
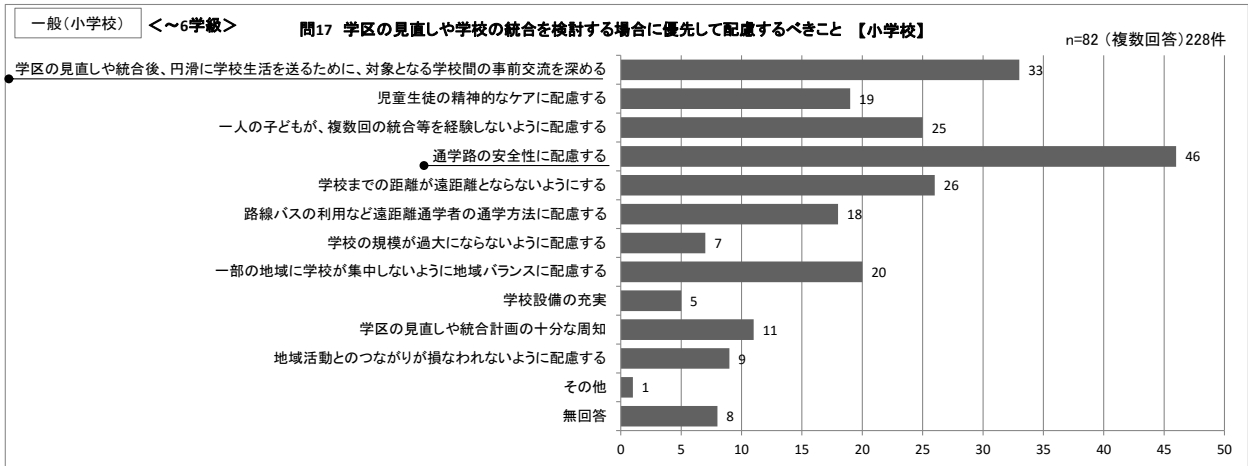
①小学校

○「通学路の安全性に配慮する」は、全ての属性において多い傾向を示し、違いは見られない。
 ○学校規模別で異なる傾向を見ると、6 学級以下の小学校においては、「学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深める」という意見が多くなる傾向が見られる。

【小学校】保護者



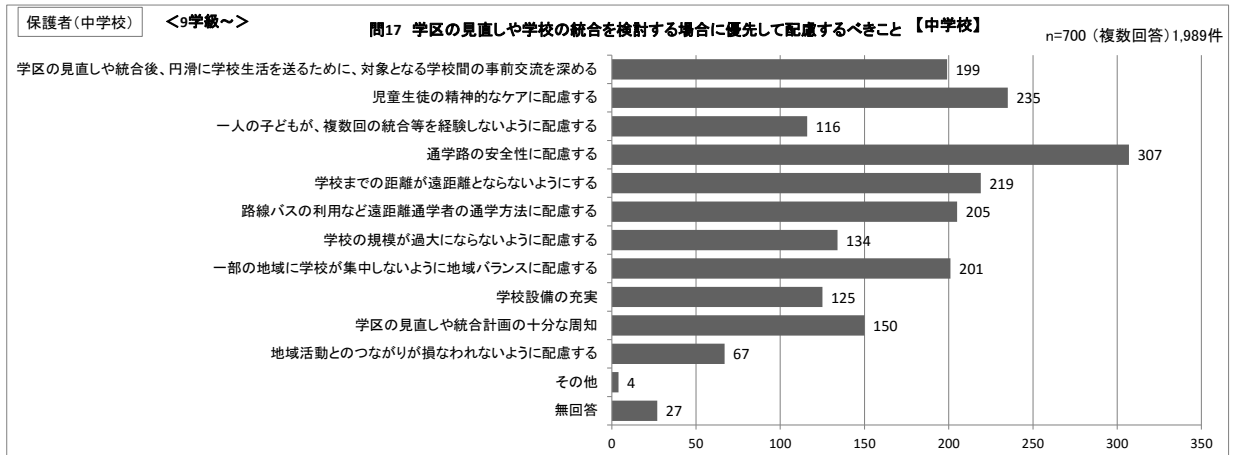
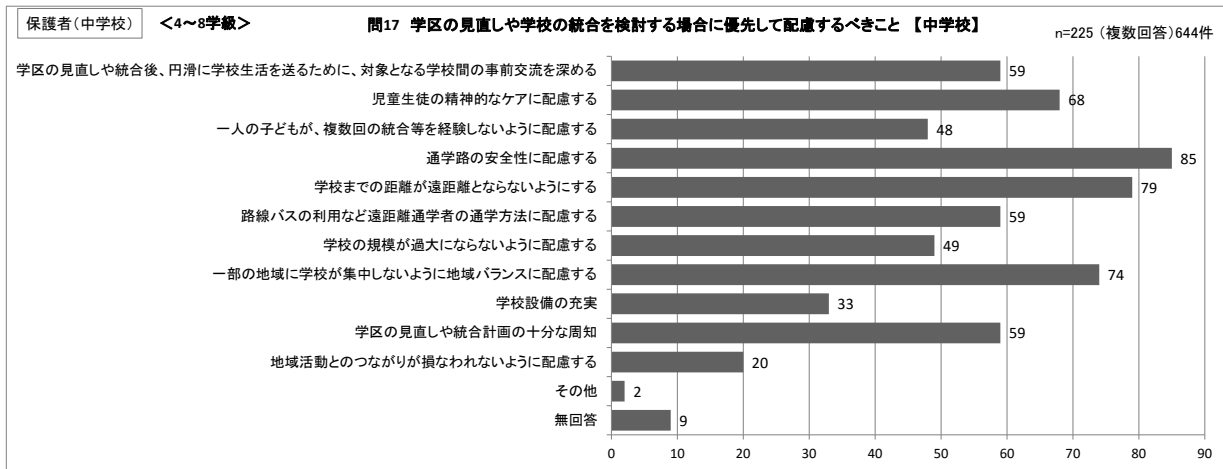
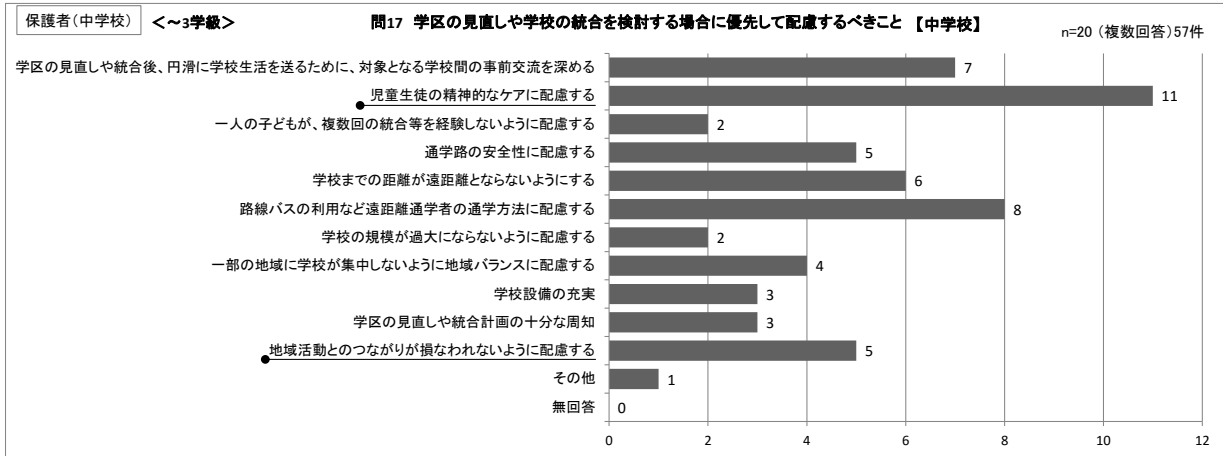
【小学校】一般



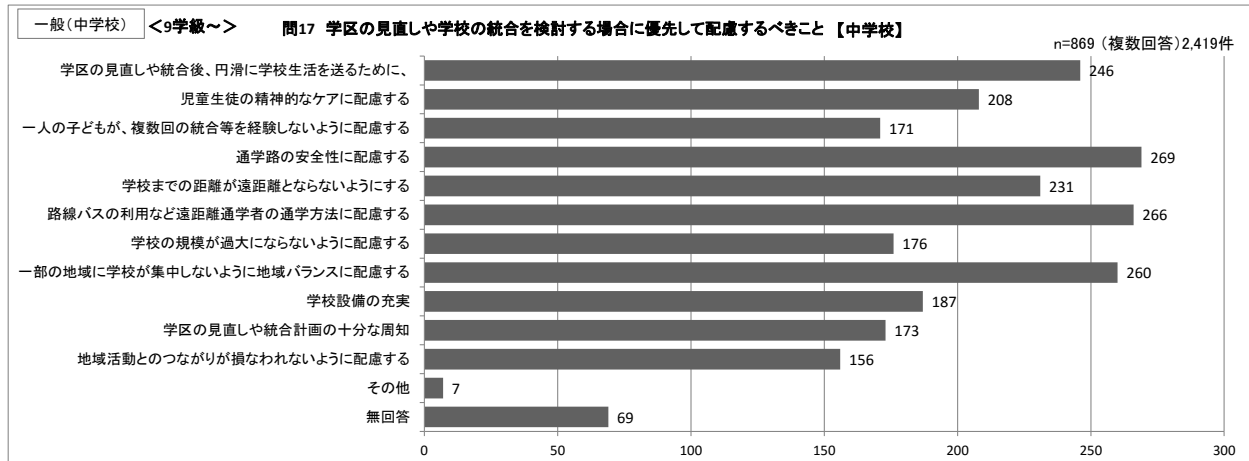
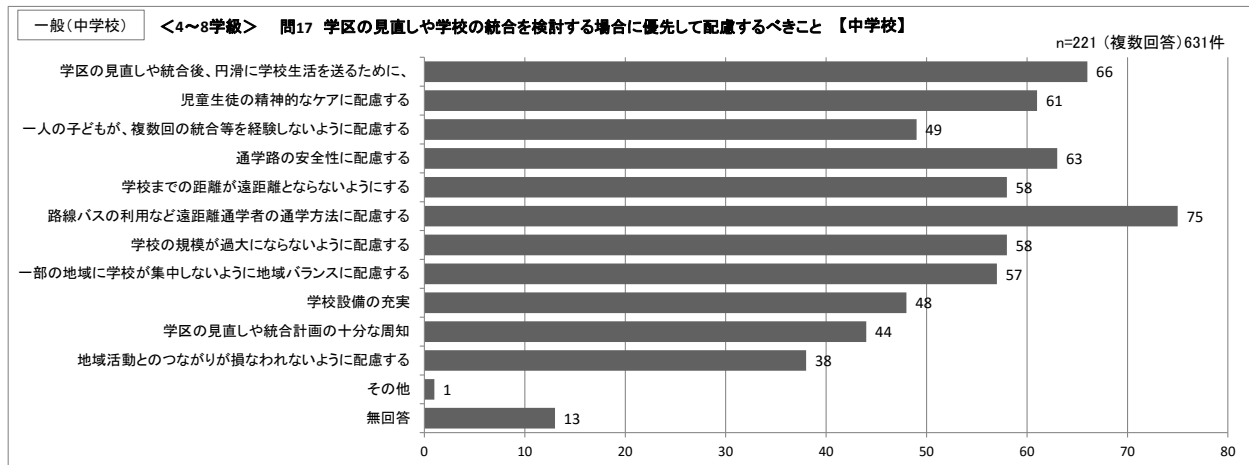
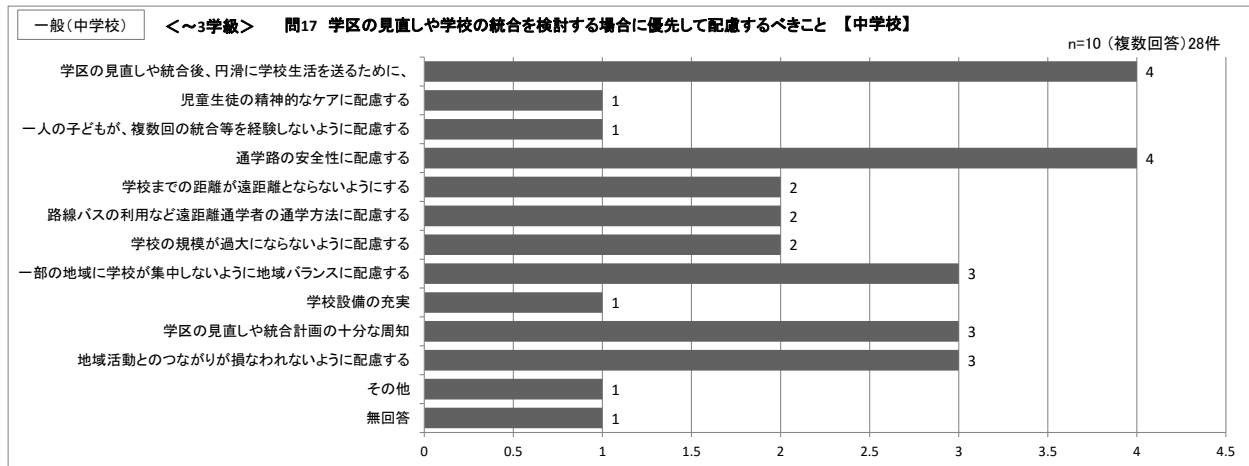
②中学校

○3 学級以下の中学校の保護者では「児童生徒の精神的なケアに配慮する」が最も多く、「地域活動とのつながりが損なわれないように配慮する」も多い傾向が見られる。

【中学校】保護者



【中学校】一般



III 參考資料

参考資料 単純集計表

【第1部】

設問	選択肢		全体	保護者	一般	教職員
問1 回答者の性別	1	男性	1,270	354	499	417
	2	女性	3,522	2,397	629	496
		無回答	47	28	19	0
	合計		4,839	2,779	1,147	913
問2 回答者の年齢	1	10歳代	34	19	11	4
	2	20歳代	334	49	101	184
	3	30歳代	1,381	1,006	230	145
	4	40歳代	1,852	1,540	135	177
	5	50歳代	656	105	148	403
	6	60歳代	245	16	229	0
	7	70歳以上	292	16	276	0
		無回答	45	28	17	0
合計		4,839	2,779	1,147	913	
問3 世帯の中の18歳以下の方	1	いる	3,152	2,779	373	
	2	いない	758	0	758	
		無回答	16	0	16	
	合計		3,926	2,779	1,147	
問4 世帯の中の18歳以下の方の 就学等の状況	1	就学前の乳幼児	1,133	837	296	
	2	小学校低学年	1,119	1,119	0	
	3	小学校中学年	986	986	0	
	4	小学校高学年	1,109	1,109	0	
	5	中学生	975	975	0	
	6	高校生	454	392	62	
	7	その他	30	18	12	
		無回答	53	45	8	
合計		5,859	5,481	378		
問5 お住まいの小学校区	1	助川	200	137	63	
	2	会瀬	157	123	34	
	3	宮田	172	127	45	
	4	滑川	170	109	61	
	5	仲町	122	93	29	
	6	中小路	110	93	17	
	7	大久保	215	148	67	
	8	河原子	158	120	38	
	9	成沢	184	124	60	
	10	諏訪	149	105	44	
	11	水木	176	112	64	
	12	大みか	122	93	29	
	13	大沼	210	147	63	
	14	金沢	164	122	42	
	15	埴山	134	105	29	
	16	油縄子	121	97	24	
	17	田尻	179	122	57	
	18	日高	202	147	55	
	19	豊浦	198	131	67	
	20	久慈	154	110	44	
	21	坂本	186	123	63	
	22	東小沢	56	40	16	
	23	中里	42	32	10	
	24	楡形	246	165	81	
	25	山部	40	30	10	
	不明	学区不明	15	3	12	
		無回答	44	21	23	
	合計		3,926	2,779	1,147	

設 問	選択肢		全体	保護者	一般	教職員
問6 お住まいの中学校区	1	助川	289	213	76	
	2	平沢	177	127	50	
	3	駒王	265	210	55	
	4	滑川	277	192	85	
	5	多賀	394	279	115	
	6	大久保	361	263	98	
	7	河原子	207	154	53	
	8	泉丘	421	295	126	
	9	台原	226	164	62	
	10	日高	280	192	88	
	11	豊浦	196	129	67	
	12	久慈	235	168	67	
	13	坂本	160	104	56	
	14	中里	48	38	10	
	15	十王	293	201	92	
		不明	学区不明	28	12	16
		無回答	69	38	31	
	合計		3,926	2,779	1,147	
問7 期待する子どもの将来像	1	社会や周囲の役に立つことができる	1,092	501	232	359
	2	物事の善悪が判断でき、他人に迷惑をかけない	3,570	2,076	871	623
	3	周囲の人と協力し合いながら生活ができる	2,009	986	405	618
	4	自分の持つ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる	1,839	1,130	462	247
	5	礼儀正しく、他人を敬う	1,546	967	351	228
	6	自己を表現し、個性を発揮できる	628	350	151	127
	7	自分で新しい道を切り拓いていくことができる	639	363	148	128
	8	心身共に健康である	2,292	1,425	570	297
	9	国際的に活躍する	121	62	45	14
	10	自分の夢を実現し、好きなことで生活ができる	451	301	89	61
	11	その他	21	8	11	2
		無回答	58	31	27	0
	合計		14,266	8,200	3,362	2,704
問8 小中学校において特に力を入れてほしいこと、これから取り組んでほしいこと	1	基礎的な学力を確実に身につけること	3,116	1,759	734	623
	2	習熟度別指導など、きめ細かな授業の実施	1,052	668	167	217
	3	小学校における教科担任制による専門性の高い授業の実施	577	375	139	63
	4	自ら学び自ら考える力を身につけること	2,991	1,685	695	611
	5	職業体験などの社会体験活動を充実し、将来に夢や希望が持てるようにすること	1,411	954	305	152
	6	計画的に宿題を出すなど、学習習慣を身につけること	598	361	85	152
	7	授業のユニバーサルデザイン化を研究し、実践すること	535	261	89	185
	8	健康の保持増進と体力の向上を図ること	1,033	570	272	191
	9	道徳教育の充実	1,539	823	482	234
	10	郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着を持てるようにすること	289	145	96	48
	11	環境教育や消費者教育、情報教育などの社会の変化に応じた教育を充実すること	616	363	158	95
	12	その他	73	35	21	17
		無回答	91	46	45	0
	合計		13,921	8,045	3,288	2,588

設 問		選択肢		全体	保護者	一般	教職員	
問9 日立市の小学校の1校当たりの児童数や1学級の人数について	①1校当たりの児童数について	1	もっと多い方がよい	1,469	846	401	222	
		2	ちょうどよい	2,320	1,391	433	496	
		3	もっと少ない方がよい	349	166	56	127	
		4	わからない	623	333	222	68	
			無回答	78	43	35	0	
		合計		4,839	2,779	1,147	913	
	②1学級の人数について	1	もっと多い方がよい	387	206	150	31	
		2	ちょうどよい	3,083	1,919	717	447	
		3	もっと少ない方がよい	1,041	493	140	408	
		4	わからない	252	120	105	27	
			無回答	76	41	35	0	
		合計		4,839	2,779	1,147	913	
	問10 日立市の中学校の1校当たりの生徒数や、1学級の人数について	①1校当たりの生徒数について	1	もっと多い方がよい	970	509	267	194
			2	ちょうどよい	2,633	1,569	562	502
3			もっと少ない方がよい	430	217	65	148	
4			わからない	727	445	214	68	
			無回答	79	39	39	1	
合計				4,839	2,779	1,147	913	
②1学級の人数について		1	もっと多い方がよい	239	117	91	31	
		2	ちょうどよい	2,725	1,703	701	321	
		3	もっと少ない方がよい	1,447	718	204	525	
		4	わからない	365	214	116	35	
			無回答	63	27	35	1	
		合計		4,839	2,779	1,147	913	
問11 1学年当たりの学級数の程度		小学校(1学年当たり)	1	1学級	44	23	11	10
			2	2学級	1,445	910	344	191
	3		3学級	2,571	1,427	553	591	
	4		4学級	555	305	143	107	
	5		5学級以上	119	62	43	14	
			無回答	105	52	53	0	
	合計		4,839	2,779	1,147	913		
	中学校(1学年当たり)	1	1学級	24	8	5	11	
		2	2学級	227	118	73	36	
		3	3学級	2,164	1,212	526	426	
		4	4学級	1,557	892	330	335	
		5	5学級以上	735	479	152	104	
			無回答	132	70	61	1	
	合計		4,839	2,779	1,147	913		
問12 問11のように考える理由	小学校	1	習熟度別指導や専科指導などの多様な学習環境が展開できる	871	464	201	206	
		2	クラス替えにより幅広い人間関係作りができる	2,805	1,594	640	571	
		3	切磋琢磨の機会が増える	606	345	116	145	
		4	社会性や協調性を養う機会が増える	1,463	839	368	256	
		5	様々な環境で育った子どもたちによる交流が期待できる	939	511	307	121	
		6	児童生徒の活躍の場が多くなる	543	312	107	124	
		7	クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる	249	153	45	51	
		8	人間関係を深めやすい	1,066	663	247	156	
		9	学力を伸ばすことができる	597	386	123	88	
		10	集団内でいろいろな役割分担を経験できる	1,193	730	280	183	
		11	運動会や文化祭、遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる	749	455	168	126	
		12	教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える	823	386	154	283	
		13	教員相互の研修や評価・協力ができ、より良い授業づくりができる	248	100	49	99	
		14	教員の目が一人一人の児童生徒に行き届く	1,423	890	288	245	
		15	その他	26	17	7	2	
			無回答	166	73	88	5	
合計		13,767	7,918	3,188	2,661			

設 問		選択肢		全体	保護者	一般	教職員
問12 問11のように 考える理由	中学校	1	習熟度別指導や専科指導などの多様な学習環境が展開できる	1,045	577	236	232
		2	クラス替えにより幅広い人間関係作りができる	2,101	1,140	437	524
		3	切磋琢磨の機会が増える	984	562	218	204
		4	社会性や協調性を養う機会が増える	1,207	658	318	231
		5	様々な環境で育った子どもたちによる交流が期待できる	632	383	159	90
		6	児童生徒の活躍の場が多くなる	322	160	53	109
		7	クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる	1,456	901	340	215
		8	人間関係を深めやすい	801	480	209	112
		9	学力を伸ばすことができる	667	436	155	76
		10	集団内でいろいろな役割分担を経験できる	894	510	224	160
		11	運動会や文化祭、遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる	1,060	650	234	176
		12	教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える	843	429	156	258
		13	教員相互の研修や評価・協力ができ、より良い授業づくりができる	359	172	110	77
		14	教員の目が一人一人の児童生徒に行き届く	1,115	706	226	183
		15	その他	27	20	5	2
			無回答	220	113	100	7
	合計	13,733	7,897	3,180	2,656		
問13 お子さんが通 学している学 校の児童生徒 数や1学級の 人数について	【小学校】① 学校全体の児 童生徒数につ いて	1	もっと多い方がよい	944	797		147
		2	ちょうどよい	1,522	1,269		253
		3	もっと少ない方がよい	276	177		99
		4	わからない	85	74		11
			無回答	90	90		0
		合計	2,917	2,407		510	
	【中学校】① 学校全体の児 童生徒数につ いて	1	もっと多い方がよい	338	238		100
		2	ちょうどよい	727	565		162
		3	もっと少ない方がよい	134	74		60
		4	わからない	35	30		5
			無回答	38	38		0
		合計	1,272	945		327	
	【小学校】② 1学級の人数 について	1	もっと多い方がよい	356	312		44
		2	ちょうどよい	1,598	1,414		184
		3	もっと少ない方がよい	785	513		272
		4	わからない	57	47		10
		無回答	121	121		0	
	合計	2,917	2,407		510		
【中学校】② 1学級の人数 について	1	もっと多い方がよい	82	60		22	
	2	ちょうどよい	717	597		120	
	3	もっと少ない方がよい	407	224		183	
	4	わからない	23	21		2	
		無回答	43	43		0	
	合計	1,272	945		327		
問14 問13のように感じる理由	回答入力		2,513	1,954		559	
		無回答	1,179	825		354	
	合計		3,692	2,779		913	
問15 学校の統合について	1	課題への対応のために、積極的に統合するべき	506	267	110	129	
	2	学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ない	3,302	1,883	770	649	
	3	児童生徒数が減っても、統合するべきではない	642	382	151	109	
	4	その他	110	72	12	26	
		無回答	279	175	104	0	
		合計	4,839	2,779	1,147	913	
問16 小中学校の小規模化が進ん だ場合について	回答入力		2,720	1,517	579	624	
		無回答	2,119	1,262	568	289	
	合計		4,839	2,779	1,147	913	

設 問		選択肢		全体	保護者	一般	教職員	
問17 学区の見直し や学校の統合 を検討する場 合に優先して 配慮すべき こと	小学校	1	学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、 対象となる学校間の事前交流を深める	1,707	959	395	353	
		2	児童生徒の精神的なケアに配慮する	1,514	905	370	239	
		3	一人の子どもが、複数回の統合等を経験しないように配 慮する	1,207	697	331	179	
		4	通学路の安全性に配慮する	2,638	1,599	671	368	
		5	学校までの距離が遠距離とならないようにする	1,735	1,056	416	263	
		6	路線バスの利用など遠距離通学者の通学方法に配慮す る	966	516	200	250	
		7	学校の規模が過大にならないように配慮する	685	433	94	158	
		8	一部の地域に学校が集中しないように地域バランスに配 慮する	966	524	233	209	
		9	学校設備の充実	604	321	105	178	
		10	学区の見直しや統合計画の十分な周知	768	396	152	220	
		11	地域活動とのつながりが損なわれないように配慮する	672	341	141	190	
		12	その他	47	23	10	14	
			無回答	227	129	93	5	
		合計		13,736	7,899	3,211	2,626	
		中学校	1	学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、 対象となる学校間の事前交流を深める	1,368	695	324	349
	2		児童生徒の精神的なケアに配慮する	1,350	822	278	250	
	3		一人の子どもが、複数回の統合等を経験しないように配 慮する	847	482	229	136	
	4		通学路の安全性に配慮する	1,677	1,003	346	328	
	5		学校までの距離が遠距離とならないようにする	1,338	793	304	241	
	6		路線バスの利用など遠距離通学者の通学方法に配慮す る	1,379	792	349	238	
	7		学校の規模が過大にならないように配慮する	1,015	546	243	226	
	8		一部の地域に学校が集中しないように地域バランスに配 慮する	1,234	670	331	233	
	9		学校設備の充実	933	485	245	203	
	10		学区の見直しや統合計画の十分な周知	979	509	227	243	
	11		地域活動とのつながりが損なわれないように配慮する	594	235	203	156	
12	その他		47	25	9	13		
	無回答	469	364	98	7			
	合計		13,230	7,421	3,186	2,623		
問18 適正規模についてご意見、ご 要望		回答入力		884	433	267	184	
		無回答		3,955	2,346	880	729	
		合計		4,839	2,779	1,147	913	

(注)「保護者」は、学校から回収したものに、一般市民のうち小中学生がいると答えた世帯の合算。

【第2部】

設 問	選択肢	小学校						中学校					
		<～6学級>		<7～11学級>		<12学級>		<～3学級>		<4～8学級>		<9学級～>	
		保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般
問7 期待する子ども供の将来像	1	53	17	88	37	285	172	4	1	53	41	118	182
	2	202	64	352	150	1,245	633	13	7	176	170	536	666
	3	84	23	158	60	606	318	9	2	65	72	246	322
	4	104	30	215	81	673	339	7	6	98	72	251	366
	5	86	26	162	65	579	250	9	4	86	65	257	268
	6	39	15	65	31	201	102	0	1	16	37	80	107
	7	30	11	69	20	213	113	5	0	27	38	92	106
	8	127	41	238	101	872	415	8	6	114	122	363	423
	9	5	2	13	8	40	34	0	0	6	5	11	37
	10	22	9	57	18	184	59	2	0	24	23	89	60
	11	0	1	1	3	6	6	0	0	1	1	1	9
	無回答	1	2	6	3	18	14	1	1	4	12	14	14
	合計	753	241	1,424	577	4,922	2,455	58	28	667	650	2,056	2,560
	問8 小中学校において特に力を入れてほしいこと、これから取り組んでほしいこと	1	179	54	315	126	1,052	534	13	9	144	129	433
2		64	8	105	35	401	119	8	0	60	35	196	126
3		30	9	67	25	239	103	3	0	22	29	93	107
4		163	57	316	116	1,002	512	7	7	136	132	404	539
5		85	22	159	55	577	221	4	2	81	68	213	226
6		28	10	53	15	221	56	6	2	36	20	121	58
7		24	5	45	11	155	72	1	0	23	19	79	68
8		44	18	106	49	340	196	2	1	49	55	137	205
9		78	33	127	82	489	353	8	6	59	97	194	364
10		15	8	33	14	80	72	1	1	9	17	34	75
11		34	17	66	33	208	106	2	2	30	31	86	120
12		2	0	4	3	25	17	1	0	3	5	6	15
無回答		1	1	7	4	29	31	1	0	3	6	15	27
合計		747	242	1,403	568	4,818	2,392	57	30	655	643	2,011	2,500
問9 日立市の小学校の1校当たりの児童数や、1学級の人数について	①1校当たりの児童数について	1	48	22	132	86	537	288					
		2	133	28	275	69	831	323					
		3	30	9	22	7	80	38					
		4	41	21	46	31	199	163					
		無回答	2	2	8	2	20	23					
	合計	254	82	483	195	1,667	835						
	②1学級の人数について	1	14	8	44	39	115	99					
		2	153	52	332	112	1,186	536					
		3	69	11	83	30	284	95					
		4	17	10	17	12	62	81					
無回答		1	1	7	2	20	24						
合計	254	82	483	195	1,667	835							
問10 日立市の中学校の1校当たりの生徒数や、1学級の人数について	①1校当たりの児童数について	1						2	3	58	51	144	211
		2						7	4	132	108	426	430
		3						7	1	15	12	42	47
		4						3	2	18	43	77	160
		無回答						1	0	2	7	11	21
	合計						20	10	225	221	700	869	
	②1学級の人数について	1						2	0	16	18	18	71
		2						8	7	144	136	459	537
		3						9	3	57	37	195	157
		4						1	0	8	24	26	87
無回答							0	0	0	6	2	17	
合計						20	10	225	221	700	869		
問11 1学年当たりの学級数の程度	小学校(1学年当たり)	1	8	3	8	4	1	4					
		2	156	37	269	66	408	228					
		3	77	29	169	88	988	428					
		4	11	6	25	21	199	112					
		5	1	1	2	6	45	36					
	無回答	1	6	10	10	26	27						
	合計	254	82	483	195	1,667	835						
	中学校(1学年当たり)	1						1	0	1	0	0	5
		2						3	6	27	17	8	44
		3						12	4	125	112	249	391
4							3	0	53	55	263	270	
5							1	0	17	28	167	120	
無回答						0	0	2	9	13	39		
合計						20	10	225	221	700	869		
問12 問11のように考える理由	小学校	1	28	13	74	36	297	150					
		2	161	45	280	103	947	477					
		3	47	8	71	20	191	86					
		4	77	27	145	61	506	273					
		5	42	24	83	53	316	222					
		6	38	7	58	25	178	74					
		7	17	2	22	8	93	35					
		8	75	20	116	40	401	180					
		9	36	11	69	24	238	85					
		10	73	21	137	45	421	206					
		11	28	12	78	33	285	120					
		12	28	11	59	22	238	116					
		13	9	4	18	3	52	42					
		14	80	18	157	40	556	225					
		15	3	1	5	0	6	5					
		無回答	1	6	10	19	35	51					
合計	743	230	1,382	532	4,760	2,347							

設 問	選択肢	小学校						中学校						
		<～6学級>		<7～11学級>		<12学級～>		<～3学級>		<4～8学級>		<9学級～>		
		保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	保護者	一般	
問12 問11のように 考える理由	中学校	1						6	1	40	60	144	170	
		2						4	2	86	87	315	340	
		3						2	1	49	41	139	168	
		4						4	4	45	60	184	243	
		5						2	1	22	30	97	123	
		6						2	0	10	11	38	40	
		7						4	4	91	77	224	252	
		8						0	1	40	35	121	163	
		9						4	2	49	30	105	117	
		10						7	4	35	40	134	174	
		11						3	2	46	42	179	180	
		12						3	1	38	32	115	118	
		13						2	1	19	22	42	84	
		14						6	3	66	41	164	175	
		15						0	0	2	1	5	3	
			無回答							3	1	7	14	70
	合計							52	28	645	623	2,020	2,420	
問13 お子さんが通 学している学 校の児童生 徒数や1学級 の人数につ いて	【小学校】① 学校全体の 児童生徒数 について	1	180		244		373							
		2	61		204		1,003							
		3	5		8		163							
		4	3		11		60							
		無回答	5		16		68							
		合計	254		483		1,667							
	【中学校】① 学校全体の 児童生徒数 について	1						15		134		89		
		2						3		68		494		
		3						0		9		65		
		4						0		4		26		
		無回答						2		10		26		
		合計						20		225		700		
	【小学校】② 1学級の人数 について	1	129		72		111							
		2	92		298		1,023							
		3	21		82		409							
		4	4		6		37							
		無回答	8		25		87							
		合計	254		483		1,667							
	【中学校】② 1学級の人数 について	1						14		34		12		
		2						4		150		443		
		3						0		27		197		
		4						0		3		18		
		無回答						2		11		30		
		合計						20		225		700		
問15 学校の統合について	1	33	8	43	20	159	82	2	0	25	22	71	86	
	2	145	52	324	127	1,153	576	12	7	151	142	493	599	
	3	55	14	70	25	209	107	2	1	31	38	87	106	
	4	8	2	17	1	42	9	0	0	5	3	21	9	
	無回答	13	6	29	22	104	61	4	2	13	16	28	69	
	合計	254	82	483	195	1,667	835	20	10	225	221	700	869	
問17 学区の見直し や学校の統 合を検討する 場合に優先し て配慮するべ きこと	小学校	1	104	33	180	72	554	288						
		2	83	19	145	54	550	288						
		3	46	25	122	51	452	245						
		4	123	46	285	115	987	497						
		5	89	26	177	70	663	310						
		6	64	18	86	31	305	148						
		7	47	7	78	12	276	72						
		8	44	20	90	41	317	167						
		9	20	5	51	23	223	74						
		10	52	11	68	30	231	109						
		11	55	9	68	24	175	105						
		12	5	1	7	3	7	6						
	無回答	8	8	19	18	48	54							
		合計	740	228	1,376	544	4,788	2,363						
	中学校	1							7	4	59	66	199	246
		2							11	1	68	61	235	208
		3							2	1	48	49	116	171
4								5	4	85	63	307	269	
5								6	2	79	58	219	231	
6								8	2	59	75	205	266	
7								2	2	49	58	134	176	
8								4	3	74	57	201	260	
9								3	1	33	48	125	187	
10								3	3	59	44	150	173	
11								5	3	20	38	67	156	
12								1	1	2	1	4	7	
無回答							0	1	9	13	27	69		
	合計						57	28	644	631	1,989	2,419		

(注) 1 「保護者」は、学校から回収したものに、一般市民のうち小中学生がいると答えた世帯の合算。

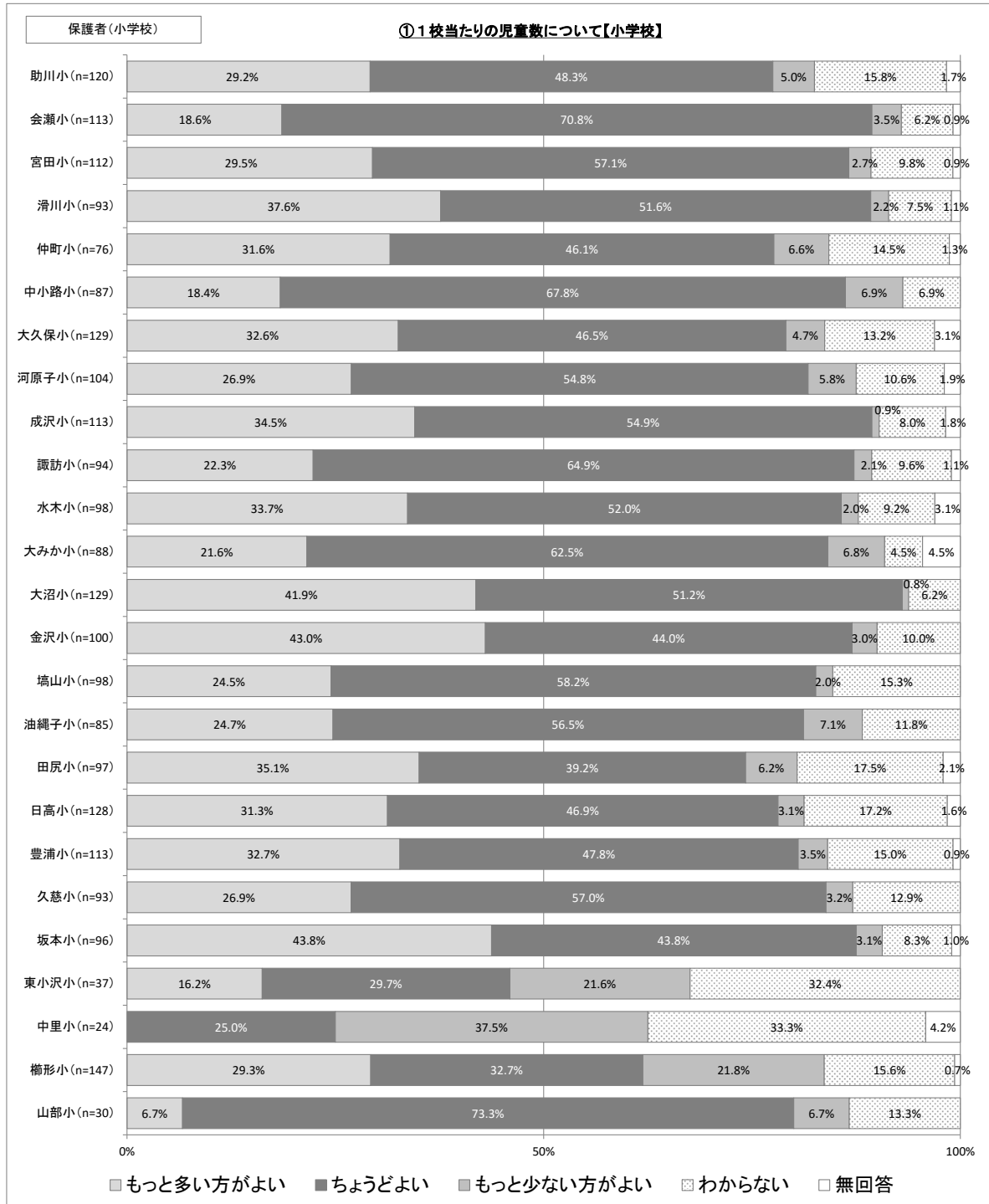
(注) 2 学区不明者は、除外して集計。

参考資料 学校別集計

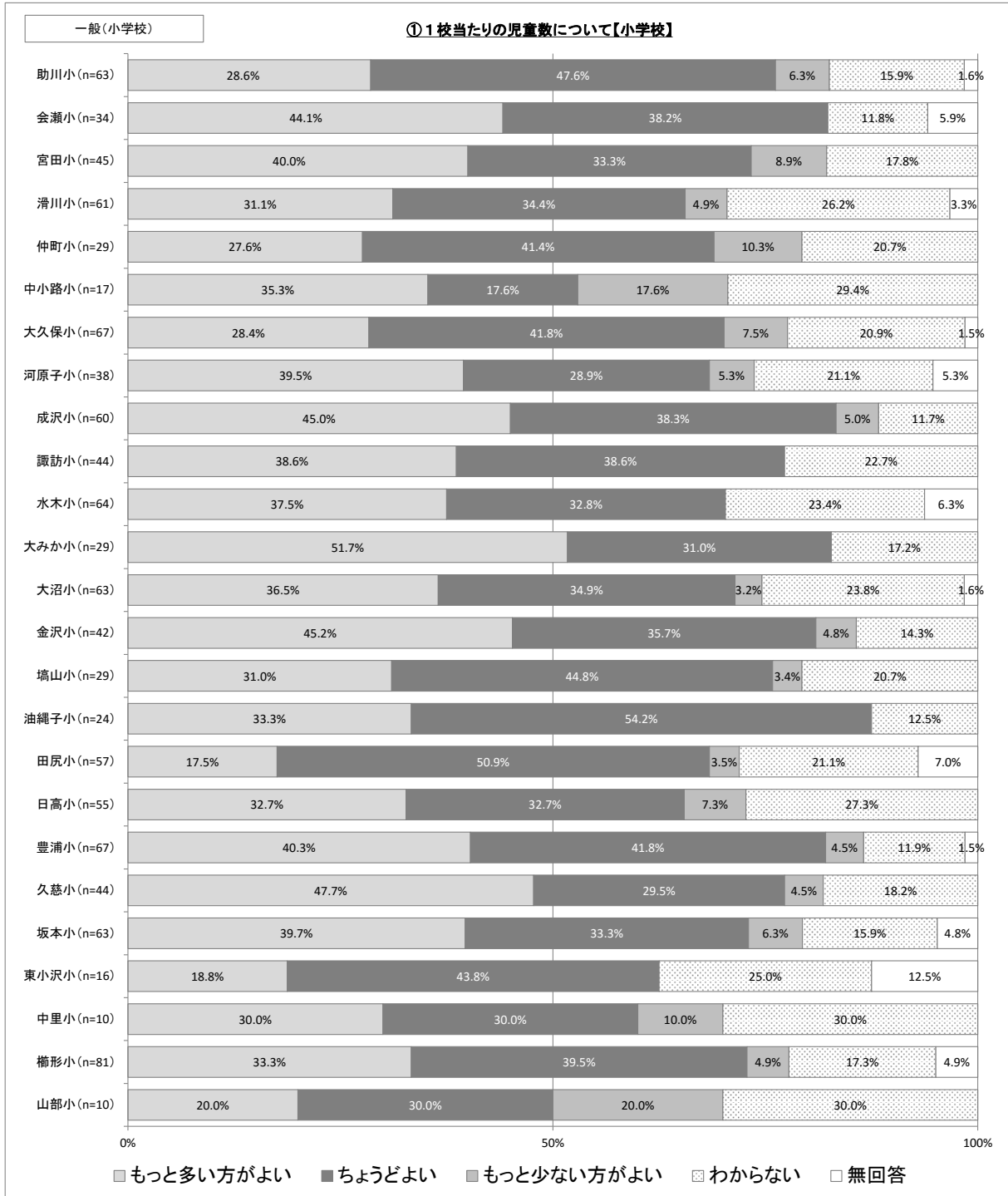
問9 日立市の小学校の①1校当たりの児童数(※1)や、②1学級の人数(※2)について、どのように感じていますか。

※1 日立市の平均353人(学年当たり59人) ※2 日立市の平均29人

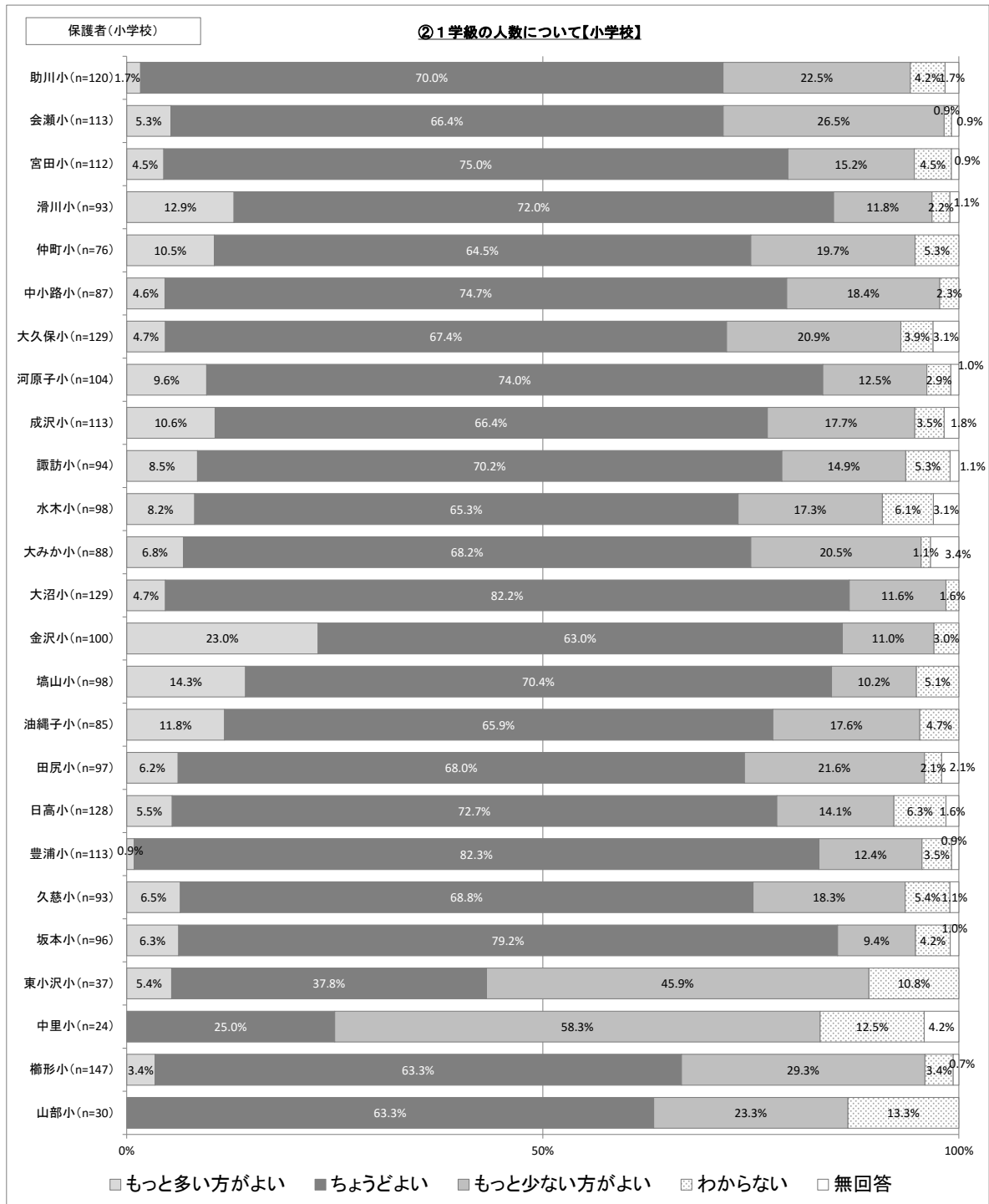
保護者



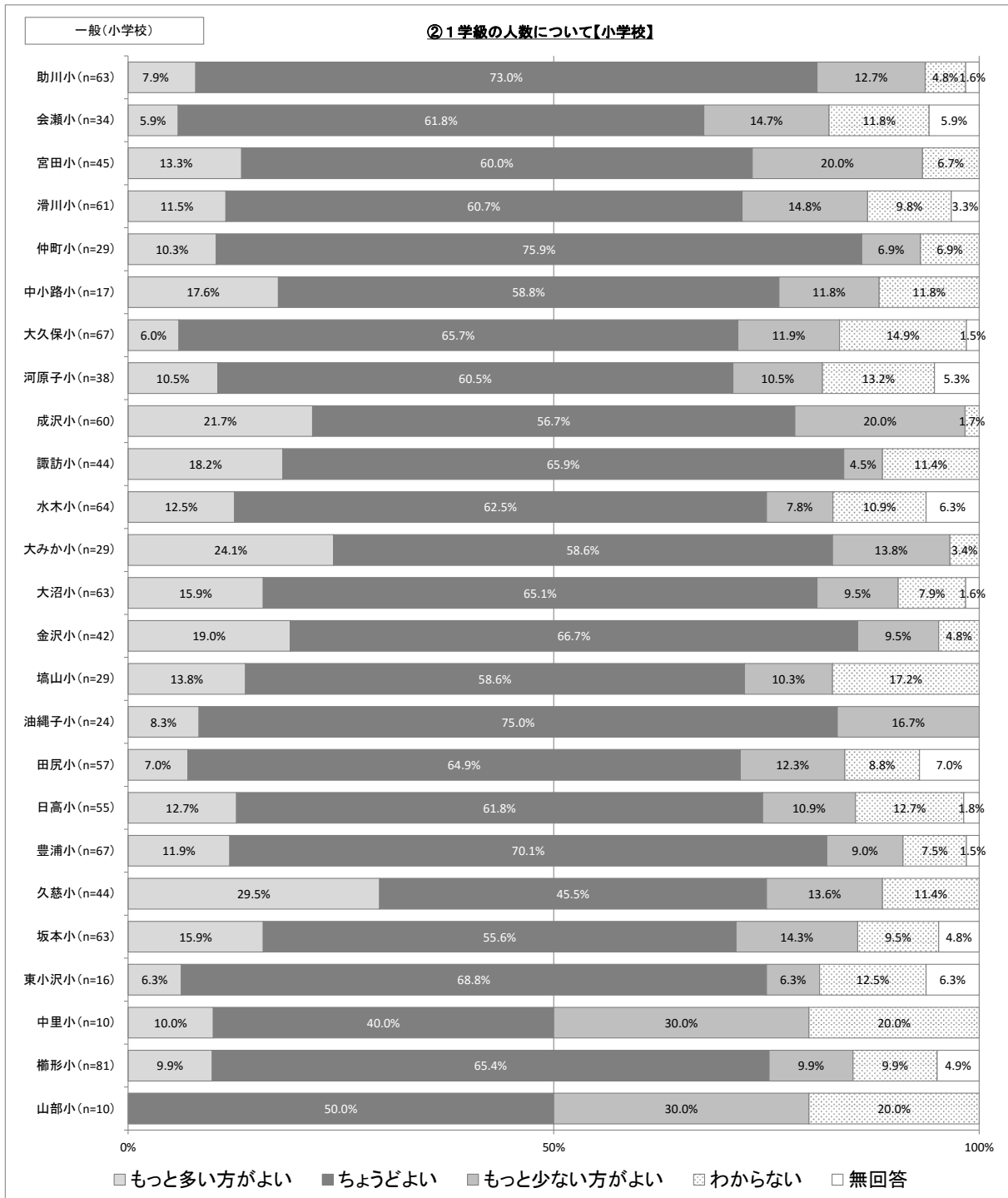
一般



保護者



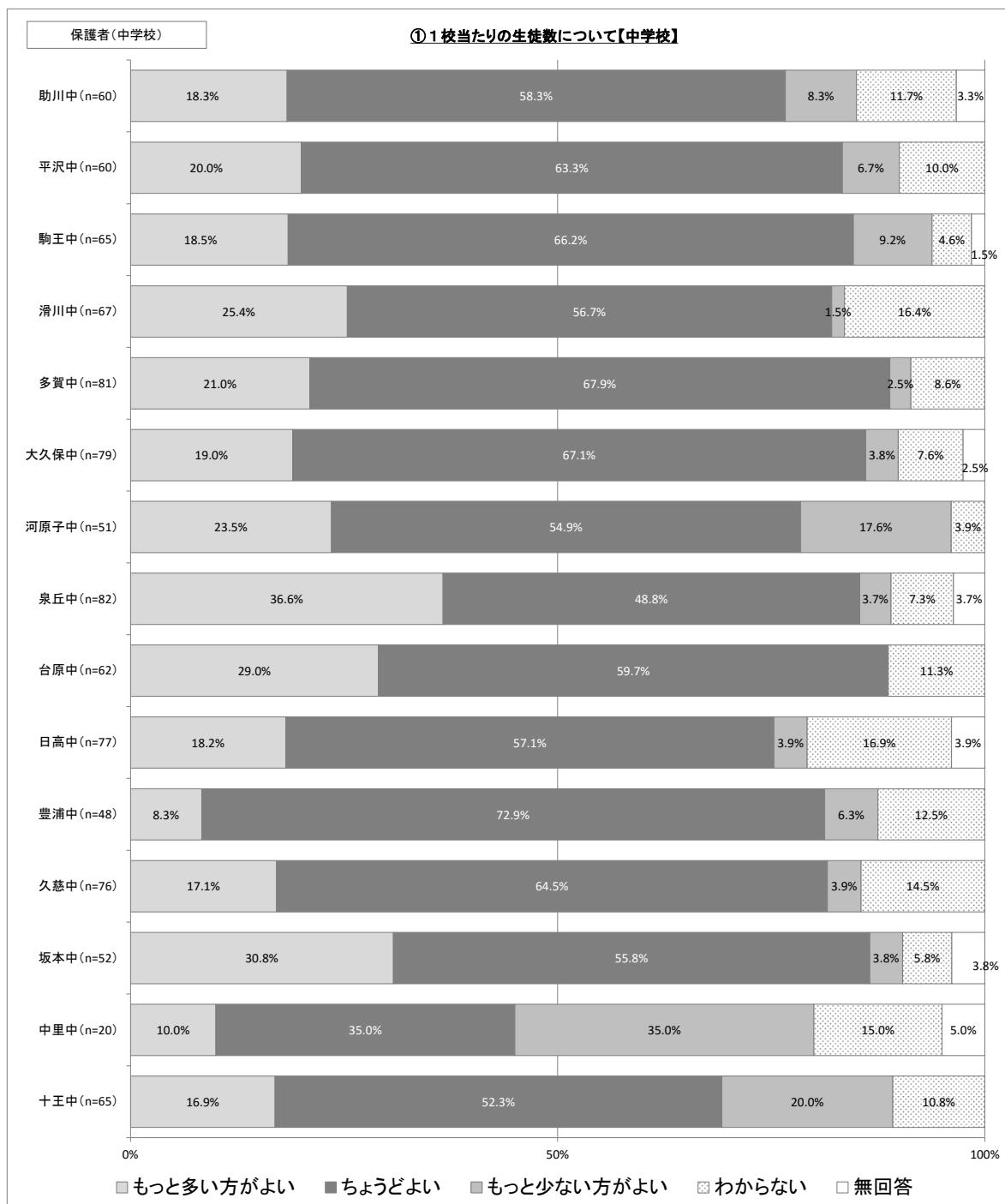
一般



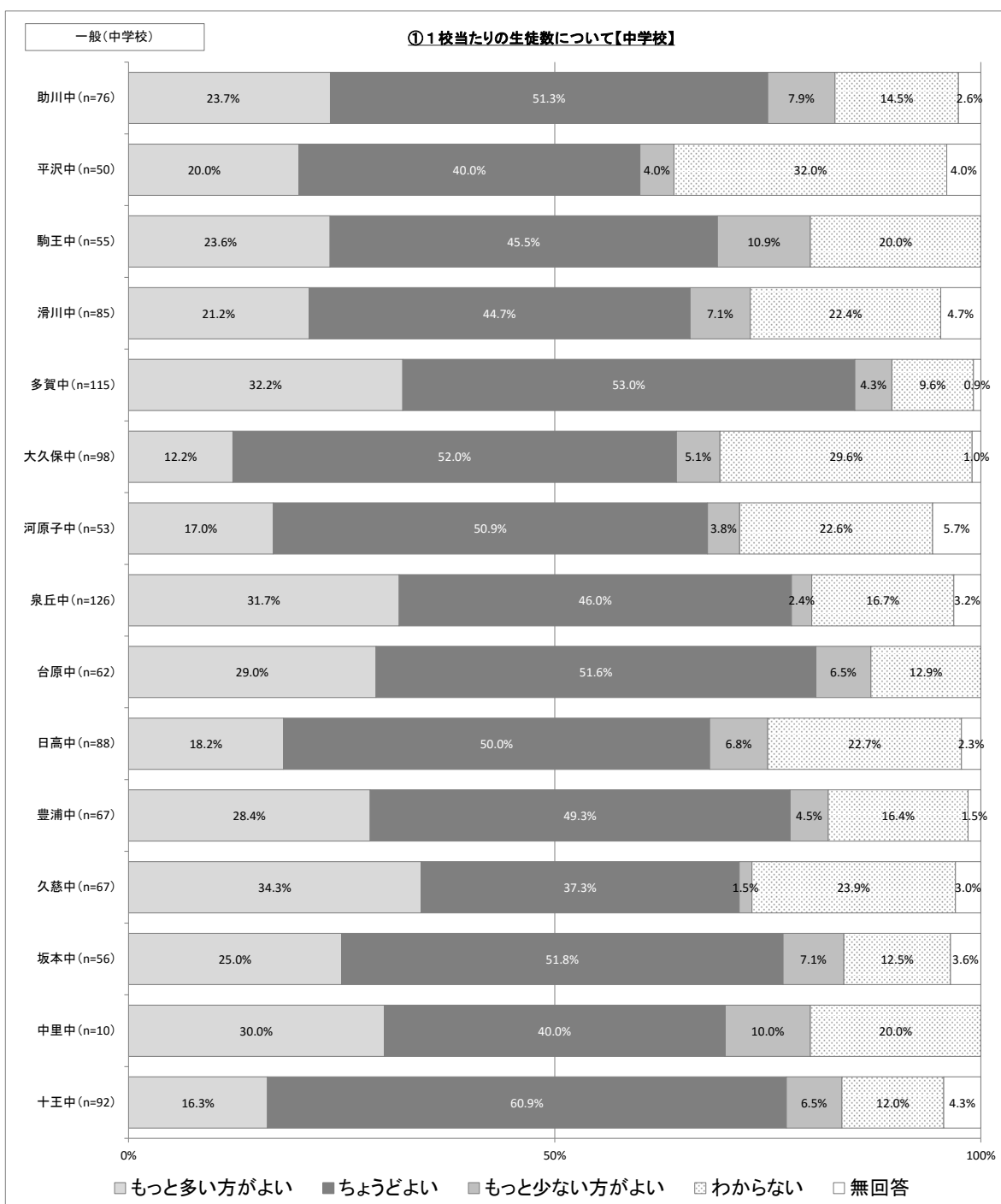
問10 日立市の中学校の①1校当たりの生徒数(※3)や、②1学級の人数(※4)について、どのように感じていますか。

※3 日立市の平均327人(学年当たり109人) ※4 日立市の平均33人

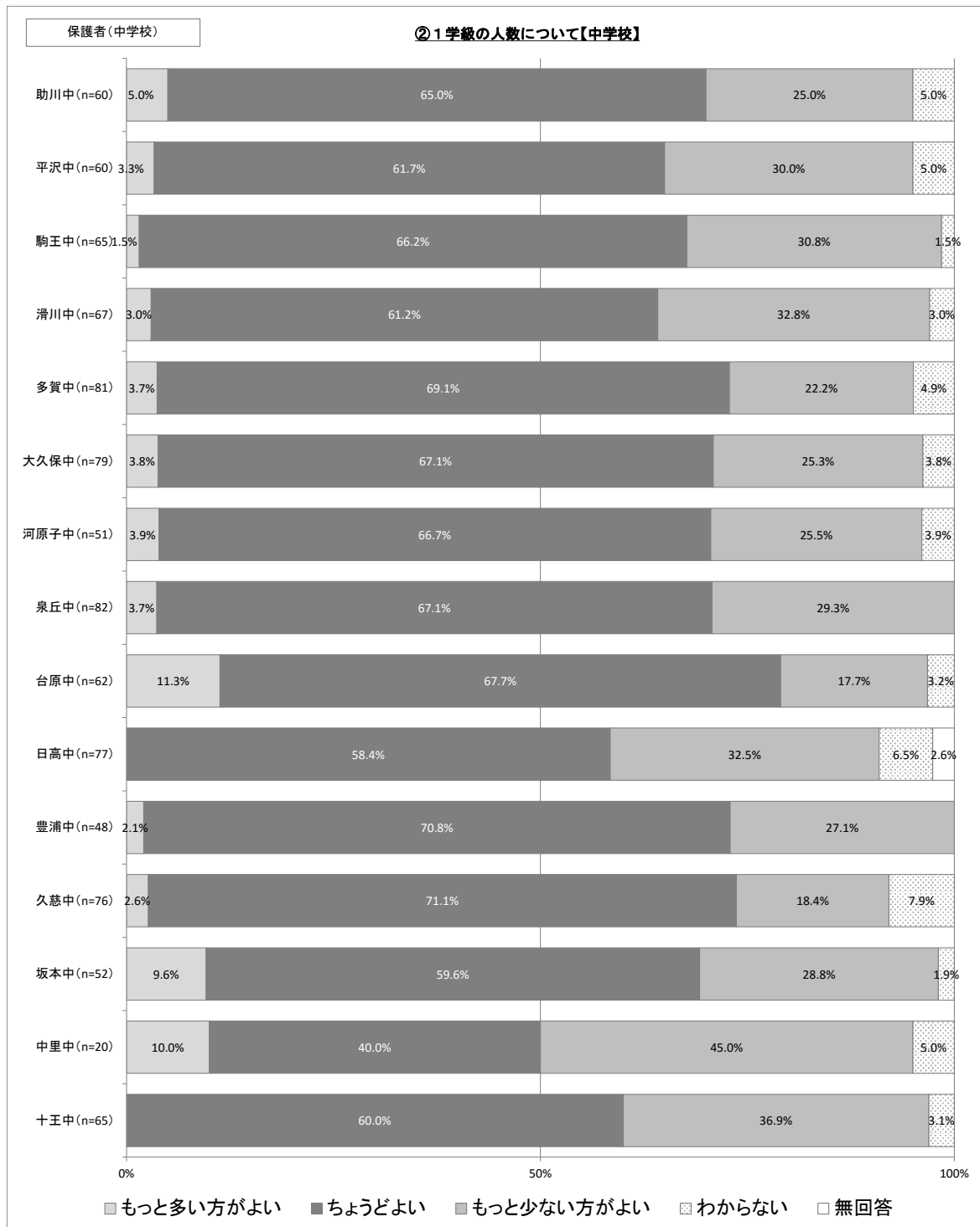
保護者



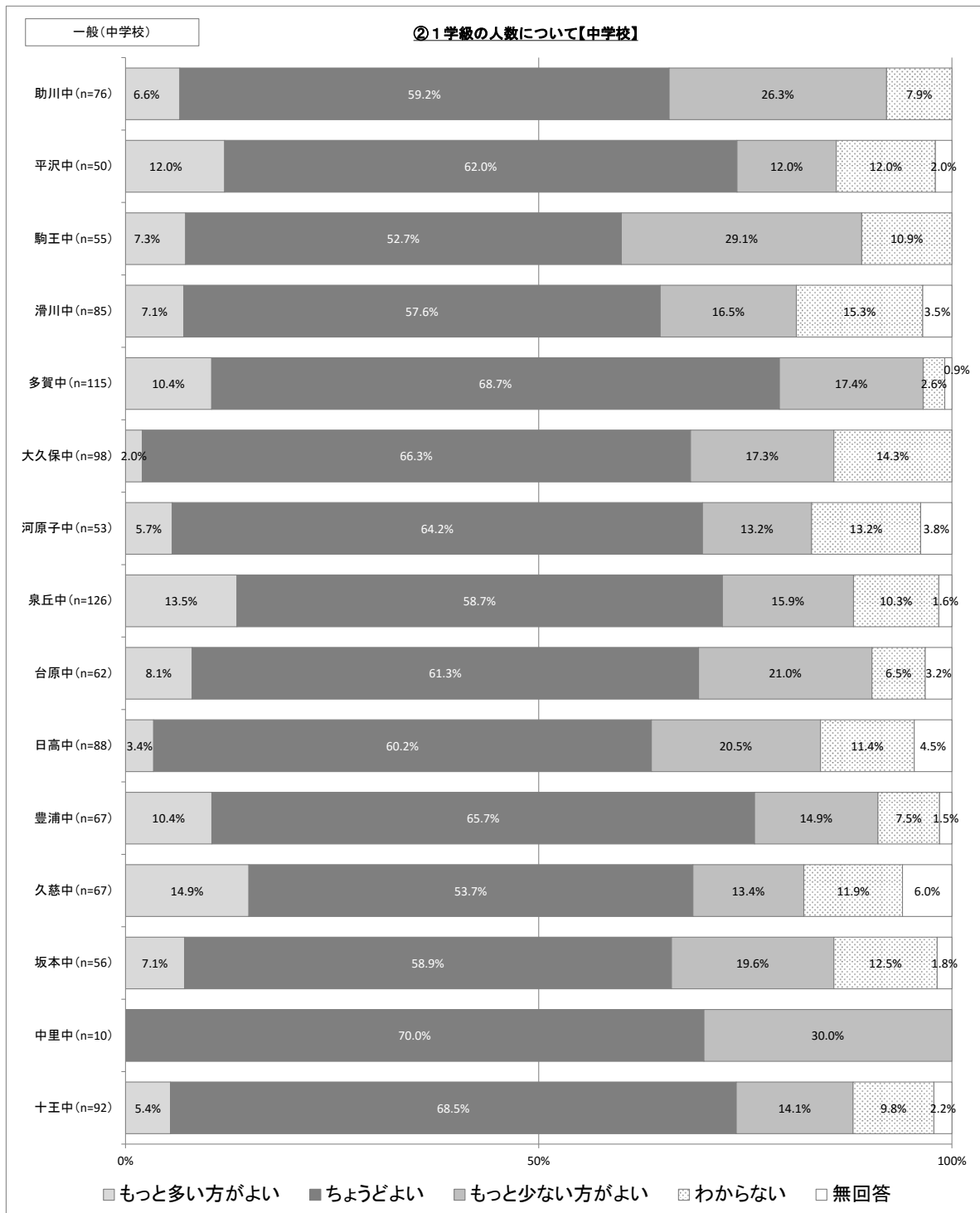
一般



保護者



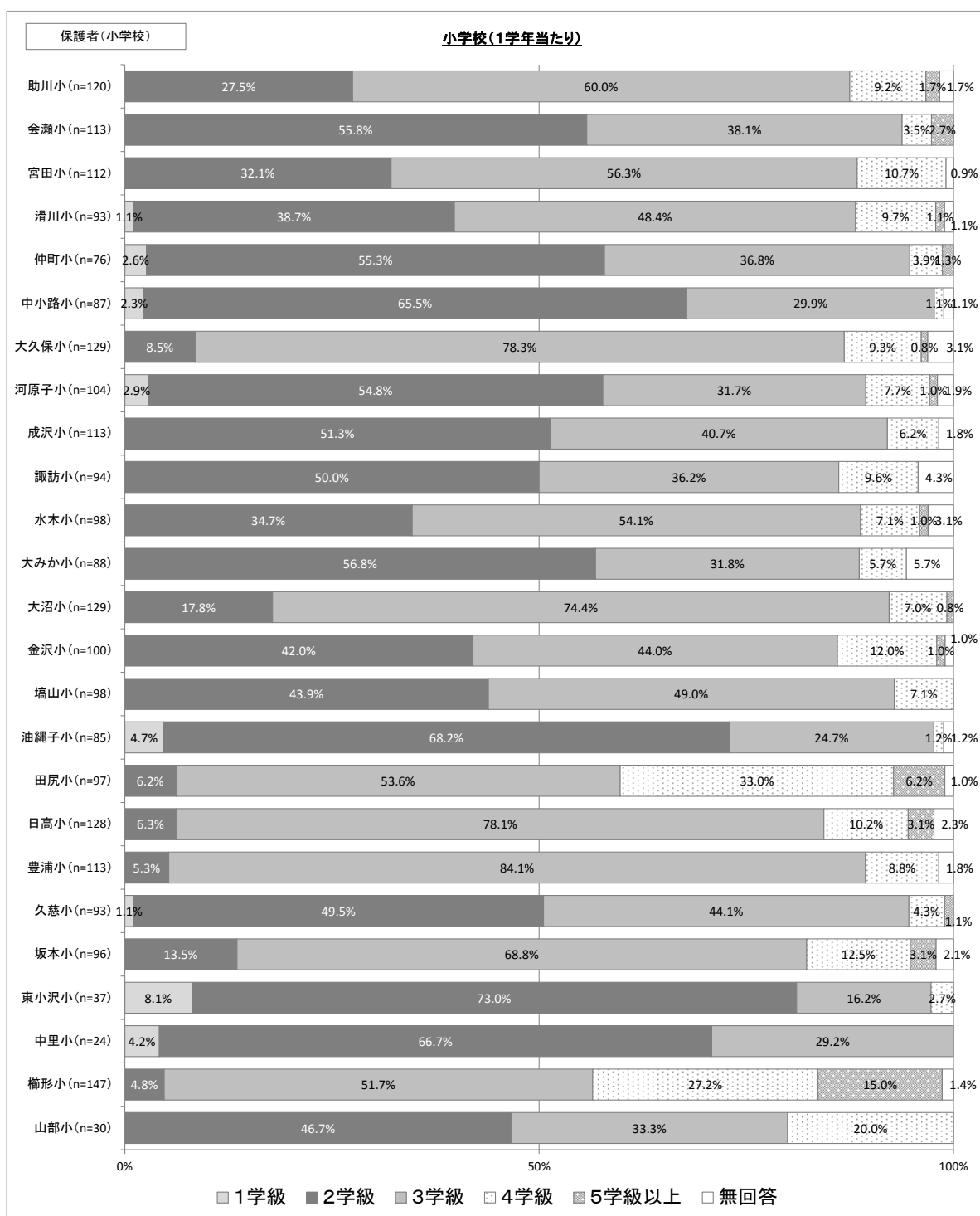
一般



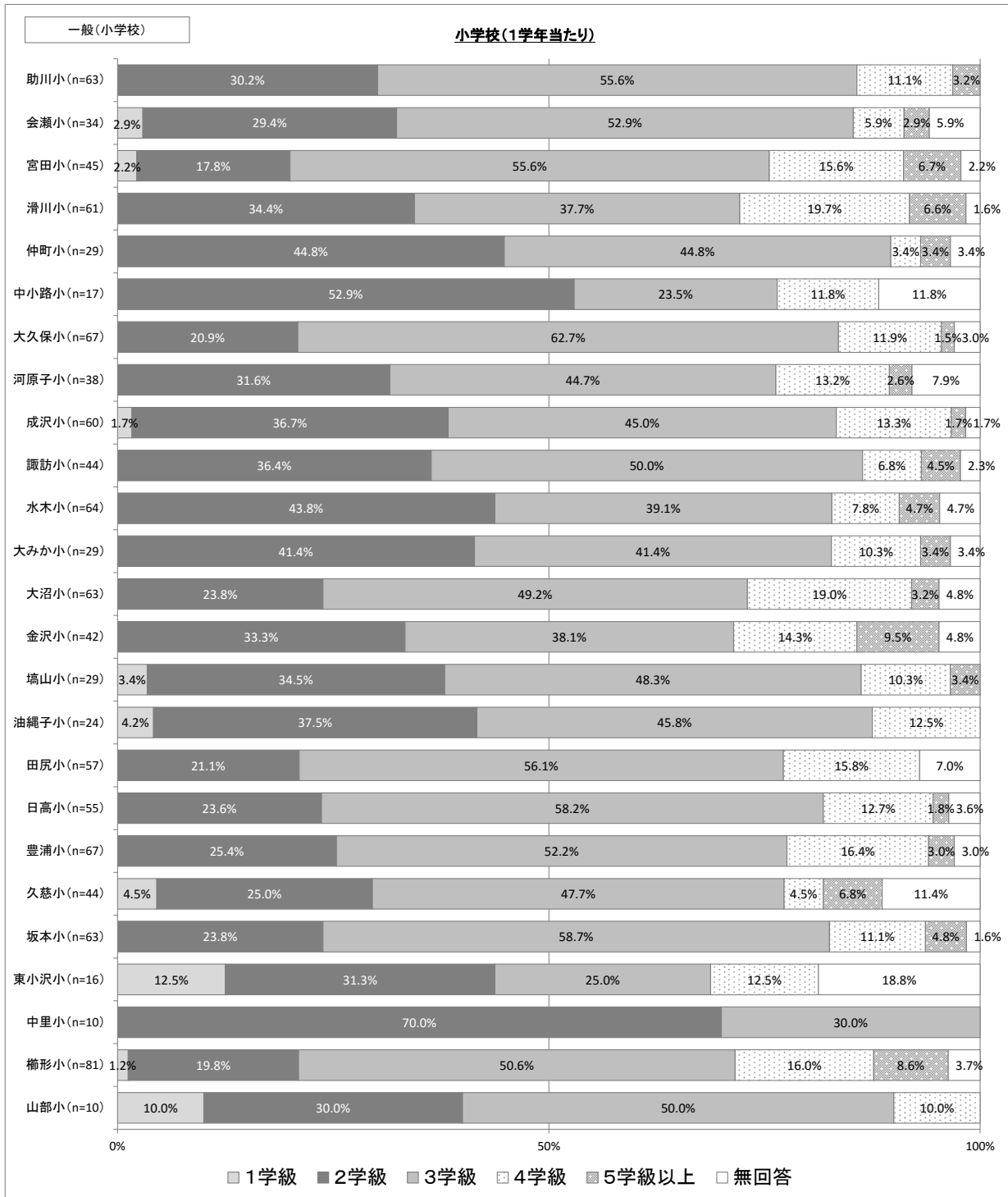
問 1 1 1 学年当たりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。

【小学校】

保護者

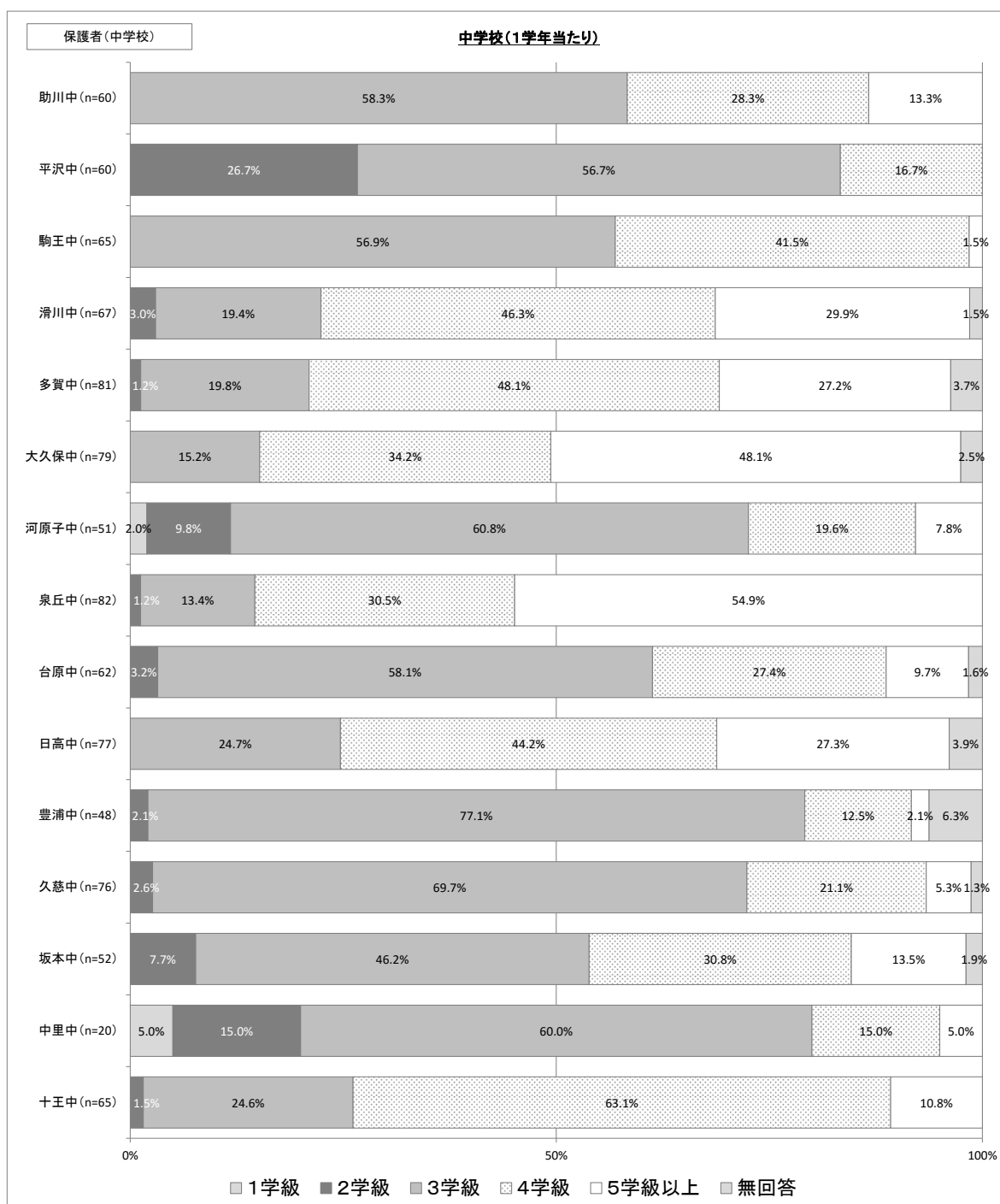


一般

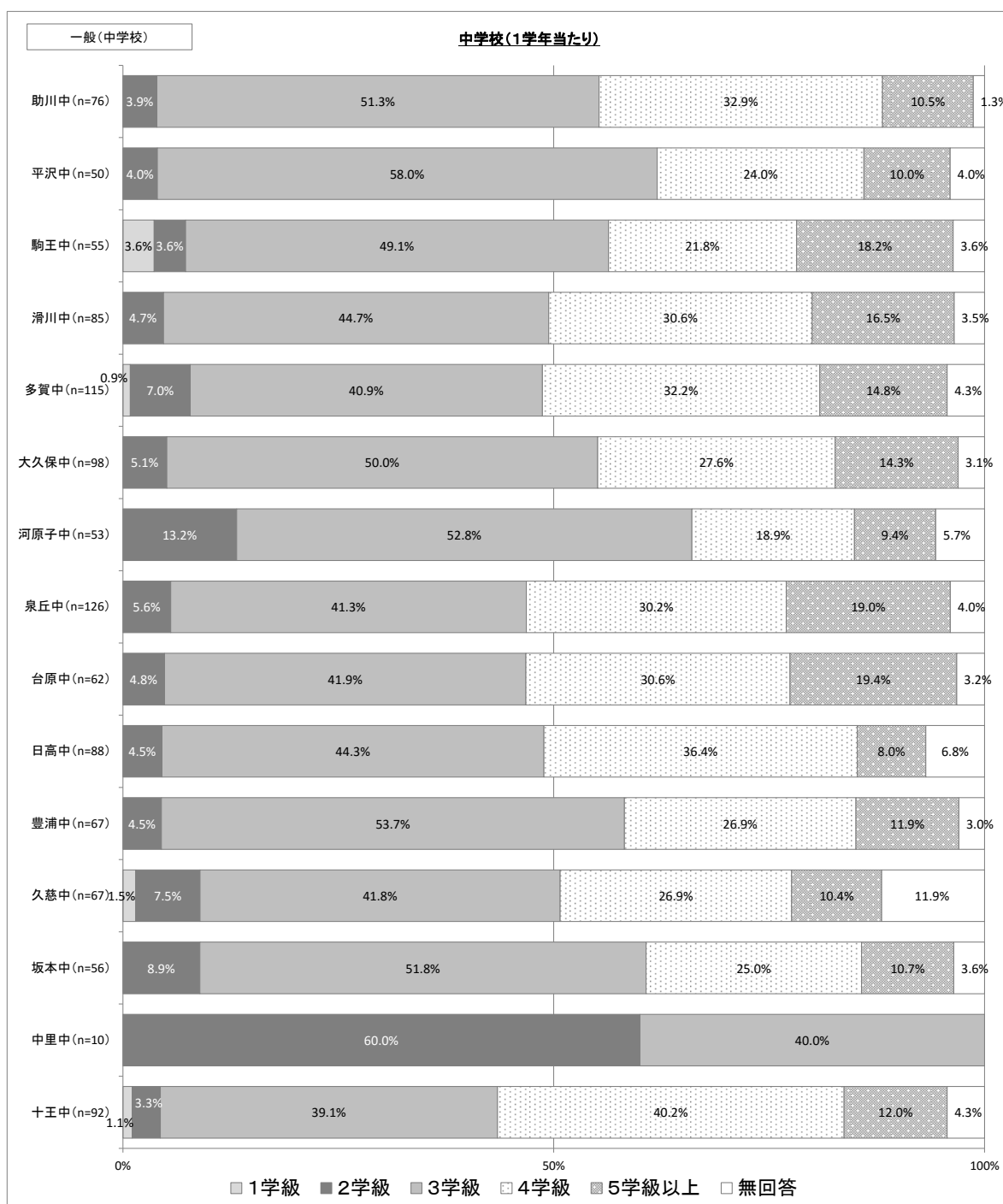


【中学校】

保護者



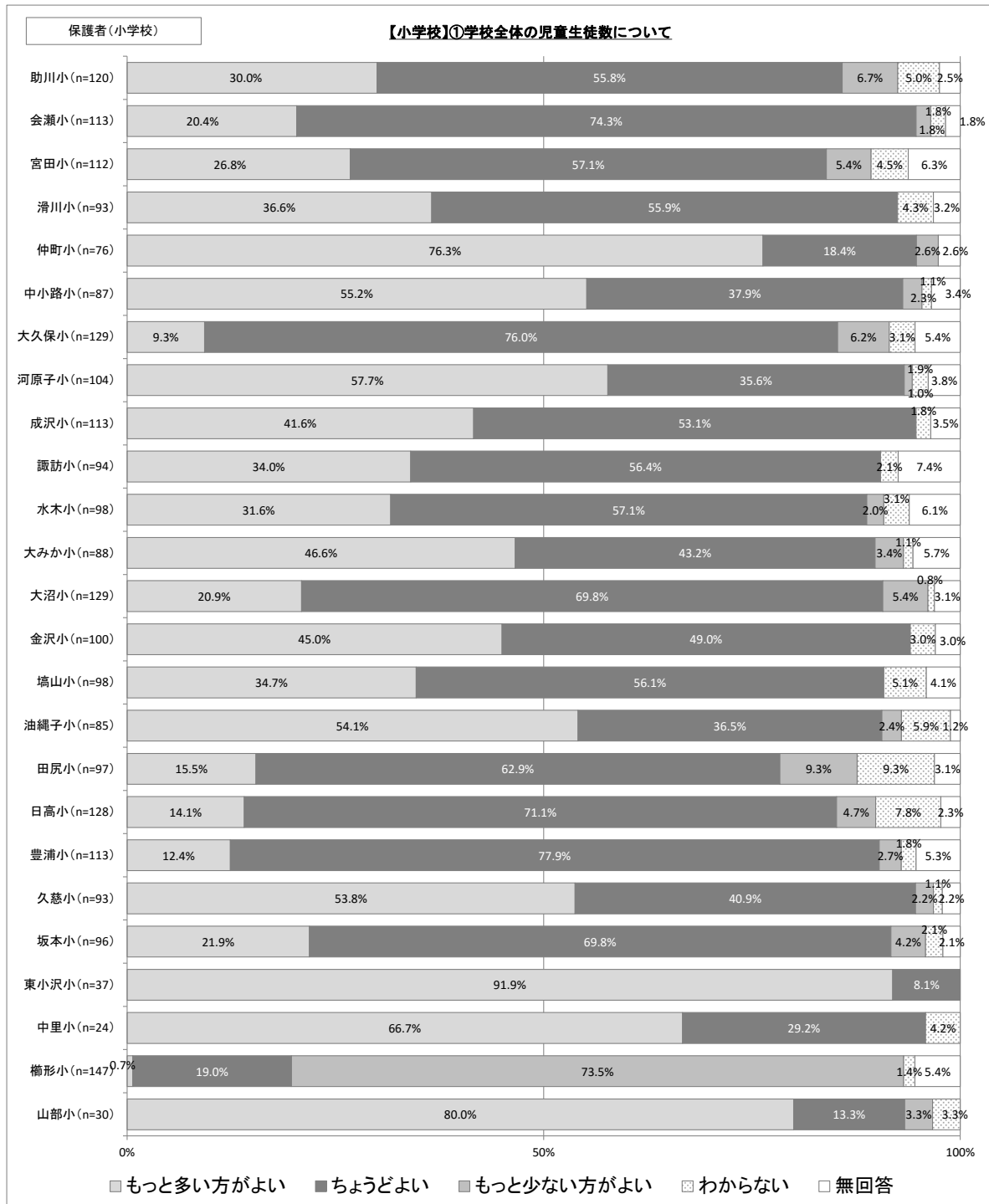
一般



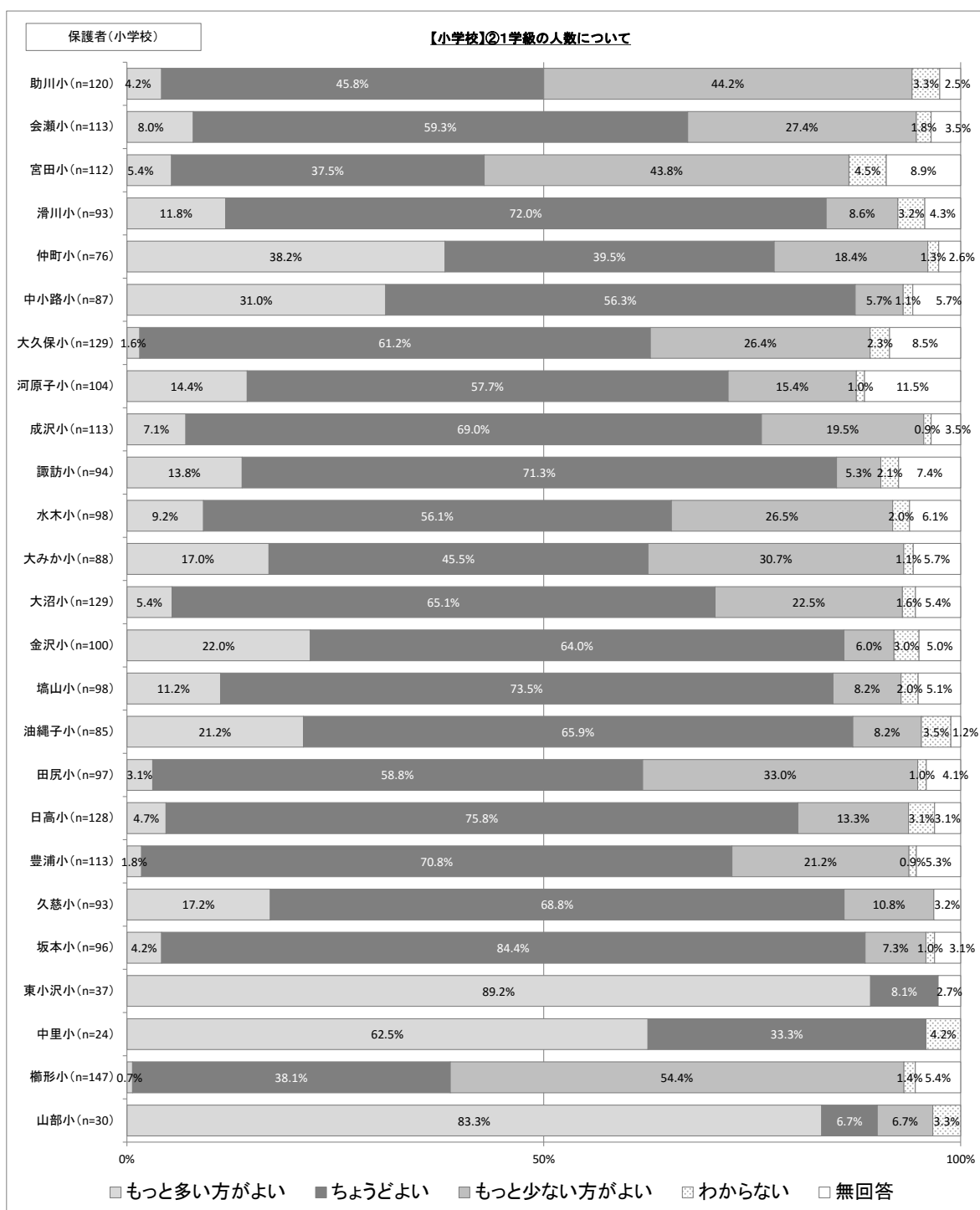
問 13 あなたの世帯のお子さんが通学している学校（又はあなたの勤務する学校）の児童生徒数や1学級の人数については、どのように感じていますか。小学校、中学校について、それぞれ1つ選んでお答えください。

【小学校】

保護者

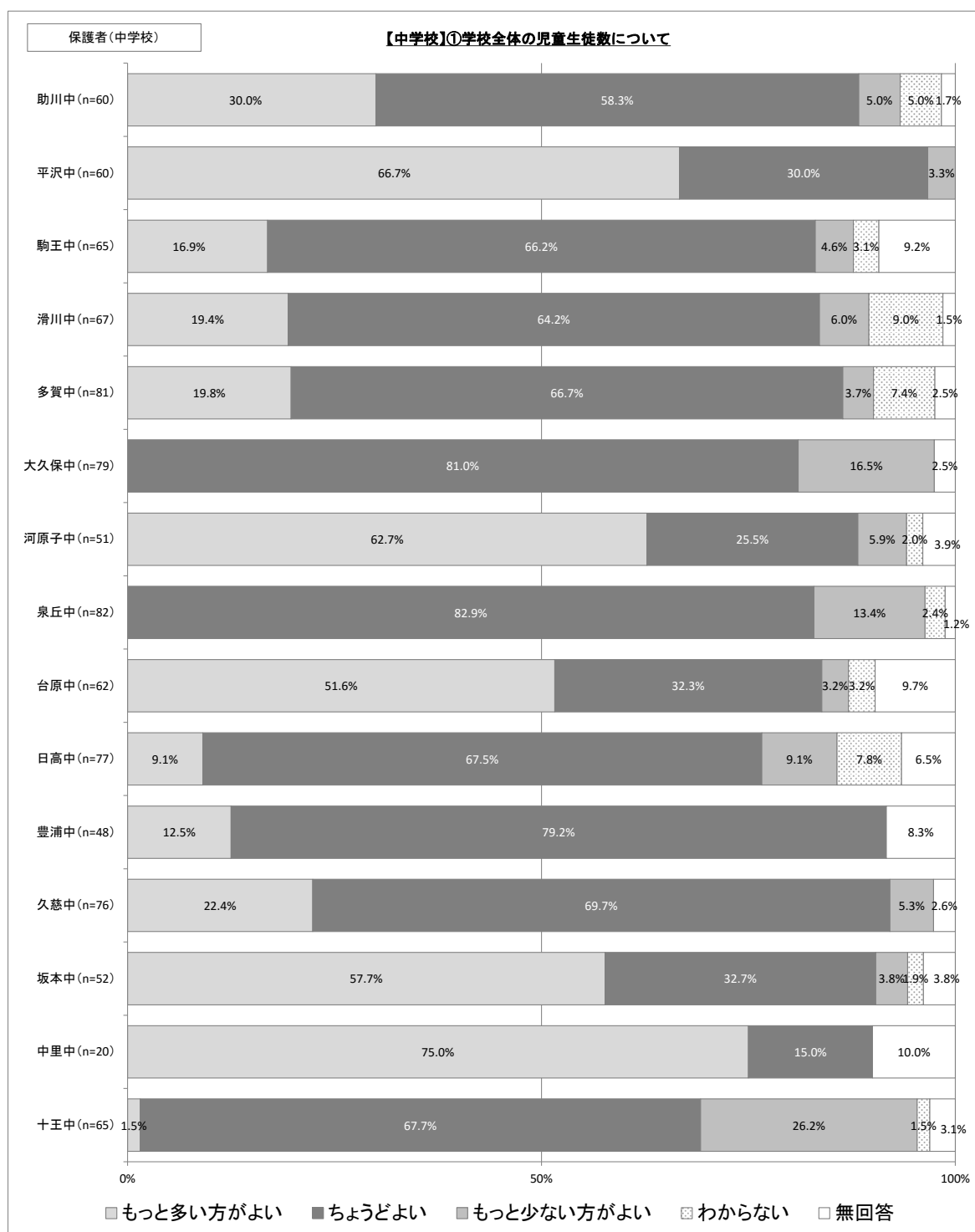


保護者

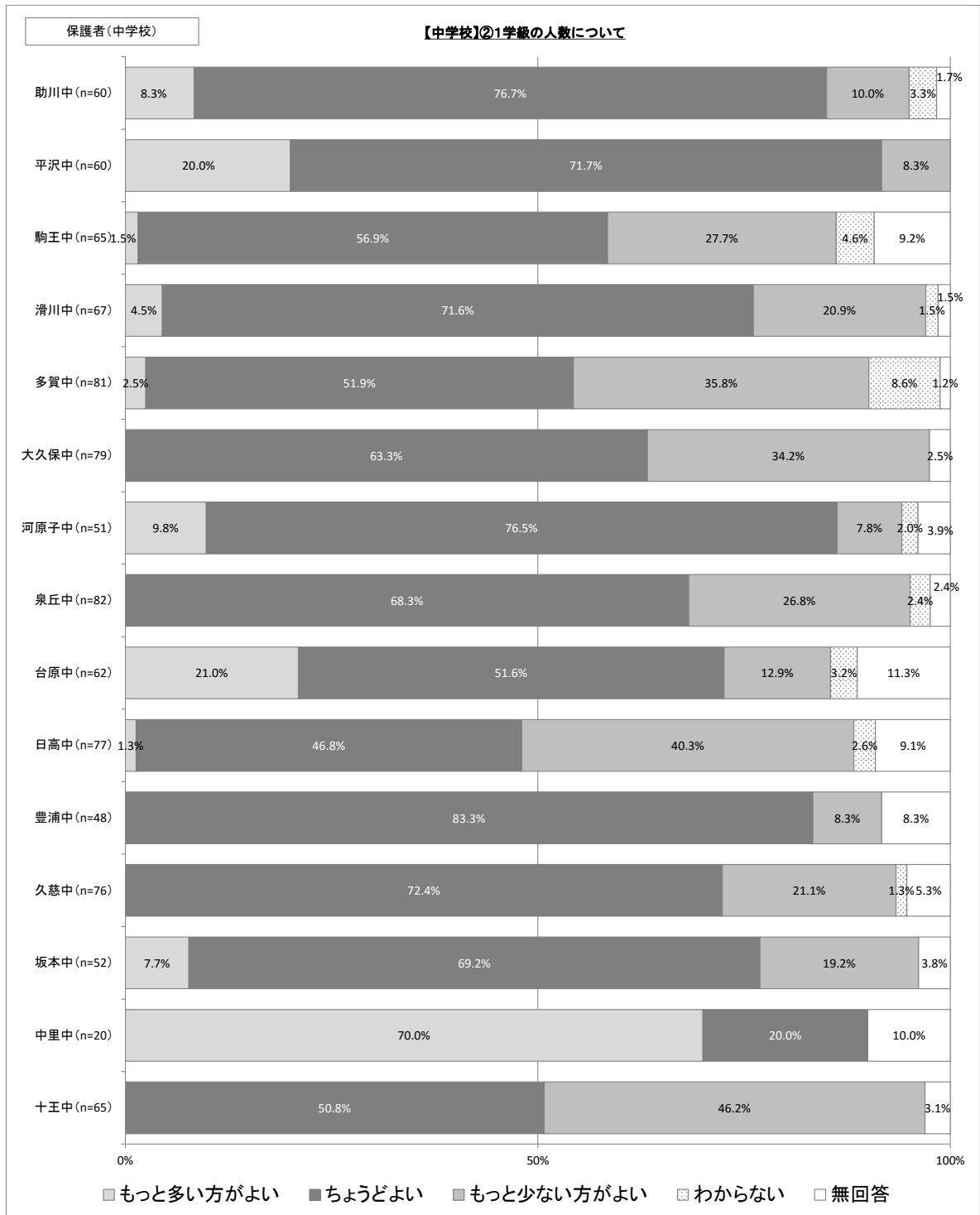


【中学校】

保護者



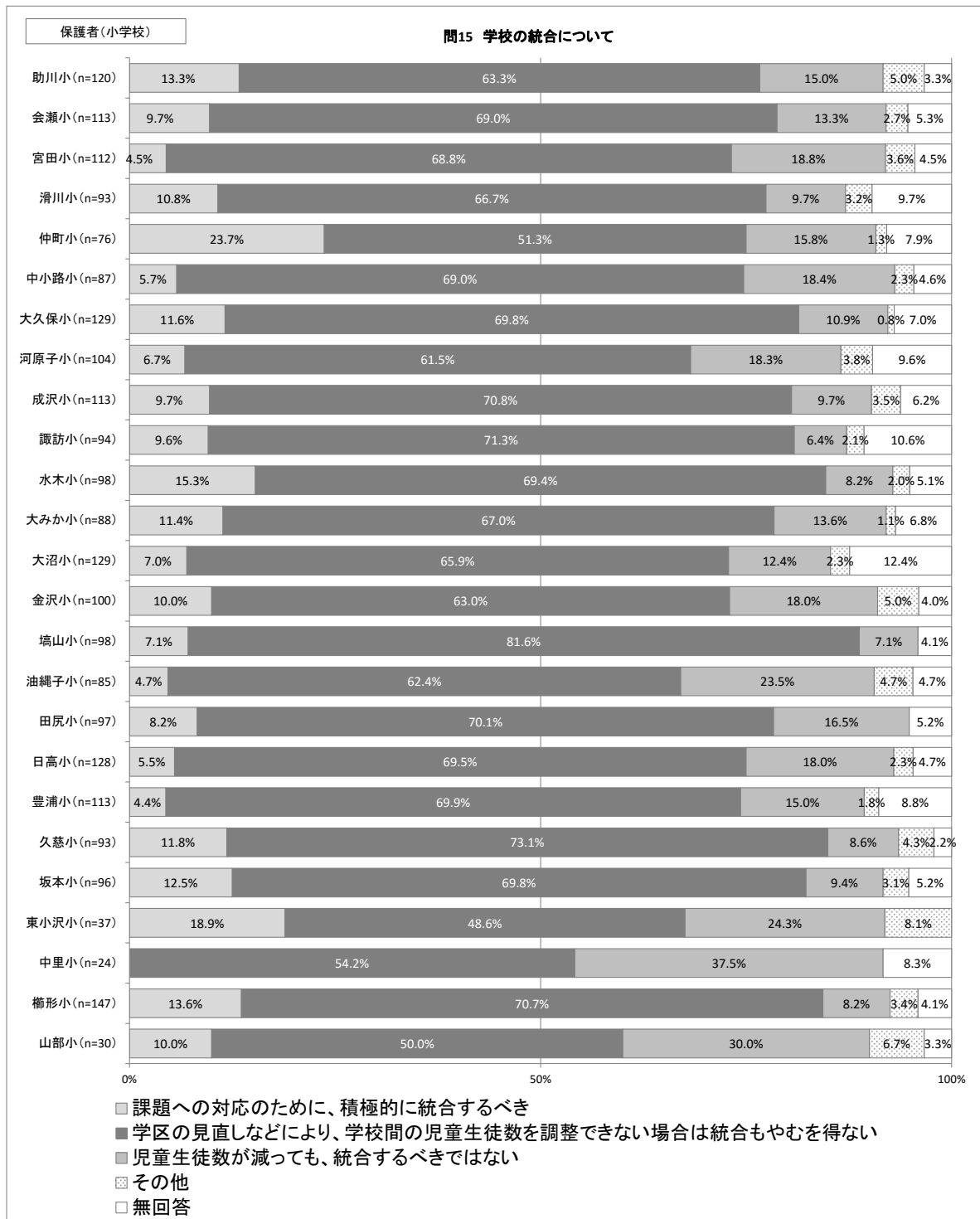
保護者



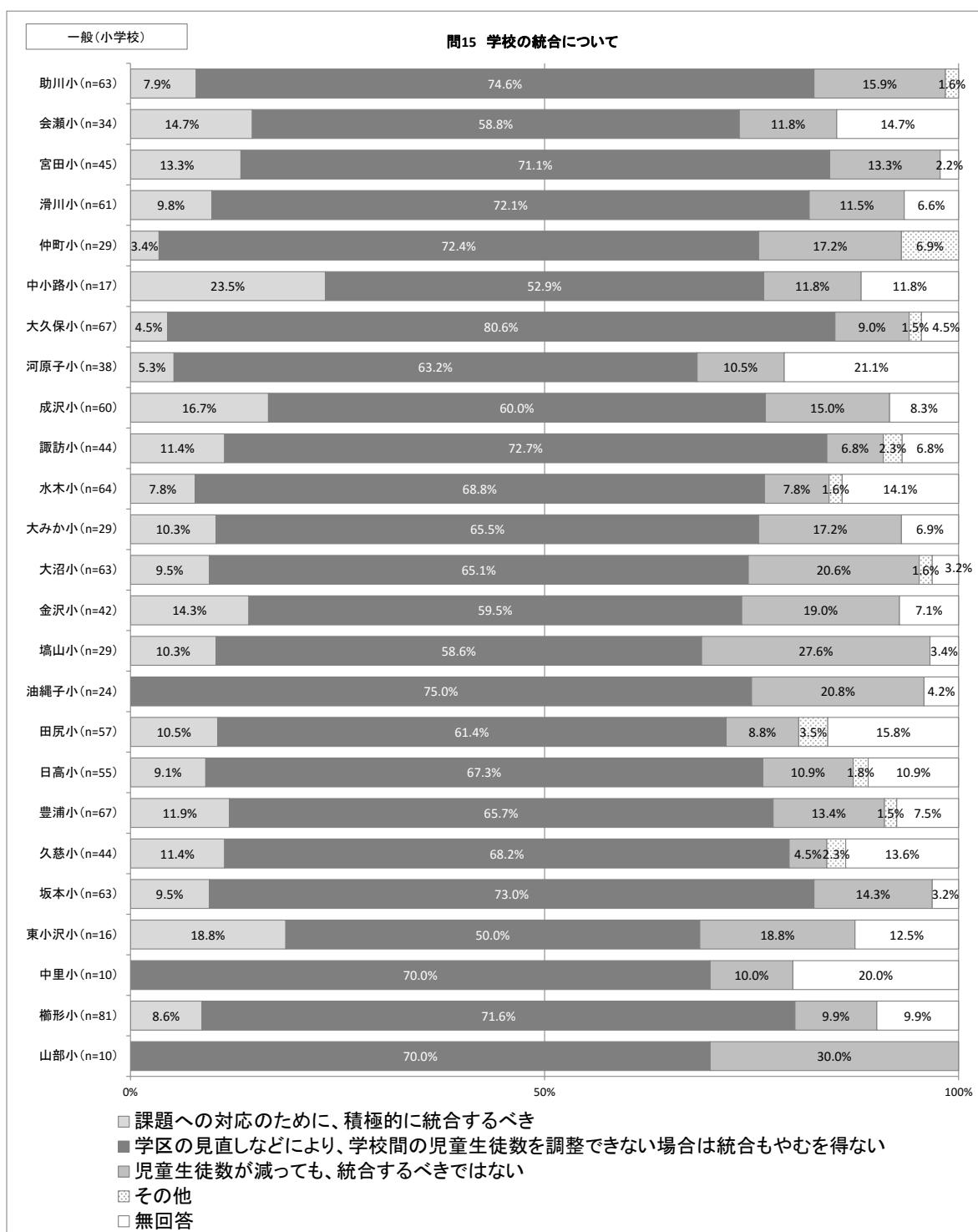
問15 小中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。このような対応についてどのように考えますか。

【小学校】

保護者

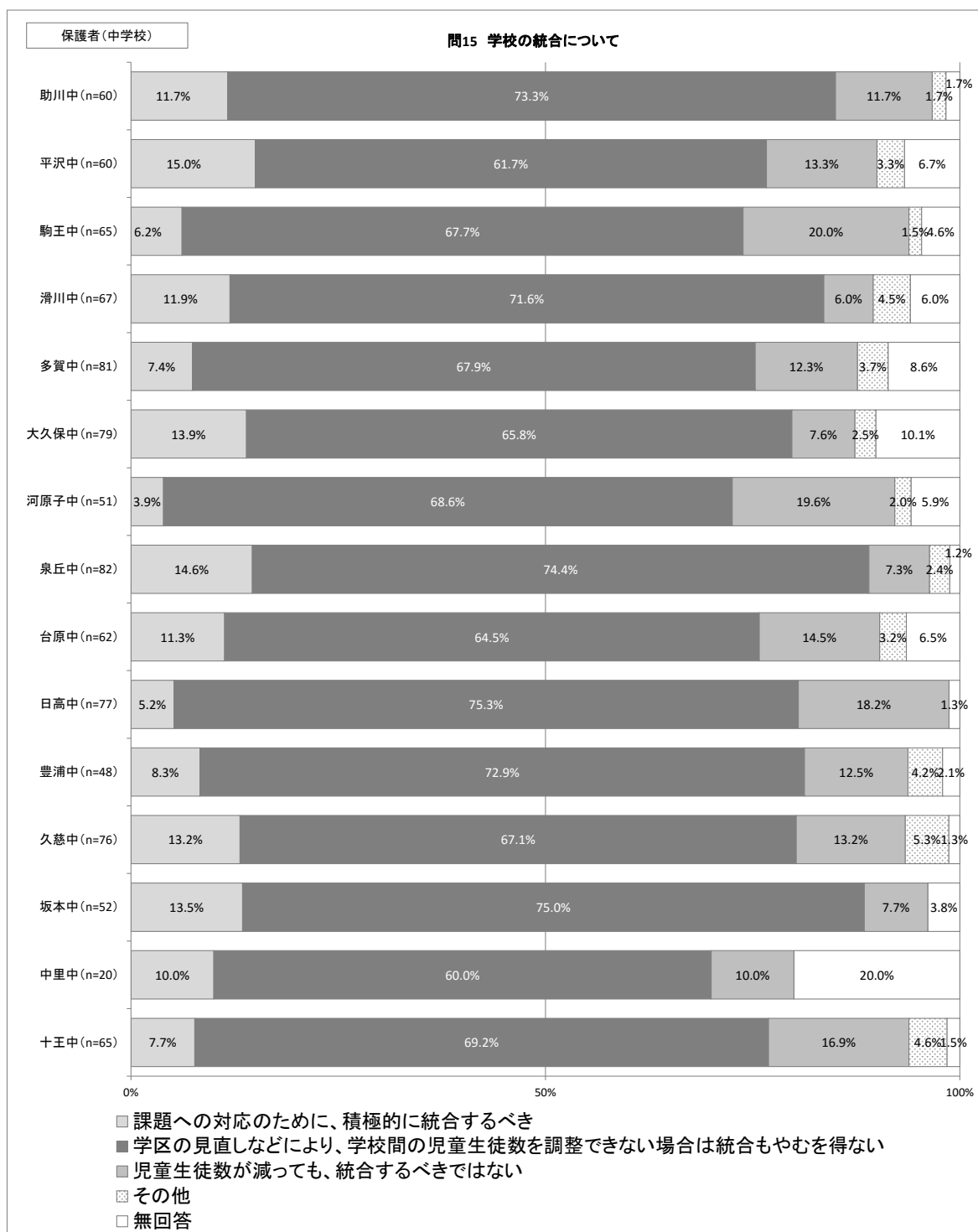


一般

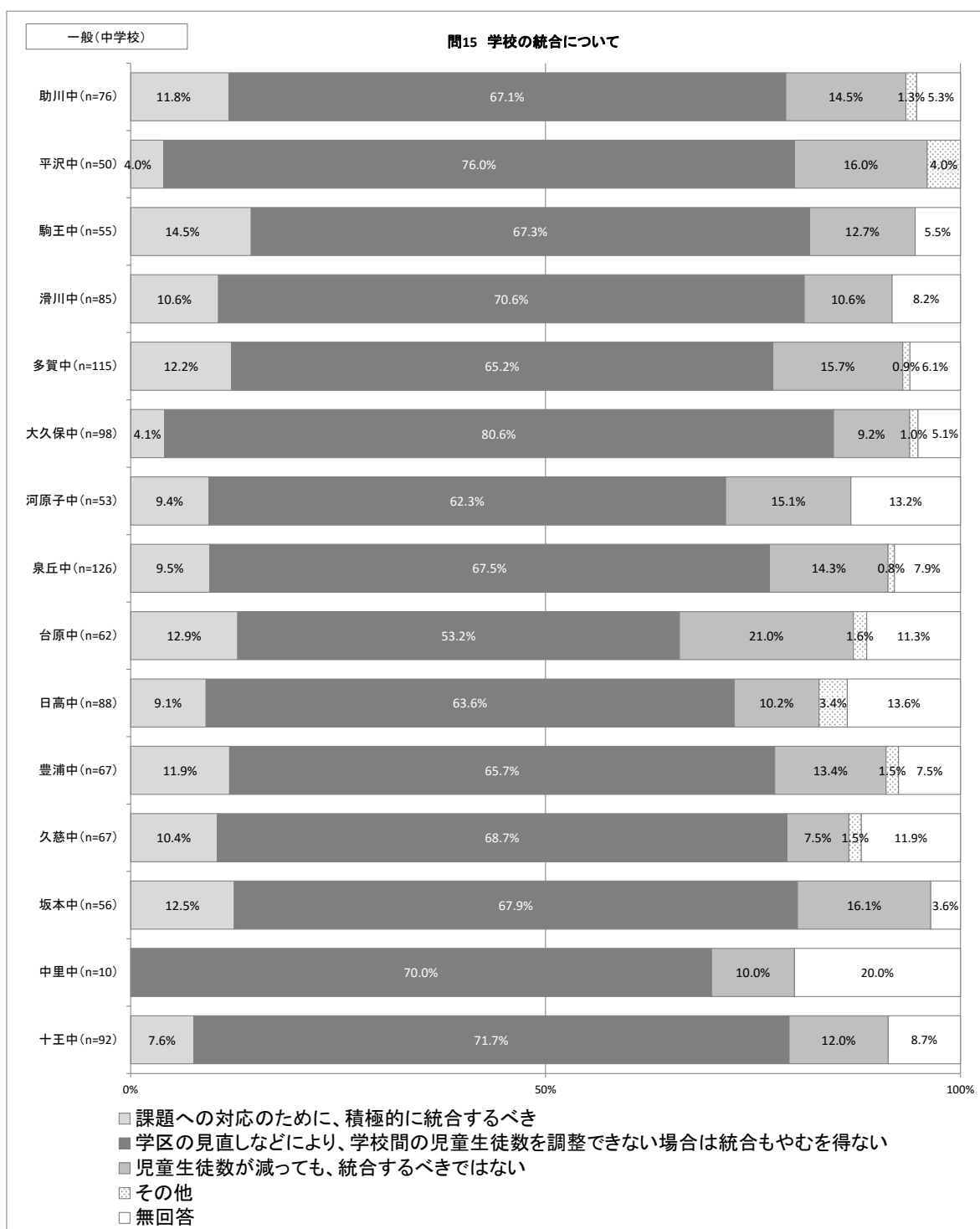


【中学校】

保護者



一般



小中学校の適正規模に関する意識調査について（お願い）

日立市では、子どもたちの健やかな成長を願い、一人一人の子どもたちが輝く「とき」を大切にしながら、家庭、学校、地域と共に、子どもたちの教育に取り組んでおります。

家族に支えられ、地域の方々に見守られている中で、子どもたちは、安心して遊び、学ぶことができます。好きなことに夢中になる子どもたちの姿は、活気に満ちあふれています。それは、子どもたちが自らの夢に向かう活力となり、私たちもたくさんの元気をもらいます。これからも、未来を拓く子どもたちを皆様と共に育てていきたいと考えております。

少子化の進行が社会的な課題となって久しくなりますが、本市の児童生徒数は減少しており、今後の人口推計においてもその傾向が続くと見込まれます。

小中学校の規模が小さくなることで、きめ細かな指導が期待できる一方で、クラス替えができない、集団活動が制限されるなどの学習環境への影響が懸念されるとともに、財政上の課題への取り組みも求められます。

このような中で、次代を担う人材を育てるために、どのようなことが必要となるのでしょうか。

本市では、将来にわたり、日立の子どもたちにとってより良い教育環境を提供するため、様々な機会を捉え、皆様の御意見を反映させていきたいと考えております。

この度は、その一環として、小中学校の適正な規模について意識調査を実施いたします。ぜひ、御協力くださいますようお願いいたします。

平成 28 年 11 月 日立市教育委員会



【 参 考 】

＊ ＊ 学校の規模に基準はあるの？ ＊ ＊

茨城県教育委員会では公立小中学校の適正規模について指針を示し(平成 20 年度)公立小中学校の適正規模として下記を基準としました。

- ・小学校は、クラス替えが可能な各学年^(※1)2学級以上となる12学級以上が望ましい。
- ・中学校は、クラス替えが可能で全ての教科の担任が配置できる9学級以上が望ましい。(主要5教科で複数の^(※2)教員配置が可能)

(出典：茨城県教育委員会「公立小中学校の適正規模について(指針)」)

(※1) 学級 この場合の学級には、特別支援学級は含まれません。

(※2) 教員配置 中学校では、学級数に応じて教科ごとの教員数が定められています。例えば、7学級の場合、国語・社会・英語の教員が1人となり、3学年分の授業を1人の教員が担当します(9学級以上は各2人)。6学級では、さらに家庭科の教諭が配置されず、家庭科免許のない教諭が授業を行ったり(県教育委員会の許可が必要)、家庭科免許を持つ講師が授業を行います。

＊ ＊ 日立市の学校は茨城県の基準を満たしているの？ ＊ ＊

日立市立小・中学校の児童数は、平成 18 年度に 17,137 人だったものが平成 28 年度は 13,736 人(19.9%減)となり、平成 38 年度は 10,766 人(21.6%減)と推計されています。

また、平成 28 年度の1校あたりの平均学級数は、小学校 12.2 学級、中学校 10.1 学級です。全部または複数の学年でクラス替えができない小学校が5校(複式学級保有校を除く)あります。

＊ ＊ 基準に満たない学校は？ ＊ ＊

文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」(平成 27 年度)の中では、教育的な観点から「一定の学校規模を確保することが重要」としています。

その一方で、「適正規模化を進めることが困難であるとする地域や、小規模校を存続させることが必要であるとする地域、一旦休校とした学校をコミュニティの核として再開することを検討する地域なども存在するところであり、こうした市町村の判断も尊重される必要があります。」としています。

このように、学校の適正規模を考えるにあたっては、地理的要因や地域事情による小規模校の存続を否定するものではなく、十分な検討を必要とします。

小中学校の適正規模に関する意識調査

平成 28 年 11 月 日立市教育委員会

この調査は、市内にお住まいの 18 歳以上の方又はお子様が日立市立学校に通学している保護者の方を対象に、無作為に抽出してお送りしています。

ご返送いただいた回答は、子どもたちのより良い教育環境を検討するための参考として活用させていただくもので、この目的以外には一切使用いたしません。

また、無記名（匿名）での回答ですので個人が特定されることはございません。率直なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

【 記入にあたってのお願い 】

- (1) 宛名のご本人がお答えください。
- (2) 設問の選択肢の中からご自身の考えに近いものを選び、の中に番号を記入してください。
- (3) ご記入いただいた用紙は、12月12日（月）までに同封の封筒に入れ封をして、切手を貼らずに投函してください。
- (4) また、この調査用紙を学校から配布された保護者の方は、調査用紙が入っていた封筒に入れ封をして、12月12日（月）までに担任の先生にご提出ください。

この調査に関するお問い合わせは…

日立市教育委員会 学務課 学校適正配置推進室

(担当：渡邊・鈴木(伸))

電 話 0294 (23) 9153・9164

F A X 0294 (22) 0465

E-mail tekisei@city.hitachi.lg.jp (代表)

回答欄に番号をご記入ください。



【 あなたのことについてお伺いします 】

問1 あなたの性別をお答えください。

- (1) 男性 (2) 女性

問2 あなたの年齢をお答えください。

- (1) 10歳代 (2) 20歳代 (3) 30歳代 (4) 40歳代
(5) 50歳代 (6) 60歳代 (7) 70歳以上

問3 あなたの世帯には、18歳以下の方はいらっしゃいますか。

- (1) いる (2) いない

問4 問3で「(1) いる」と答えた方にお伺いします。

あなたの世帯の18歳以下の方の就学等の状況について、該当するものをすべてお答えください。

- (1) 就学前の乳幼児 (2) 小学校低学年 (3) 小学校中学年
(4) 小学校高学年 (5) 中学生 (6) 高校生
(7) その他

--	--	--	--	--	--	--

問5 あなたがお住まいの小学校区はどこですか。

学区がご不明な場合は、()カッコ内に「〇〇町△丁目」とご記入ください。

- (1) 助川 (2) 会瀬 (3) 宮田 (4) 滑川 (5) 仲町
(6) 中小路 (7) 大久保 (8) 河原子 (9) 成沢 (10) 諏訪
(11) 水木 (12) 大みか (13) 大沼 (14) 金沢 (15) 塙山
(16) 油繩子 (17) 田尻 (18) 日高 (19) 豊浦 (20) 久慈
(21) 坂本 (22) 東小沢 (23) 中里 (24) 楡形 (25) 山部

	学区がご不明な場合
	町 丁目

問6 あなたがお住まいの中学校区はどこですか。

学区がご不明な場合は、()カッコ内に「〇〇町△丁目」とご記入ください。

- (1) 助川 (2) 平沢 (3) 駒王 (4) 滑川 (5) 多賀
(6) 大久保 (7) 河原子 (8) 泉丘 (9) 台原 (10) 日高
(11) 豊浦 (12) 久慈 (13) 坂本 (14) 中里 (15) 十王

	学区がご不明な場合
	町 丁目

【 小中学校における望ましい学校教育についてお伺いします 】

問7 期待する子どもの将来像はどのようなものですか。

あなたの考えに近いと思われるものを、3つまでお答えください。

- (1) 社会や周囲の役に立つことができる
- (2) 物事の善悪が判断でき、他人に迷惑をかけない
- (3) 周囲の人と協力し合いながら生活ができる
- (4) 礼儀正しく、他人を敬う
- (5) 自分の持つ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる
- (6) 自己を表現し、個性を発揮できる
- (7) 自分で新しい道を切り拓いていくことができる
- (8) 心身共に健康である
- (9) 国際的に活躍する
- (10) 自分の夢を実現し、好きなことで生活ができる
- (11) その他 ()

--	--	--

問8 小中学校において、特に力を入れてほしいこと、これから取り組んでほしいことは何ですか。

あなたの考えに近いと思われるものを3つまでお答えください。

- (1) 基礎的な学力を確実に身につけること
- (2) 習熟度別指導(※1)など、きめ細かな授業の実施
- (3) 小学校における教科担任制(※2)による専門性の高い授業の実施
- (4) 自ら学び自ら考える力を身につけること
- (5) 職業体験などの社会体験活動を充実し、将来に夢や希望が持てるようにすること
- (6) 計画的に宿題を出すなど、学習習慣を身につけること
- (7) 授業のユニバーサルデザイン化(※3)を研究し、実践すること
- (8) 健康の保持増進と体力の向上を図ること
- (9) 道徳教育の充実
- (10) 郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着を持てるようにすること
- (11) 環境教育や消費者教育、情報教育などの社会の変化に応じた教育を充実すること
- (12) その他 ()

※1 習熟度別指導

学習内容の理解度によって少人数のグループに分けて指導を行うこと。

※2 小学校における教科担任制

中学校のように各教科の教員免許を持つ教員がその科目の授業を行うこと。
小学校では学級担任が全教科の授業を行うが、算数や理科など高学年で内容の専門性が高くなる教科について、教科の免許を持つ教員が授業を行う。児童の関心を高めながら、中学校での学習内容に円滑に接続する目的で行う。

※3 授業のユニバーサルデザイン化

特別な支援が必要な子どもたちのために特化された授業を行うのではなく、全ての児童生徒にとって分かりやすく楽しい授業を行うこと。

--	--	--

【 児童生徒数についてお伺いします 】

問9 日立市の小学校の①1校あたりの児童数(※1)や、②1学級の人数(※2)について、どのように感じていますか。

① 1校あたりの児童数について

※1 日立市の小学校の現状(25校の平均)

1校あたりの児童数	1学年あたりの児童数
約353人	約59人

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

--

② 1学級の人数について

※2 日立市の小学校の現状(25校の平均)

1学級あたりの人数
約29人

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

--

問10 日立市の中学校の①1校あたりの生徒数(※3)や、②1学級の人数(※4)について、どのように感じていますか。

① 1校あたりの生徒数について

※3 日立市の中学校の現状(15校の平均)

1校あたりの生徒数	1学年あたりの生徒数
約327人	約109人

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

--

② 1学級の人数について

※4 日立市の中学校の現状(15校の平均)

1学級あたりの人数
約33人

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

【 1学年あたりの学級数(※)についてお伺いします 】

問11 1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。

小学校、中学校について、それぞれ1つ選んでお答えください。

- (1) 1学級 (2) 2学級 (3) 3学級 (4) 4学級
- (5) 5学級以上

※ 1学年の学級数

茨城県の基準では、1学年に換算すると小学校は2学級以上、中学校は3学級以上が望ましいとされています。平成28年度の日立市立学校の1学年あたりの学級数(平均)は、小学校2学級、中学校3.4学級となっており、平成38年度では小学校1.7学級、中学校2.6学級と推計されています。

小学校 (1学年あたり)	中学校 (1学年あたり)

問12 問11のように考える理由について、あなたの考えに近いと思われるものを、小学校、中学校それぞれ3つまでお答えください。

- (1) 習熟度別指導や専科指導(※)などの多様な学習環境が展開できる
- (2) クラス替えにより幅広い人間関係作りができる
- (3) 切磋琢磨の機会が増える
- (4) 社会性や協調性を養う機会が増える
- (5) 様々な環境で育った子どもたちによる交流が期待できる
- (6) 児童生徒の活躍の場が多くなる
- (7) クラブ活動や部活動の選択の幅が広がる
- (8) 人間関係を深めやすい
- (9) 学力を伸ばすことができる
- (10) 集団内でいろいろな役割分担を経験できる
- (11) 運動会や文化祭、遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる

- (12) 教員の人数が多く、校務等を適切に分担でき、児童生徒と関わる時間が増える
- (13) 教員相互の研修や評価・協力ができ、より良い授業づくりができる
- (14) 教員の目が一人ひとりの児童生徒に行き届く
- (15) その他 ()

※ 専科指導

小学校において、理科、音楽、図工などの専門性の高い教科について、その教科の教員免許を持つ教員が授業を行うこと。

小学校			
中学校			

【 小中学校に通っているお子さんがいる世帯の方にお伺いします 】

小中学校に通っているお子さんがいる世帯の方 → 問13へ
 上記以外の世帯の方 → 問15（次のページ）へ

問13 あなたの世帯のお子さんが通学している学校の児童生徒数や1学級の人数については、どのように感じていますか。小学校、中学校について、それぞれ1つ選んでお答えください。

① 学校全体の児童生徒数について

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

①

小学校	
中学校	

② 1学級の人数について

- (1) もっと多い方がよい
- (2) ちょうどよい
- (3) もっと少ない方がよい
- (4) わからない

②

小学校	
中学校	

問14 問13のように感じるの、なぜですか。

(小学校)

(中学校)

【 小中学校の小規模化への対応についてお伺いします 】

全国的な傾向と同様に、日立市においても少子化の進行により児童生徒数が減少し、小中学校が小規模化しています。

小規模校には、個別指導が行いやすいなどの利点もある一方で、集団活動に制約が生じたり、クラス替えができない、部活動が限定されたりするなど、子どもたちの学習環境への影響が懸念されています。

問15 小中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。このような対応についてどのように考えますか。

あなたの考えに近いと思われるものを1つ選んでお答えください。

- (1) 課題への対応のために、積極的に統合すべき
- (2) 学区の見直しなどにより、学校間の児童生徒数を調整できない場合は統合もやむを得ない
- (3) 児童生徒数が減っても、統合するべきではない
- (4) その他 ()

問16 日立市において、小中学校の小規模化が進んだ場合、どのようにすべきと考えますか。あなたの考えをお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

問17 今後、学区の見直しや学校の統合を検討する場合、優先して配慮すべきことについてどのように考えますか。

あなたの考えに近いと思われるものを小学校、中学校について、それぞれ3つまでお答えください。

- (1) 学区の見直しや統合後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深める
- (2) 児童生徒の精神的なケアに配慮する
- (3) 一人の子どもが、複数回の統合等を経験しないように配慮する
- (4) 通学路の安全性に配慮する
- (5) 学校までの距離が遠距離(※)とならないようにする
- (6) 路線バスの利用など遠距離通学者の通学方法に配慮する
- (7) 学校の規模が過大にならないように配慮する
- (8) 一部の地域に学校が集中しないように地域バランスに配慮する
- (9) 学校設備の充実
- (10) 学区の見直しや統合計画の十分な周知
- (11) 地域活動とのつながりが損なわれないように配慮する
- (12) その他 ()

※ 通学距離

通学距離について、「教育上適切な環境」(学校教育法施行規則)、「小学校はおおむね4km以内、中学校はおおむね6km以内」(義務教育諸学校設置費国庫負担法施行令)、また、「通学時間がおおむね1時間以内」(公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引)などが基準(目安)とされています。

小学校			
中学校			

～ 裏面へお進みください ～

小中学校の適正規模に関する意識調査 報告書

日立市教育委員会学務課学校適正配置推進室

日立市神峰町1丁目6番11号

電話 0294 (23) 9164 (直通)・050 (5528) 5124

ホームページ <http://www.city.hitachi.lg.jp/kyouiku/>

メールアドレス tekisei@city.hitachi.lg.jp
